



2016年 総合優勝
京都工芸繊維大学チーム



第**15**回 ものづくり・デザインコンペティション
全日本学生フォーミュラ大会

日時：2017.

9.5 - 9.9
火 土

会場：

静岡県

小笠山総合運動公園



入場
無料



クルマ+ものづくりに熱中する学生たち、
ここに集結!!

主催












公益社団法人自動車技術会
Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

目次

Contents



	文部科学大臣祝辞/会長挨拶 1 Congratulatory Message/President's Message	主催・後援・協賛・委員会組織 12 Organizer/Support/Committee Members	
	大会概要 2 Outline of Events	大会スタッフ一覧 13 Competition Staffs	
	スケジュール 3 Schedule of Events	大会ヒストリー 14 History of Competition	
	動的イベントコース概要 4 Dynamic Events	第14回 全日本学生フォーミュラ大会成績 15 2016 Student Formula Japan Report	
	登録チーム 6 Registered Teams	参加チーム【車両スペック】 16~25 Team Information (Vehicle Specifications)	
	表彰 7 Awards	参加チーム【チームメンバー・スポンサー】 26~50 Team Information (Members and Sponsors)	
	大会スポンサー一覧 8 Sponsors		



第15回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

第15回 全日本 学生フォーミュラ大会の開催を、心からお喜び申し上げます。

近年、イノベーションが急速に進展し、技術がめまぐるしく進化する中、第四次産業革命や「超スマート社会」(Society5.0)の実現に向け、人工知能・ビッグデータ・IoT (Internet of Things)などの技術革新を社会実装につなげ、産業構造改革を促す人材を育成する必要があります。

その中心を担う大学における工学系教育への期待が高まっていることを踏まえて、2017年1月、文部科学省内に、「大学における工学系教育の在り方に関する検討委員会」を設置しました。今後の工学系教育における学部・大学院の教育体制・教育課程の在り方、産学連携教育の在り方等について検討を行い、平成29年6月に「大学における工学系教育の在り方について(中間まとめ)」を取りまとめました。今後は、具体的な制度改正等について本年度中を目途に検討しつつ、来年度から順次実施し、平成31年度からの本格実施を目指すこととしております。

こうした中で、本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると思っております。

学生の皆様にとっては、レーシングカーの企画・設計・製作を通じて、ものづくりのすばらしさ・おもしろさを実感するとともに、メンバーとコミュニケーションを取りながら課題を発見し、解決していくことの大切さや、マネジメントワークやリーダーシップを学ぶ実践的な機会となるでしょう。それは、日頃学んでいる工学等の知識を超えた高いレベルへの挑戦であり、今後、技術者として社会で活躍するための価値ある経験になるものと考えます。

15回目を迎える本大会には、ICVクラス、EVクラス併せて、海外24チームを含む98チームのエントリーがあり、また、昨年度は、過去最多の延べ18,071名の参加があったとお伺いしております。本大会が国内外から広く認識され、そして高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

最後になりましたが、本大会に出場される各チームの皆様、指導教員や学校関係の皆様の御健闘を祈念するとともに、公益社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様の御尽力に敬意を表して、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣
松野 博一

第15回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて Welcome to 2017 Student Formula Japan

今年で15回目の開催を迎える「全日本 学生フォーミュラ大会」は、過去最高の118チーム(国内77、海外41)の参加申込みがありました。うち正式参加登録となった98チームを地域、国別にみると、国内では北海道1、東北2、関東甲信越31、東海、中部、北陸16、関西、中国、四国17、九州7となり、海外からは、タイ4、中国6、インド2、バングラデシュ1、インドネシア7、台湾3、さらにヨーロッパから1チームで、中には海外の大会で活躍している強豪チームもあり、来日を楽しみにしています。

日本の学生諸君には多くの国の学生と交流できる絶好の機会と捉え、積極的に技術および人的な交流をしていただくことを期待します。

本大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートいたしました。学生がチームを組んで構想・設計・製作した車両の、加速、ハンドリング、耐久性といった走行性能に加え、車両コンセプト、設計、製造、コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

学生たちは、ものづくりの厳しさ、楽しさ、喜びの中で、チームマネジメントやコミュニケーション能力を養うこととなります。

過去14回の大会開催を経て、本活動を経験した述べ15,000名以上の学生の多くがものづくりの第一線で活躍はじめていますが、今後、この大会が自動車産業で活躍する人材を輩出する活動として社会に認知されることを願ってやみません。

最後になりますが、参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、産学官の後援・協賛・スポンサーシップを頂戴した皆様、開催地の静岡県、掛川市ならびに袋井市の皆様、また大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。



公益社団法人自動車技術会
会長 松本宜之

大会概要

Outline of Events

大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、 【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、 【騒音 (ICV クラスのみ)】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB以下)、 【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、 【レイン (EV クラスのみ)】 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コスト Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮定のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	100
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	125
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	275
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
	その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 [ICV (ガソリン) クラスのみ] を実施します。	-
合計 Total Points		1000	

— 車両の主な設計要件・安全要件 —

Formula SAE® 2017-18 ルールに準拠

一般要件:

- ・タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両
- ・ホイールベース 1525mm 以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して 75% 以上。ホイールは 8 インチ以上・ボディワーク: コックピット開放部に対する要件を除き、車両前端からメインロールフープまたはファイヤーウォールに至る間のドライバーコンパートメントに、開口部があってはならない。
- ・横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細を規定・ブレーキは 4 輪すべてに作動し、独立した 2 系統の液圧回路を有すること、ブレーキペダルのすっぽ抜け時、それを検知し、エンジン停止するスイッチを装備のこと
- ・拘束システム (5 又は 6 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出 5 秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定

ICV:

- ・4 サイクルエンジンで排気量 710cc 以下。オリジナル設計の過給機の装着は可。リストリクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm・排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において所定の回転数で 110dB以下・燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備

EV:

- ・最大公称作動電圧は 600VDC
- ・バッテリーからの最大電力は、100ms を超えて連続的に 80kW より多く使わないこと、もしくは 500ms の移動平均値が 80kW を超えないこと。
- ・回生は許されるが時速 5km を超える車速で作動すること。



公益社団法人自動車技術会
全日本 学生フォーミュラ大会

スケジュール

Schedule of Events

第15回 全日本 学生フォーミュラ大会 スケジュール Schedule

※本スケジュールは諸事情により変更の場合があります。

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	実施場所
9/5 (火) 1日目				チーム受付										スタジアム エントランスホール
						車検								スタジアム
										プレゼンテーション審査				スタジアム
										コスト・デザイン審査				スタジアム
9/6 (水) 2日目														スタジアム エントランスホール
														スタジアム
														スタジアム
														スタジアム
														動的エリア
9/7 (木) 3日目														スタジアム
														動的エリア
														動的エリア
														動的エリア
9/8 (金) 4日目														動的エリア
														動的エリア
														動的エリア
														アリーナ
													デザイン ファイナル	
9/9 (土) 5日目														動的エリア
														動的エリア
														スタジアム正面
														アリーナ (屋外)
														アリーナ (屋内)
														表彰式

TSK レストランのご案内

<喫茶 / 軽食 / 売店>

下記日時にて、施設内常設レストランをご利用いただけます。

TSK レストラン

場所：エコパアリーナ 3階

日時：9月5日(火)～9日(土) 11:00～15:00

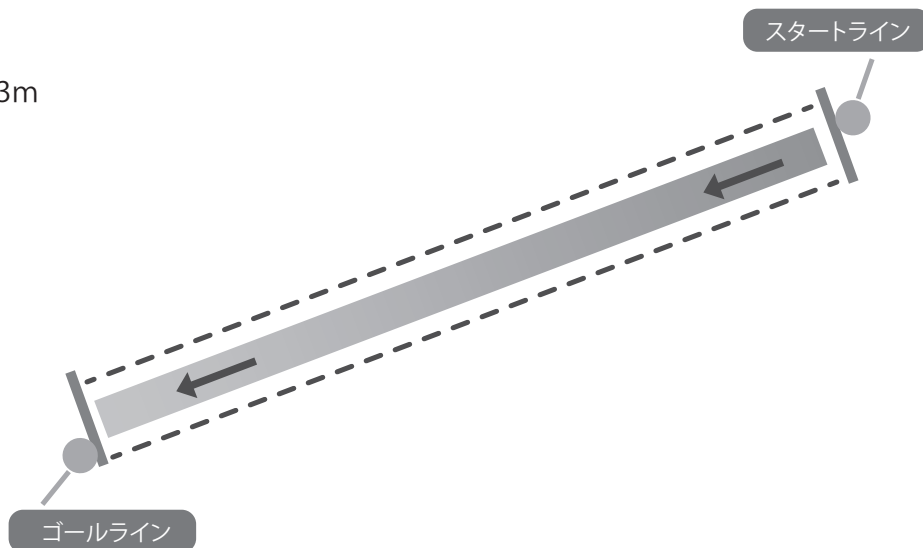
動的イベントコース概要

Dynamic Events

アクセラレーション<Acceleration>

コース概要

- 直線75m
- コース幅 3m

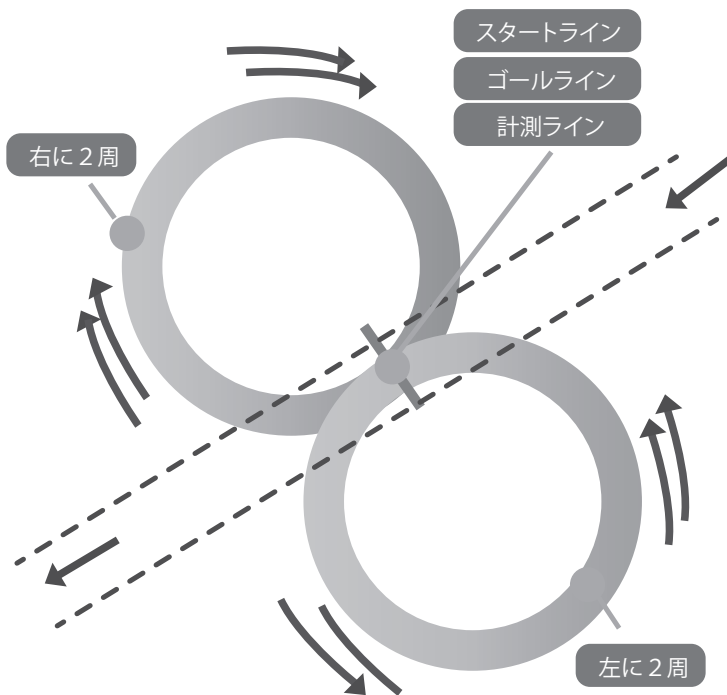


- ★直線0-75mの加速タイムを競う。
- ★上位チームのタイムは4秒台前半。
- ★スタート時のタイヤの空転を抑え、あとは駆動力性能の勝負となる。

スキッドパッド<Skid-pad>

コース概要

- 8の字コース(右2周・左2周)
- コース幅 3m



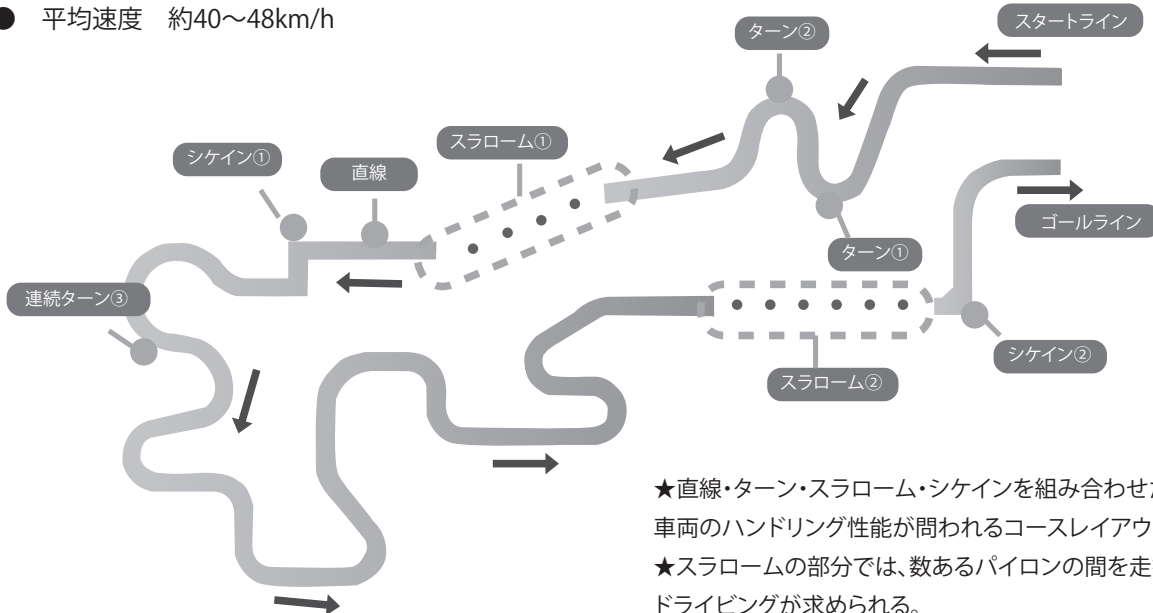
- ★左旋回と右旋回の周回タイムの平均を競う。
- ★上位チームのタイムは5秒を切る。
- ★パイロンタッチはペナルティとなり、車両の旋回性能が大切だ。

オートクロス<Autocross>

※こちらは昨年の参考コースとなります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約800mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約40~48km/h



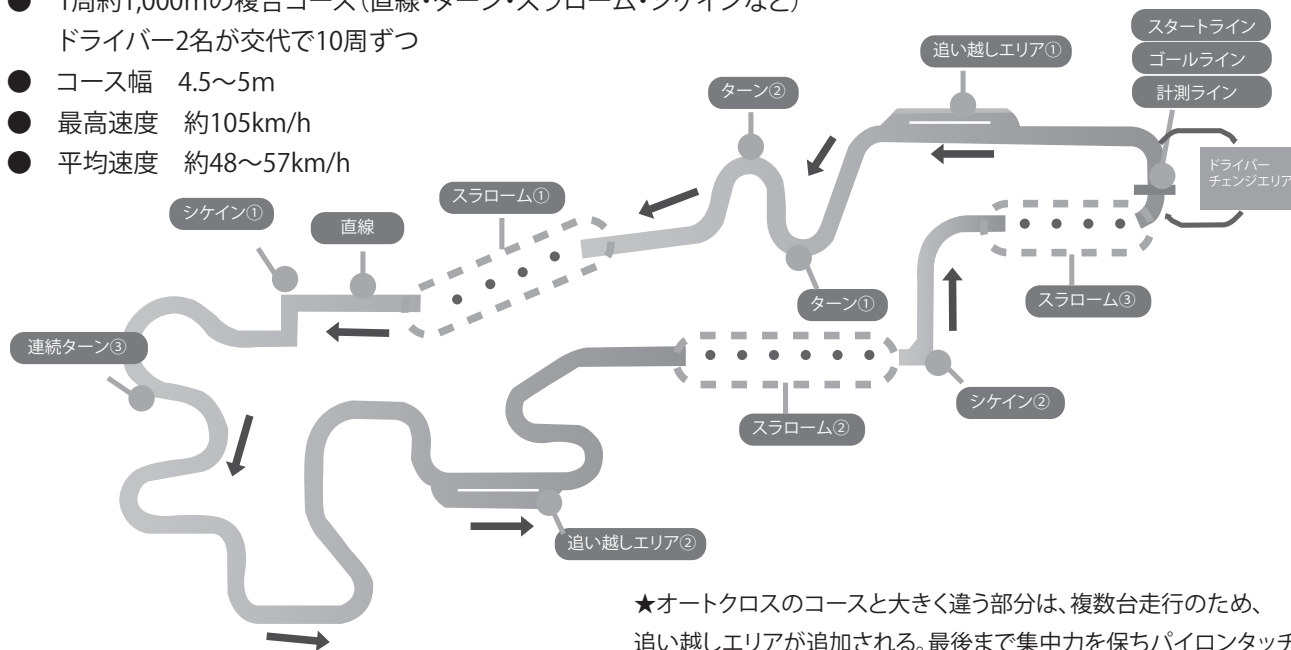
- ★直線・ターン・スラローム・シケインを組み合わせた約800mのコースで、車両のハンドリング性能が問われるコースレイアウトとなる。
- ★スラロームの部分では、数あるパイロンの間を走行するため慎重なドライビングが求められる。

エンデュランス<Endurance>

※こちらは昨年の参考コースとなります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約1,000mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
ドライバー2名が交代で10周ずつ
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約48~57km/h



- ★オートクロスのコースと大きく違う部分は、複数台走行のため、追い越しエリアが追加される。最後まで集中力を保ちパイロンタッチペナルティーをいかに最少に抑えるかが審査の鍵を握る。

★周回コースを約20キロ走行する。2名のドライバーが中間地点で交代となる。交代の際は、必ずICV車はエンジンを止め、EV車ならばトラクティブシステムを停止させて交代を行う。車両の熱上昇による再スタートには注意が必要だ。

Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name	Car No.	学校名 school name
ICV (ガソリンエンジン) クラス ICV class							
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	27	UNIVERSITAS NEGERI YOGYAKARTA	53	明星大学 Meisei University	82	帝京大学 Teikyo University
2	横浜国立大学 Yokohama National University	28	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	54	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	83	西日本工業大学 Nishinippon Insutite of Technology
3	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	29	上智大学 Sophia University	55	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	85	大阪府立大学 Osaka Prefecture University
5	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	30	東京都市大学 Tokyo City University	56	National Tsing Hua University	86	RAJSHAH UNIVERSITY OF ENGINEERING & TECHNOLOGY
6	同志社大学 Doshisha University	31	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	57	鳥取大学 Tottori University	96	Universitas Indonesia
7	神戸大学 Kobe University	32	King Mongkut's University of Technology Thonburi	58	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	98	Prince of Songkla University
8	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	33	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	59	崇城大学 Sojo University	EV クラス Electric class	
9	千葉大学 Chiba University	34	ものづくり大学 Institute of Technologists	60	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	E1	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 National Institute of Technology, Ichinoseki College/Hande University/Hande Prefectural University
10	立命館大学 Ritsumeikan University	35	東海大学 Tokai University	61	九州大学 Kyushu University	E2	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya
11	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	36	福井大学 University of Fukui	62	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	E3	東北大学 Tohoku University
12	大阪大学 Osaka University	37	岡山理科大学 Okayama University of Science	63	近畿大学 Kinki University	E4	Harbin Institute of Technology at Weihai
13	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	38	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	64	Sinhgad Technical Education Society	E5	名古屋大学 Nagoya University
14	茨城大学 Ibaraki University	39	名城大学 Meijo University	65	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	E6	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology
15	宇都宮大学 Utsunomiya University	40	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	67	国士館大学 Kokushikan University	E8	神奈川大学 Kanagawa University
16	早稲田大学 Waseda University	41	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	68	麻生工科自動車大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology	E9	R V College of Engineering
17	Tongji University	42	大阪産業大学 OSAKA SANGYO UNIVERSITY	69	静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	E10	Tongji University
18	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical Collage Nagoya	43	Harbin Institute of Technology at Weihai	70	Southern Taiwan University of Science & Technology/Xiamen University of Technology	E11	Liaoning University of Technology
19	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	44	Kasetsart University	71	National Taipei University Of Technology	E12	King Mongkut's University of Technolgy Thonburi
20	東京理科大学 Tokyo University of Science	45	静岡大学 Shizuoka University	72	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	E13	Universitas Gadjah Mada
21	山梨大学 University of Yamanashi	46	新潟大学 Niigata University	73	富山大学 University of Toyama	E15	新潟工科大学 Niigata Inst of Technology
22	岐阜大学 Gifu University	47	岡山大学 Okayama University	75	東京工科自動車大学校世田谷校 Tokyo Technical Collage/Setagaya Formula Team	E16	トヨタ東京自動車大学校 Toyota Technical College Tokyo
23	京都大学 Kyoto University	48	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	76	Sebelas Maret University	E17	Universitas Islam Indonesia
24	Universitas Gadjah Mada	49	成蹊大学 Seikei Univarcity	77	Hubei University Of Automotive Technology		
25	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	50	摂南大学 Setsunan University	78	Graz Technical University		
26	金沢大学 Kanazawa University	51	北海道大学 / 北海道科学大学 Hokkaido University/Hokkaido University of science	79	東京大学 The University of Tokyo		
		52	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	80	埼玉大学 Saitama University		

大会を安全に、楽しく観覧していただくためにご協力をお願いします。

【注意事項】

- ▲ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびブラクティスの観覧はできません。(指定バス保持者を除く)
- ▲ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ▲ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所でお願いします。
- ▲ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ▲ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ▲ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが生息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ▲ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

- ▲ 大会参加に際し生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ▲ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	総合得点が最も高いチーム	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の評価が高いチーム	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、耐久走行を除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム	1位	賞品	静岡県
	掛川市長賞 Mayor of Kakegawa City Award	動的審査の得点が最も高いチーム	1位	賞品	掛川市
	袋井市長賞 Mayor of Fukuroi City Award	静的審査の得点が最も高いチーム	1位	賞品	袋井市
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Awards	全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（書類遅延及びエンデュランス完走後の騒音ペナルティーが無いこと）	—	総額 70 万円賞品及び賞金（総額を受賞チーム分割）	日本自動車工業会
	日本自動車部品工業会会長賞 JAPIA Chairman Awards	エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	1位	5 万円	日本自動車部品工業会
	ICV総合優秀賞 Spirit of Excellence Awards for ICV class	ICV クラスで総合得点が最も高いチーム	1～6位	① 10 万円 ② 9 万円 ③ 8 万円 ④ 6 万円 ⑤ 5 万円 ⑥ 4 万円	小野測器
EV総合優秀賞 Spirit of Excellence Award for EV class	EV クラスで総合得点が高いチーム	1位	① 4 万円+副賞	ピューズ / 静岡県	
種目別表彰	コスト賞 Cost Awards	コスト・製造審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 2.5 万円 ② 1 万円 ③ 0.5 万円	デュージャパン
	デザイン賞 Design Awards	デザイン（設計）の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Awards	プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 4 万円 ② 3 万円 ③ 1 万円	東洋ゴム工業
	加速性能賞 Acceleration Awards	アクセラレーション（加速性能）審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-Pad Awards	スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 2.5 万円 ② 1 万円 ③ 0.5 万円	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Awards	オートクロス審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 4 万円 ② 3 万円 ③ 1 万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Awards	エンデュランス（耐久走行）審査の得点が最も高いチーム	1～3位	賞品	MOTUL
	省エネ賞 Efficiency Awards	消費効率審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	日本ミシュランタイヤ
	ルーキー賞 Rookie Awards	日本大会初参加で総合得点が最も高いチーム	1位 1位	ICV クラス ① 2 万円 EV クラス ① 2 万円	ジェイアイ傷害火災保険
CAE特別賞 CAE Awards	CAE 技術の評価が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	アルテアエンジニアリング	
最軽量化賞 Lightweight Engineering Awards	エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム	1～3位 1位	ICV クラス ① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円 EV クラス 2 万円	深井製作所	
ベスト・サスペンション賞 Best Suspension Awards	サスペンション性能評価が最も高いチーム	1～3位	① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円	ゼット・エフ・ジャパン	
ジャンプアップ賞 Best Improvement Awards	全ての審査に参加し、前回大会比で最も総合得点を向上させたチーム	1～3位	① 賞品 副賞（①～③）	ニコルレーシングジャパン 袋井商工会議所	
特別表彰	ベスト三面図賞 Best Three-View Drawing Award	設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多く多くの情報を的確に伝えたチーム	1位	5 万円	東京アールアンドデー
	ベストエアロ賞 Best Aerodynamics Award	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしても最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	1位	5 万円	東京アールアンドデー
	ベストラップ賞 Best Lap Awards	エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム	3チーム	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	キグナス石油
	ベストコンポジット賞 Best Composit Award	最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム	1位	5 万円	東京 R&D コンポジット工業
	ベスト電気回路設計賞 Best Electrical System Awards	電気回路設計が最も優れているチーム	1～3位	① 8 万円 ② 4 万円 ③ 2 万円	シーメンス・メンター オートモーティブ
	エルゴノミクス賞 Ergonomics Awards	レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム	1～3位	① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円	ブリッド

大会スポンサー一覧

Sponsors

■ Sクラス

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業
日立金属

■ Aクラス

SUBARU
マツダ
三菱自動車工業
タマディック
IPG Automotive
NOK
VSN
アイシン精機
エッチ・ケー・エス
川崎重工業
スズキ
デンソー
童夢
日本精工
日立オートモティブシステムズ
ホンダテクノフォート
ヤマハ発動機

■ Bクラス

堀場製作所
ヨロズ
UDトラックス
ニフコ
日野自動車
ボッシュ
dSPACE Japan
KYB
Magneti Marelli Japan
NTN
Siemens-Mentor Automotive
TBK
アイシン・エイ・ダブリュ
アドヴィックス
アルテアエンジニアリング
アンシス・ジャパン
イータス
いすゞ自動車
インターテクノ
エイヴィエル ジャパン
エクセディ
オーテックジャパン

オートテックジャパン
オートボックスセブン
カルソニックカンセイ
キグナス石油
キャタラー
ケーヒン
ジェイテクト
ジヤトコ
ジヤトコエンジニアリング
新日本特機
住友電装
ゼット・エフ・ジャパン
センサータ・テクノロジーズ・ジャパン
ソフトウェアクレイドル
ソリッドワークス・ジャパン
タイコ エレクトロニクス ジャパン
ダイハツ工業
トピー工業
日産車体
日本イーエスアイ
原田工業
フォルシア・ジャパン
フジクラ
マーレジャパン
三菱電機
ヤナセ

■ Cクラス

市光工業
オリジン電気
大成社
豊田自動織機
iPX
VTホールディングス
Witzenmann Japan
アスモ
出光興産
ヴァレオジャパン
エイチワン
エイティーエス
エフ・シー・シー
エフティテクノ
オイレス工業
興津螺旋
山王テック
ジェービーエム
ゼネラルエンジニアリング
ダイキョーニシカワ
ティエムシー
トヨタ自動車東日本
トヨタ車体
トヨタ紡織
ナブテスコオートモーティブ
日清紡ブレーキ
日本自動車研究所
日本自動車部品工業会
ニッパツ
バーソルR&D
ブライムアースEVエナジー
ブリッド
ボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン
三菱自動車エンジニアリング
三ツ星ベルト
武蔵精密工業
矢崎総業
山田製作所
ユニバンス
G sense
GSユアサ
HPCシステムズ
JTB中部
JXTGエネルギー
NSKワーナー
SUBARUテクノ
THKリズム
TPR
愛知機械工業
アルプス電気
イグス
いすゞ中央研究所
オートリブ
岡谷鋼機
小野測器
享成自動車学校
ザインエレクトロニクス
三五
シーケーエンジニアリング
榛葉鉄工所
住友ゴム工業
テイ・エス テック
テイン
東海理化
東洋ゴム工業
トータルテクニカルソリューションズ
豊田合成
日産テクノ
日信工業
日本デルファイ・オートモーティブ・システムズ

◎ 「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成交流課 土肥・飯島
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

日本ミシュランタイヤ
日野ヒューテック
深井製作所
ブリヂストン
マグナ・インターナショナル
マツダE&T
モビテック
ヤシカ車体
ヤンマー
ユタカ技研

■ Dクラス

袋井商工会議所
MathWorks Japan
愛三工業
アイシン高丘
明石機械工業
アカテリアル
曙ブレーキ工業
石原金属化工
いすゞエンジニアリング
イワフジ工業
臼井国際産業
内山工業
エイ・ダブリュ・エンジニアリング
イー・アンド・デイ
オティックス
キノクニエンタープライズ
岐阜車体工業
協和工業
キリウ
クロマジャパン
サンキン

ジーエーティー
シーシーアイ
ジェイアイ傷害火災保険
ショーワ
鈴与グループ
ソーシン
大成プラス
大同メタル工業
太平洋工業
太平洋精工
大豊工業
高田工業
タチエス
ダッド
田中精密工業
槌屋
デュージャパン
デンソーテクノ
東京オールアンドデー
東京R&Dコンポジット工業
東京ガスケツト工業
東京貿易テクノシステム
東日製作所
東洋電装
トーテックアメニティ
戸田レーシング
豊田鉄工
トヨタモデリスタインターナショナル
南条装備工業
西川ゴム工業
ニチリン
日本精機
日本特殊陶業

日本ナショナルインスツルメンツ
バーチャルメカニクス
パイオラックス
浜名湖電装
バンドー化学
ピューズ
富士通テン
プレス工業
ミヤコ自動車工業
ヤマハモーターエンジニアリング
ヤマハモーターパワープロダクツ
横浜ゴム
リョービ
レゾニック・ジャパン
渡辺工業

■ Eクラス

東京都自動車事業振興協会
法多山名物だんご企業組合

■ 協力

大塚製薬
小野測器
静岡県小笠山総合運動公園
静岡理科大学
首都大学東京
中東遠総合医療センター
東日製作所
日本大学理工学部
ブリヂストン
ヤマトグローバルロジスティクス
落雷抑制システムズ

同時開催

Joint Event

静岡県の魅力を紹介！！

入場無料

「まるごと“しずおか”」コーナー！！

日時：9月8日（金）～9月9日（土） 9：00～17：00

主催：静岡県 協力：袋井市/掛川市

①ふじのくに次世代自動車コーナー：エコパスタジアム

- ・静岡県内の企業が開発する次世代自動車が集結！！
- ・次世代自動車関連の先端技術や部品を紹介！！

②ふじのくに名産品コーナー：エコパスタジアム

- ・静岡県産の名産品を紹介！
- ・地元を代表する銘茶の呈茶サービスの実施、静岡県の観光案内 など



▲次世代自動車の展示



▲名産品コーナー

皆で来てね
待ってるよ!



お問合せ先：静岡県経済産業部新産業集積課 TEL：054-221-2512 E-mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp

SUPER FORMULA 展示企画

日時：9月5日（火）～6日（水） 場所：スタジアム愛野側チケット売り場前

内容：日本最高峰のフォーミュラカーレース「スーパーフォーミュラ」関連の展示企画を行います。

モータースポーツ車両の技術をじっくり観察して読み解いて下さい。

協力：株式会社日本レースプロモーション

交流会

日時：9月9日（土） 15：30～17：00

場所：アリーナ2F南ロビーおよびロビー前広場

内容：大会に参加した学生、企業のみなさんや大会スタッフのみなさんなどが一堂に会して歓談します。上位チーム車両の展示も実施。チームのみなさんは、大会までの苦しい準備期間や本大会中の熱い戦いを振り返ってチームや国境を超えて称え合い、また審査や運営を支えた大会スタッフとは、ものづくりの楽しさや自動車業界での開発や将来の夢についても語り合い、交流を楽しみましょう。



ガイドツアー

日時：9月5日（火）14：00～17：00

9月6日（水）～9日（土）8：00～17：00

場所：大会受付横 ガイドツアー受付

内容：大会参加経験者のOBOGが、大会ルールや各審査の見所を解説しながら、会場内をご案内します。チームビット→車検エリア→プラクティスエリア→ダイナミックエリアを回る約45分のコースです。静的審査の緊張感や動的審査の臨場感を審査会場で目の当たりにし、学生たちのクルマづくりに対する熱い想いを感じてください。



企業PRコーナー

日時：9月7日（木）～9日（土） 9：00～17：00

*最終日は14：30頃までの予定

場所：スタジアム2Fコンコース（チームビット周縁）

内容：本年はおよそ70社のスポンサー各企業が自社PRブースを設置。

現在の日本の技術力を支えている各企業が集結いたします。

★同日時で本大会に参戦するEVクラス向けに部品支援をしていただいている企業による「EV部品展示コーナー」も設置いたします。

今後EVクラス参戦を考えているチームの皆様も、是非ご覧くださいませ。



JSAE物販コーナー

日時：9月7日（木）～9月9日（土） 10：00～17：00

場所：スタジアム大会受付横

内容：学生フォーミュラ大会オリジナルグッズの販売。大会Tシャツ、タオル、ステッカーなど本大会会場では買えないグッズをラインナップ。是非、この機会にお立ち寄りください。



主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援 (予定)	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、静岡エフエム放送(K-mix)、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ、日刊自動車新聞社
協 賛 (予定)	産業技術総合研究所、自動車技術総合機構、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、電気学会

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議長	竹村 宏	本田技研工業
副議長	葛巻 清吾	トヨタ自動車
	窪塚 孝夫	自動車技術会
委員	青木 甲次	アイシン精機
	青山 市三	スズキ
	茨木 幹	ダイハツ工業
	大下 政司	日本自動車部品工業会
	大抜 哲雄	SUBARU
	小野 匡弘	日野自動車
	隈部 肇	デンソー
	島本 誠	ヤマハ発動機
	豊増 俊一	日産自動車
	鳥居 勲	三菱自動車工業
	中原 浩	川崎重工業
	人見 光夫	マツダ
	藤澤 正明	日立オートモティブシステムズ
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	本田 康裕	国土舘大学
	吉田 量年	日本自動車車体工業会

■ 全日本 学生フォーミュラールール委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	松本 保志	トヨタ自動車
委員	梶澤 明	本田技研工業
	鈴木 健	ボランティア
	種田 良司	三菱自動車エンジニアリング
	玉正 忠嗣	日産自動車
	中澤 広高	本田技術研究所
	本田 康裕	国土舘大学
	松浦 孝成	堀場製作所

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

実行委員長	玉正 忠嗣	日産自動車
副委員長	中澤 広高	本田技術研究所
委員	伊藤 潔	ヤマハ発動機
	江上 真弘	日産自動車
	榎本 啓士	金沢大学
	大杉 政克	マツダ
	岡 秀樹	スズキ
	加世山 秀樹	本田技研工業
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	梶澤 明	本田技研工業
	黒田 宏彦	SUBARU
	佐々木 敬規	トヨタ自動車
	鈴木 義一	アイシン精機
	土屋 高志	一関工業高等専門学校
	林 裕人	豊田自動織機
	林 真佐夫	ダイハツ工業
	福田 充宏	静岡大学
	本田 康裕	国土舘大学
	増田 好洋	ゼスト
	松浦 孝成	堀場製作所
	松本 保志	トヨタ自動車
	山岸 康一	トヨタ自動車
	山本 隆	デンソー

(2017年7月20日現在)

大会スタッフ一覧

Competition Staffs

■ 審査

〈技術審査〉

★ 松浦孝成(堀場製作所), 加藤祐規(いすゞ自動車), 清水俊成(いすゞ自動車), 中村一樹(いすゞ自動車), 河野宏美(小野測器), 堀内健太(小野測器), 丸下麻衣(小野測器), 狩野康行(小野測器), 加藤哲朗(カルソニックカンセイ), 本田篤(川崎重工業), 千葉康智(スズキ), 井上智之(SUBARU), 土居剛(SUBARU), 川鍋昌彦(SUBARU テクノ), 後藤翔(ダイハツ工業), 畑田純志(ダイハツ工業), 安藤洋(トヨタ自動車), 小宮敏也(トヨタ自動車), 坂本雄祐(トヨタ自動車), 清水健一(トヨタ自動車), 関隆之介(トヨタ自動車), 福原吉樹(トヨタ自動車), 松本保志(トヨタ自動車), 山谷麻美子(トヨタ自動車), 近藤和也(豊田自動織機), 秋月信也(日産自動車), 久保光広(日産自動車), 塚本悠太郎(日産自動車), 根本雄次(日産自動車), 山本健太(日産自動車), 岩渕幸光(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 千原繁(ブリヂストンプラントエンジニアリング), 石川達夫(堀場製作所), 仲野敬一(堀場製作所), 西田拓也(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 前原洋一(本田技研工業), 宮崎光明(本田技研工業), 大室良文(本田技術研究所), 長沢一也(本田技術研究所), 飯塚政雄(マイスタークラブ), 石井和幸(マイスタークラブ), 井出温(マイスタークラブ), 菊池文明(マイスタークラブ), 黒澤達夫(マイスタークラブ), 古城裕嗣(マイスタークラブ), 関口昌邦(マイスタークラブ), 高山博之(マイスタークラブ), 宮田卓英(マイスタークラブ), 村越弘昌(マイスタークラブ), 山田滋(マイスタークラブ), 吉野文隆(マイスタークラブ), 西英之(マツダ), 藤田博(マツダ), 平山卓史(マツダE&T), 横山哲也(マツダE&T), 小牟田治良(三菱自動車エンジニアリング), 長田祥史(三菱自動車工業), 福嶋大吾郎(三菱自動車工業), 原菌泰信(ヤマハ発動機), 本田祐介(ヤマハ発動機), 山下勝(UD トラックス), 栗田修一(横浜ゴム), 三宅博(ポランテア), 岡崎昭仁(神奈川工科大学), 天野勝弘(静岡理科大学), 鹿内佳人(静岡理科大学), 飯島晃良(日本大学), 吉田幸司(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 安藝雅彦(日本大学)

〈静的審査〉

★ 林裕人(豊田自動織機), 宮澤哲裕(アイシン精機), 松尾和哉(愛知機械工業), 中出千秋(アネブル), 渋谷弘之(いすゞ自動車), 平井雄一郎(いすゞ自動車), 細谷和宏(いすゞ自動車), 西井大樹(NSKワーナー), 佐藤孝之(オーテックジャパン), 西内徹(カルソニックカンセイ), 和泉泰平(川崎重工業), 川端大介(ジャヤコ), 三宅洸(ジャヤコ), 増田貴彦(ショーワ), 出田浩之(スズキ), 岡本明延(スズキ), 屯田洋史(スズキ), 大谷幸司(SUBARU), 下澤知巳(SUBARU), 播磨健司(SUBARU), 二星寿美江(SUBARU テクノ), 佐藤光広(住友ゴム工業), 片山桂輔(ダイハツ工業), 古田公保(ダイハツ工業), 箕輪信悟(ダイハツ工業), 宮崎稔也(ダイハツ工業), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 菊地茂美(東京アールアンドデー), 高石新(東京R&D コンポジット工業), 中村卓哉(童夢), 井上豪(トヨタ自動車), 河西信之(トヨタ自動車), 田淵堅大(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 井上雅司(豊田自動織機), 清水朋成(トヨタ車体), 赤坂啓(日産自動車), 中野真吾(日産自動車), 中山紘一(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 丸山英樹(日産自動車), 光山知宏(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 山本浩敬(日産自動車), 芹沢祐(日産車体), 加藤寛(日本精工), 澤井勝志(日本発条), 河原達也(日立オートモティブシステムズ), 田村小百合(日立オートモティブシステムズ), 伊藤友昭(日野自動車), 海藤広峻(本田技術研究所), 塩倉聡(本田技術研究所), 田邊和也(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 石坂孝史(本田技術研究所), 笠原康一(マツダ), 北野純希(マツダ), 山田鉄也(マツダ), 沖真一郎(三菱自動車工業), 鈴木弘道(三菱自動車工業), 石田幸大(ヤマハ発動機), 上野亮(ヤマハ発動機), 影山邦衛(ポランテア), 神野研一(ポランテア), 齋藤拓也(ポランテア), 鈴木健(ポランテア), 戸田宗敬(ポランテア), 宮坂宏(ポランテア), 望月広光(ポランテア), 若松和夫(ポランテア)

〈動的審査〉

★ 中澤広高(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 井上昌之(オートテックジャパン), 日出間仁(オートテックジャパン), 中島健志(川崎重工業), 中村謙太(川崎重工業), 堤圭司(ケーヒン), 向井康晴(ケーヒン), 小泉拓夢(ジャヤコ), 杉田尚隆(ジャヤコ), 関屋英行(ジャヤコエンジニアリング), 石井樹(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 北山周(スズキ), 小宮山大地(スズキ), 澤田徹(スズキ), 野田智哉(スズキ), 日比野光男(スズキ), 松本知之(スズキ), 山口大輔(スズキ), 鎌田佳輔(SUBARU), 千葉弘太(SUBARU), 和氣嵩暁(SUBARU), 秋山慎也(ZEST), 伊藤昭雄(ZEST), 小曾浩之(ZEST), 織田慎一(ZEST), 後藤好秀(ZEST), 佐々木康之(ZEST), 鶴田康仁(ZEST), 増田好洋(ZEST), 松下和樹(ZEST), 山本和正(ZEST), 渡辺稔夫(ZEST), 金山皓介(ダイハツ工業), 平尾卓士(ダイハツ工業), 南野宏紀(ダイハツ工業), 渡邊尚亮(ダイハツ工業), 鬼頭卓巳(dSPACE Japan), 安形新(デンソー), 茨木浩二(デンソー), 福岡諄也(デンソー), 久保直也(東洋ゴム工業), 秋本高宏(トヨタ自動車), 岡森貴史(トヨタ自動車), 沖朝太郎(トヨタ自動車), 尾崎敏弘(トヨタ自動車), 小原和晃(トヨタ自動車), 加藤慎也(トヨタ自動車), 金田恭兵(トヨタ自動車), 木村洋介(トヨタ自動車), 鳥生誠二(トヨタ自動車), 村松圭介(トヨタ自動車), 森山裕太(トヨタ自動車), 渡辺保利(トヨタ自動車), 井口大旗(トヨタ自動車東日本), 川鍋拓介(トヨタ自動車東日本), 石津克範(トヨタ自動車), 男成智仁(トヨタ車体), 中野大輝(日産自動車), 日吉颯舞(日産自動車), 本田靖英(日産自動車), 米川誠一(日産自動車), 鈴木裕也(日産車体), 三谷拓矢(日産車体), 高橋洋平(日信工業), 古屋翔平(日野自動車), 松坂俊(日野自動車), 田島史涉(プレス工業), 岡田和史(本田技研工業), 山本晃大(本田技研工業), 浅川晋宏(本田技術研究所), 小関慎也(本田技術研究所), 鐘ヶ江優(本田技術研究所), 寺岡信紘(本田技術研究所), 服部智成(本田技術研究所), 安井亮平(本田技術研究所), 大木雄登(ホンダテクノフォート), 加久信孝(ホンダテクノフォート), 葛崎遥(マツダ), 瓦井寛人(マツダ), 山下修(マツダ), 楊昌龍(マツダ), 大田恭平(マツダE&T), 東久保翔(マツダE&T), 木戸聖也(三菱自動車工業), 長屋達成(三菱自動車工業), 前川弘孝(三菱自動車工業), 青柳謙二(ヤマハ発動機), 遠藤晃慶(ヤマハ発動機), 大西誠吾(ヤマハ発動機), 小林英次(ヤマハ発動機), 西城雄二(ヤマハ発動機), 横井正人(ヤマハ発動機), 上田周(ヨロズ), 西山壘(ヨロズ), 松崎通範(ポランテア), 三橋晃子(ポランテア), 和田悠平(神奈川工科大学), 位田晴良(福井工業大学)

〈EV〉

★ 梶澤明(本田技研工業), 堀越孝一郎(カルソニックカンセイ), 川合道成(小松製作所), 笹井健史(小松製作所), 茅野浩之(小松製作所), 鴨野亜王(SUBARU), 竹内大和(SUBARU), 桜木拓也(ダイキン工業), 柳田靖人(ダイキン工業), 白井和成(デンソー), 中村錠治(デンソー), 大庭秀洋(トヨタ自動車), 向井俊将(トヨタ自動車), 井上景介(日産自動車), 山上滋春(日産自動車), 中尾亮平(日立製作所), 葛井(本田技術研究所), 吴杰波(本田技術研究所), 林进富(本田技術研究所), 朝倉優(本田技術研究所), 中尾和人(本田技術研究所), 宮村智也(本田技術研究所), 藤岡真也(マツダ), 種田良司(三菱自動車エンジニアリング), 古市哲也(三菱自動車工業), 堀居直幸(三菱自動車工業), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 中村雅憲(中部大学)

★はイベントキャプテン

■ 大会実行組織

◎ 玉正忠嗣(日産自動車), 内野岳人(アイシン精機), 鈴木義一(アイシン精機), 永井裕希(アイシン精機), 中村光孝(アイシン精機), 湊博志(アイシン精機), 森雅斗(アイシン精機), 川瀬達也(いすゞ自動車), 後藤信一(いすゞ自動車), 結城昭宏(いすゞ自動車), 吉田昭洋(いすゞ中央研究所), 大竹啓介(スズキ), 大橋武彦(スズキ), 尾上雄介(スズキ), 栗原洋平(スズキ), 杉本尚輝(スズキ), 中島章裕(スズキ), 西岡剛志(スズキ), 平城眞太郎(スズキ), 末家豊(スズキ), 平尾繁美(SUBARU テクノ), 湯原聡(ダイハツ工業), 小田仁美(デンソー), 越田資人(デンソー), 鈴木彩香(デンソー), 藤裕二(デンソー), 辻夏央(デンソー), 宮田大輔(デンソー), 森多花梨(デンソー), 柳田悦豪(デンソー), 山本隆(デンソー), 生原尚季(トヨタ自動車), 小野泰志(トヨタ自動車), 古賀諒摩(トヨタ自動車), 佐々木敬規(トヨタ自動車), 橋本優(トヨタ自動車), 原田明寿(トヨタ自動車), 福岡孝和(トヨタ自動車), 藤本千紘(トヨタ自動車), 藤本哲也(トヨタ自動車), 宮野公美子(トヨタ自動車), 山岸康一(トヨタ自動車), アッシュレー・ペーカー(トヨタテクニカルデベロップメント), 木村菜々子(トヨタテクニカルデベロップメント), 立野未来(トヨタテクニカルデベロップメント), 新村俊雄(トヨタテクニカルデベロップメント), 藤本昌子(トヨタテクニカルデベロップメント), 江上真弘(日産自動車), 酒井雄輝志(日産自動車), 下田久嗣(日産自動車), 住中真(日産自動車), 中島暁音(日産自動車), 藤原美紗子(日産自動車), 増田隆彦(日産自動車), 山崎雄介(日産自動車), 元根義和(日信工業), 姚弋超(日本発条), 大野慎也(本田技研工業), 加世山秀樹(本田技研工業), 小峠諒(本田技研工業), アルカウドピクトール(本田技術研究所), 薄功大(本田技術研究所), 小久保陽平(本田技術研究所), 小林正朋(本田技術研究所), 高橋健太(本田技術研究所), 宮ノ腰健太(本田技術研究所), 森崎陽平(本田技術研究所), 河本和紀(マツダ), 亀井宏貴(三菱自動車工業), 須見秀平(三菱自動車工業), 田嶋昭博(三菱自動車工業), 松浦拓弥(三菱自動車工業), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 高橋昇平(ヤマハ発動機), 高橋英(ヤマハ発動機), 鄭少聰(ヤマハ発動機), 西本英幸(ヤマハ発動機), 今井太一(山田製作所), 篤幸太郎(ポランテア), 新谷珠樹(ポランテア), 石川智啓(ポランテア), 社本薫(ポランテア), 鈴木光裕(ポランテア), 高井喜一郎(ポランテア), 中辻万平(ポランテア), 中村博(ポランテア), 平本賀一(ポランテア), 松浦麻理子(ポランテア), 水野茂洋(ポランテア), 水野貴大(ポランテア), 両角岳彦(ポランテア), 土屋高志(一関工業高等専門学校), 坂本正実(大阪産業大学), 伊藤エリ(神奈川工科大学), 伊藤勝久(神奈川工科大学), 大島章裕(神奈川工科大学), 高須彬廣(神奈川工科大学), 田中慎也(神奈川工科大学), 榎本啓士(金沢大学), 児玉知明(国士館大学), 本田康裕(国士館大学), 高林新治(静岡理科大学), 福田充宏(静岡大学), 会田哲夫(富山大学), 森修一(トヨタ東京自動車学校), 岡部顕史(日本大学), 杉沼浩司(日本大学), 植村智明(横浜国立大学)

◎は実行委員長

(2017年7月20日現在)

大会ヒストリー

History of Competition

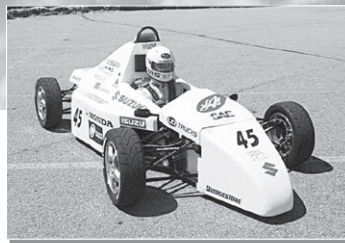
大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足した。ルール規定の610cc以下のエンジンにするため660ccの軽自動車エンジンをストロークダウンすることにより、大会に臨んだ。排気量608cc、車両重量360kg、FRP製フルカウルの車両で2000年5月の※1Formula SAE®ヘアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。

そして、2003年9月、「第1回全日本学生フォーミュラ大会」が開催された。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

※1 Formula SAE®

Formula SAE® は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカからスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、現在、Formula SAEシリーズとして世界8カ国で11大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA (国際自動車技術会連盟) が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科 大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科 大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催 (学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本学生フォーミュラEVデモ大会併催 (模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸 繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本学生フォーミュラEV大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごとしずおか」併催
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 (うち海外12) のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜開催(エンデュランスファイナル、公開プレゼン実施)
第12回大会 2014/9/2-6 エコパ	96 (うち海外21) のべ約14,564名	名古屋大学	京都大学	同志社大学	☆名古屋大学初優勝 ☆大会の発展に寄与された元スタッフに運営功績感謝状を贈呈
第13回大会 2015/9/1-5 エコパ	90 (うち海外15) のべ約15,193名	Graz University of Technology	京都工芸 繊維大学	名古屋工業 大学	☆11年ぶりの海外チーム優勝 ☆エコパスタジアムをピットとして活用
第14回大会 2016/9/6-10 エコパ	106 (うち海外31) のべ約18,071名	京都工芸 繊維大学	横浜国立大学	名古屋工業 大学	☆4年ぶり2度目の京都工芸繊維大学優勝。総合スコア2位の横浜国立大学との差は僅か「1ポイント未満」 ☆岩手連合チーム、参加2年目にしてEVクラス初優勝

第14回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

2016 Student Formula Japan Report

■ 総合成績

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 名古屋工業大学
- 4位 U.A.S. Graz
- 5位 名古屋大学
- 6位 日本自動車大学校
- 7位 同志社大学
- 8位 神戸大学
- 9位 芝浦工業大学
- 10位 千葉大学
- 11位 立命館大学
- 12位 日本工業大学
- 13位 大阪大学
- 14位 九州工業大学
- 15位 茨城大学
- 16位 宇都宮大学
- 17位 早稲田大学
- 18位 Tongji University
- 19位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 20位 山口東京理科大学
- 21位 東京理科大学
- 22位 山梨大学
- 23位 岐阜大学
- 24位 京都大学
- 25位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV
- 26位 Universitas Gadjah Mada
- 27位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya
- 28位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV
- 29位 金沢大学
- 30位 Universitas Negeri Yogyakarta
- 31位 豊橋技術科学大学
- 32位 上智大学
- 33位 東京都市大学
- 34位 静岡理工科大学
- 35位 King Mongkut's University of Technology Thonburi
- 36位 日本大学 生産工学部
- 37位 ものつくり大学
- 38位 東海大学
- 39位 福井大学
- 40位 岡山理科大学
- 41位 金沢工業大学
- 42位 名城大学
- 43位 東京農工大学
- 44位 大阪工業大学
- 45位 大阪産業大学
- 46位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 47位 Kasetsart University
- 48位 静岡大学
- 49位 新潟大学
- 50位 東北大学 EV
- 51位 広島大学
- 52位 岡山大学
- 53位 久留米工業大学
- 54位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 55位 Zhejiang University CityCollege
- 56位 静岡理工科大学 / 名古屋大学 EV
- 57位 Chulalongkorn University
- 58位 成蹊大学
- 59位 摂南大学
- 60位 北海道大学
- 61位 日本大学理工学部
- 62位 明星大学
- 63位 愛知工業大学
- 64位 ホンダテクニカルカレッジ関東
- 65位 National Tsing Hua University
- 66位 鳥取大学
- 67位 ホンダテクニカルカレッジ関西
- 68位 Ajou University
- 69位 崇城大学
- 70位 北九州市立大学
- 71位 九州大学
- 72位 千葉工業大学
- 73位 近畿大学
- 74位 Sinhgad Technical Education Society
- 75位 青山学院大学
- 76位 大阪市立大学
- 77位 埼玉工業大学

- 78位 国士舘大学
- 79位 麻生工科自動車大学校
- 80位 静岡工科自動車大学校
- 81位 九州工業大学 EV
- 82位 Southern Taiwan University of Science and Technology
- 83位 National Taipei University of Technology
- 84位 広島工業大学
- 85位 富山大学
- 86位 Sinhgad Academy of Engineering
- 87位 神奈川大学 EV
- 88位 Universiti Putra Malaysia
- 89位 東京工科自動車大学校 世田谷校
- 90位 Sebelas Maret University
- 91位 RV College of Engineering EV
- 92位 Thai-Nichi Institute of Technology EV

■ 総合表彰

● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝
京都工芸繊維大学

● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝
名古屋工業大学

● 静岡県知事賞

静的審査・加速性能・スキッドパッド、オートクロス、騒音、効率、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム
名古屋工業大学

● 袋井市長賞

名古屋大学

● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞：全ての静的審査・動的審査に参加し、完走・完走している全てのチーム
(Car#順)

※事前提出書類の遅延及びエンデュランス走行後のパネルティを受けていないチーム

名古屋大学、横浜国立大学、日本自動車大学校、早稲田大学、名古屋工業大学、宇都宮大学、日本工業大学、山梨大学、岐阜大学、神戸大学、千葉大学、九州工業大学、山口東京理科大学、トヨタ名古屋自動車大学校 EV、一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV、トヨタ名古屋自動車大学校、金沢大学、立命館大学、同志社大学
以上 19校

● ICV 総合優秀賞 ICV 全審査総合得点 1-6位

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 名古屋工業大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 日本自動車大学校
- 6位 同志社大学

● EV 総合優秀賞 EV 全審査総合得点 1位

- 1位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV

■ 種目別表彰

● 静的審査 / コスト賞

- 1位 大阪大学
- 2位 同志社大学
- 3位 日本工業大学

● 静的審査 / デザイン賞

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 名古屋大学
- 3位 名古屋工業大学

● 静的審査 / プレゼンテーション賞

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 名古屋大学
- 3位 金沢大学

● 動的審査 / 加速性能賞

- 1位 Tongji University
- 2位 千葉大学
- 3位 U.A.S. Graz

● 動的審査 / スキッドパッド賞

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 Tongji University
- 3位 千葉大学

● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 京都大学
- 3位 日本自動車大学校

● 動的審査 / 耐久走行賞

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 日本自動車大学校

● 動的審査 / 省エネ賞

- 1位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV
- 2位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV
- 3位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya

■ 特別賞

● ルーキー賞

日本大会初参加チームの全審査総合得点 1位
ICV1位 U.A.S. Graz
EV1位 R V College of Engineering EV

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している 1-3位
1位 U.A.S. Graz
2位 茨城大学
3位 京都大学

● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量車両のチーム

- ICV1位 上智大学
- ICV2位 名古屋工業大学
- ICV3位 久留米工業大学
- EV1位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV

● ベスト・サスペンション賞

サスペンション性能評価が高いチーム 1-3位

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 横浜国立大学
- 3位 Tongji University

● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントアップさせたチーム 1-3位

- 1位 茨城大学
- 2位 立命館大学
- 3位 早稲田大学

● ベスト三面図賞

設計行為の集大成である「図面」を通じて審査員に最も多くの情報を適確に伝えたチーム
岡山大学

● ベストエアロ賞

オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしてもっとも効果的な空力解析および熱流体解析を行い、実践したチーム
茨城大学

● ベストラップ賞

エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム

- 1位 U.A.S. Graz
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 京都大学

● ベストコンポジット賞

最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム
U.A.S. Graz

● ベスト電気回路設計賞

電気回路設計が最も優れているチーム (デザイン審査を受けた EV チーム限定)

- 1位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 2位 東北大学 EV
- 3位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	GDF Blue	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm push rod ② Double unequal length A-arm push rod	① 3150 mm ② 1180 mm ③ 1750 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 190 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
2	横浜国立大学 Yokohama National University	wine red & black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2775 mm ② 1145 mm ③ 1560 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 198 kg ② 45 : 55 ③ 27 mm
3	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	Blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3100 mm ② 1162 mm ③ 1620 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 190 kg ② 50 : 50 ③ 20 mm
5	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Sky Blue	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 3025 mm ② 1145 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 260 kg ② 49 : 51 ③ 40 mm
6	同志社大学 Doshisha University						
7	神戸大学 Kobe University	Black & Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2897 mm ② 1180 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
8	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	black & yellow	steel spaceframe	Fiber-glass Carbon	① Double unequal length A-arm Direct damper ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2643.5 mm ② 1186.8 mm ③ 1530 mm ④ 1060 mm ⑤ 1060 mm	① 202 kg ② 46 : 54 ③ 30 mm
9	千葉大学 Chiba University	Blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3000 mm ② 1200 mm ③ 1800 mm ④ 1275 mm ⑤ 1275 mm	① 295 kg ② 42 : 58 ③ 30 mm
10	立命館大学 Ritsumeikan University	Black/ Red/White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3040 mm ② 1240 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 50 : 50 ③ 31 mm
11	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	Pink	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2757 mm ② 1283 mm ③ 1540 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 222 kg ② 50 : 50 ③ 38 mm
12	大阪大学 Osaka University	Black & Metallic Gray & Lime Green	Steel spaceframe with CFRP-Al. Honeycomb Sandwich Panel	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3120 mm ② 1190 mm ③ 1620 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 235 kg ② 47 : 53 ③ 30 mm
13	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2722 mm ② 1178 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
14	茨城大学 Ibaraki University	Navy blue White Yellow	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3035 mm ② 1230 mm ③ 1620 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 210 kg ② 48 : 52 ③ 25.4 mm
15	宇都宮大学 Utsunomiya University	British Green	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3000 mm ② 1200 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
16	早稲田大学 Waseda University	Crimson & White	Steel Spaceframe	GFRP	① Double Unequal Length A-arm, Pull Rod ② Double Unequal Length A-arm, Push Rod	① 2800 mm ② 1075 mm ③ 1720 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 235 kg ② 48.4 : 51.6 ③ 30 mm
17	Tongji University	black, red & white	steal spaceframe	monocoque	① Double unequal length A-arm Pull rod Anti roll bar ② Double unequal length A-arm Pull rod Anti roll bar	① 3017 mm ② 1183 mm ③ 1547 mm ④ 1215 mm ⑤ 1185 mm	① 210 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
18	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	Blue, White, Red	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2835 mm ② 1180 mm ③ 1640 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 280 kg ② 44 : 56 ③ 50 mm
19	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	Orange	Steel Spaceframe	GFRP	① Double unequal length A -arm Pull rod ① Double unequal length A -arm Pull rod	① 2695 mm ② 1160 mm ③ 1625 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 47 : 53 ③ 42 mm
20	東京理科大学 Tokyo University of Science	Black and Pink	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3086 mm ② 1195 mm ③ 1700 mm ④ 1220 mm ⑤ 1160 mm	① 236 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
21	山梨大学 University of Yamanashi	Blue	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1270 mm ③ 1580 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 270 kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
22	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2881 mm ② 1161 mm ③ 1570 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 48 : 52 ③ 36.4 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch Hoosier18.0 × 6.0-10	①SUZUKI LT-R450 K6 L404 bore-up ② 474 cc ③ 42.51 kW/9300 rpm ④ 5.3 Nm/6100 rpm	Naturally aspirated 3.2 L	Manual	Chain drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Single-piece machined rear bulkhead and front/rear wing
10 inch BRAID STURACE 10 18.0 × 7.5-10 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 82 ps/11000 rpm ④ 6.3 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual Electric Shifter	Shaft & bevel gear drive Cam type LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Removable and replaceabl seat
10 inch KEIZER WHEEL Fr 18.0 × 7.0-10 Rr 18.0 × 7.0-10 R25B Hoosier	① YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 50 PS/9500 rpm ④ 4.6 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Shaft drive & F.C.C Track	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Hi down force and Light weight vehicle
13 inch TWS 20.0 × 7.5-13Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78.6 ps/9415 rpm ④ 5.6 kgf/9155 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Electric Shifter	Chain Drive & Drexler Motorsport LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase and Safety
13 inch Braide Aluminium 20.5/7.0-10 Hoosier Bias	① ZX600P9F Kawasaki ZX-6R ② 599 cc ③ 75 ps/11000 rpm ④ 5.4 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 3.8 L	Manual	Chain Drive F.C.C Trac LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front & Rear Wing
13 inch OZ Racing Continental	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 73 ps/11000 rpm ④ 5.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Sequential	Chain Drive & Locking Differential	① 2 outboard ② 1 inboard	
10 inch Briad STURACE 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	① YAMAHA YZF-R6 4 cylinder ② 599 cc ③ 77 ps/11400 rpm ④ 55 Nm/9000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive Drexler L.S.D.	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Mechanical Paddle Shift Launch & Traction Control
13 inch OZ racing 20.5 × 7.0-13Hoosier	① Kawasaki ZX-6R 09 ② 599 cc ③ 70 ps/10000 rpm ④ 6.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.2L	Manual	Chain Drive & LSD ATS	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch Rays TE37 & 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① PC44E HONDA CB500F ② 471 CC ③ 35 kW/8500 rpm ④ 43 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	Brakes ① 2outboard ② 2 outboard calipers	Parallel Twin
10 × 7.0 Keizer 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	① ZX636E Kawasaki ZX-6R ② 636 cc ③ 88 ps/12000 rpm ④ 6.3 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive 3.3 : 1 Clutch-type Drexler L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood GP200 calipers	• Variable Intake System • Launch & Traction Control System • Dry Sump • Double Decker Wing • Unsprung Mount Wing • Pumping-loss Reduction System
13 inch RS Watanabe Hoosier 20.5/7.0-13 R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599 cc ③ 69 ps/11000 rpm ④ 5.3 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.3 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard brembro calipers ② 2 outboard brembro calipers	Ignition Cut
10 × 8.0 Keizer 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	① Husqvarna 701 supermoto ② 692 cc ③ 49 kW/7500 rpm ④ 65 Nm/5500 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Manual	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Stabilizer
13 inch OZ 205/60-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 71.5 ps/12000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive/ Carbon LSD (ATS)	① 4 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	• DrySump • Intake manifold
13 inch O.Z. Racing 7J 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B, Bias	① SUZUKI GSX-R600 L4 ② 599 cc ③ 61 ps/8800 rpm ④ 5.7 kgf/7400 rpm	Naturally Aspirated 6.0 L	6-Speed Sequential	Chain Drive F.C.C TRAC LSD, Cam & Pawl	① 2 Outboard, Brembo Calipers ② 2 Outboard, Brembo Calipers	Full Stainless-Steel Tubing Brake Line
10 × 7 inch, offset 1.5 inch, cast aluminum18x6.0-10 LC0 Hoosier	① Suzuki GSX-R600 ② 599 cc ③ 55 kW/12000 rpm ④ 49 Nm/7500 rpm	Naturally Aspirated 4.6 L	pneumatic paddle shifting	Chain drive CUSCO LSD Differential	① Floating disk ② Floating disk ISR calipers	Full set of aerodynamic package Launch Control Monocoque Electronic Throttle 3rd Spring
Wheels RS Watanabe 13-6.5J + 14.5 Tires Goodyear EAGLE RS 20 × 7.0J-13	① 13ST YAMAHA YZF-R6 ② 599 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive FCC LSD	① 4 outboard Advics calipers ② 2 outboard Nissin calipers	variable length intake runner
13 inch RAYS TE37 20.5 × 7.0-13 inch R25B Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally sspirated 5.5 L	Manual	SSURE TRAC Limited Slip Defferential Gear	① 2 opposing piston Nissin calipers ② 2 opposing piston Nissin calipers	
13 inch Center-Locking O · Z Wheel	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 65 ps/10000 rpm ④ 5.4 kgf/6000 rpm	Naturally Aspirated 4.2 L	Manual Sequential paddle shift	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 inboard Nissin Calipers ② 2 outboard Nissin Calipers	
13 inch RAYS VOLK RACING TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① SUZUKI GSR600 ② 599.4 cc ③ 72 ps/9000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Foop is made of a bended square pipe
VOLK TE37 13 × 6.0J + 42 CNC processed 20.5 × 6.0-13 R25A Hoosier	① SUZUKI/GSX-R 600 ② 599 cc ③ 80 kW/11000 rpm ④ 5.65kgf·m/8000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Electric acuated shift	Bevel Geardrive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
23	京都大学 Kyoto University	black, white & navy	carbon monocoque & steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3053 mm ② 1020 mm ③ 1700 mm ④ 1350 mm ⑤ 1350 mm	① 185 kg ② 45 : 55 ③ 28 mm
24	Universitas Gadjah Mada	Red and White	Steel Spaceframe	Vacuum Infused CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2057 mm ② 1163 mm ③ 1536 mm ④ 1170 mm ⑤ 1150 mm	① 220 kg ② 50 : 50 ③ 60 mm
25	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	Blue and Black	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2819 mm ② 1034 mm ③ 1730 mm ④ 1260 mm ⑤ 1250 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 40 mm
26	金沢大学 Kanazawa University	Black, Blue	steel spaceframe	Wet lay-up GFR	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1030 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 186 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
27	UNIVERSITAS NEGERI YOGYAKARTA	White & Black with Blue Lines	steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1600 mm ③ 1050 mm ④ 1140 mm ⑤ 1150 mm	① 210 kg ② 48 : 52 ③ 68 mm
28	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	Carbon Black	CFRP Monocoque and spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3032 mm ② 1224mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 215 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
29	上智大学 Sophia University	Red & Black & White	Carbon monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2940 mm ② 1250 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 235 kg ② 47 : 50 ③ 25 mm
30	東京都市大学 Tokyo City University	black & blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3130 mm ② 1185 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 265 kg ② 45 : 55 ③ 25 mm
31	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	leyton blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2795 mm ② 2223 mm ③ 1578 mm ④ 1217 mm ⑤ 1200 mm	① 180 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
32	King Mongkut's University of Technology Thonburi	Black and Blue	Hybrid Chassis	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2750 mm ② 1205 mm ③ 1550 mm ④ 1260 mm ⑤ 1210 mm	① 200 kg ② 45.7 : 54.3 ③ 32 mm
33	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	Navy Yellow White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2870 mm ② 1170 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
34	ものづくり大学 Institute of Technologists	dark blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2779 mm ② 1135.5 mm ③ 1650 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 240 kg ② 50 : 50 ③ 20 mm
35	東海大学 Tokai University	White and Blue	Full CFRP Monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3080 mm ② 1237 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 50 : 50 ③ 35 mm
36	福井大学 University of Fukui	Orange & Black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2600 mm ② 1300 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 43 : 57 ③ 35 mm
37	岡山理科大学 Okayama University of Science	Gray & Green, orange line	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3040 mm ② 1118 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
38	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Red & Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2979 mm ② 1185 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
39	名城大学 Meijo University	yellow	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2958 mm ② 1200 mm ③ 1550mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
40	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2950 mm ② 1200 mm ③ 1650 mm ④ 1260 mm ⑤ 1260 mm	① 245 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
41	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	Blue & Black	Steel Spaceframe	CFRP and GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3092 mm ② 1166 mm ③ 1550 mm ④ 1400 mm ⑤ 1400 mm	① 320 kg ② 50 : 50 ③ 50 mm
42	大阪産業大学 OSAKA SANGYO UNIVERSITY	red/black/white	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2650 mm ② 1179 mm ③ 1700 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 315 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	① YAMAHA WR450F ② 449 cc ③ 46 ps/9000 rpm ④ 3.9 kgf/7200 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Semi-automatic	Shaft Drive & ATS LSD	① 2 outboard Frando Calipers ② 2 outboard Willwood Calipers	Seamless Transmission
10" Keizer Aluminum Wheels, Hoosier 6.0/18.0-10 LC0	① KTM 450 SX-F ② 450 cc ③ 31.23 kW/11500 rpm ④ 32.34 Nm/9100 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Drexler Limited Slip Differential	① 2 outboard ② 2 outboard AP Racing Calipers	Rekluse Auto Clutch with Gear Change Ignition Cut
10 inch KEIZER HOOSIER 180/60-10 Road Racing	① Kawasaki ZX6R ② 599 cc ③ 81.6 kW/12500 rpm ④ 65.6 Nm/10000 rpm	5.5 L	Manual	Trd Sport	① TDR Racing ② TDR Racing	Adjustable Ackerman
10 inch keizer6J 2.0 slick 18.0 × 6.0-10 Hoosier Bias rain 19.5 × 6.5-10 Hoosier Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 33.5 Nm/3500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2outboard AP calipers	
10 inch Keizer Front Tire HOOSIER 6.0/18.0-10 LC0, Rear Tire HOOSIER 6.0/18.0-10 R25B	① HUSQVARNA SM 630 2011 ② 600 cc ③ 46 ps/8000 rpm ④ 45 Nm/5200 rpm	Naturally aspirated 5 L	Manual	Drive Chain with Drexler LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Telemetri & Data Acquisition
13 inch RAYS TE37 R25B 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 68 ps/10000 rpm ④ 5.3 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5.2 L	Manual	Chain Drive Carbon limited slip differential (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Carbon fiber monocoque
Carbon wheel, CL10 Forged center lock 6.0/18.0-10, LC0, Hoosier	① YZ450FX ② 450 cc ③ 49.6 kW@10000 rpm ④ 58.8 Nm@7000 rpm	NA, 3.0 L	Manual	Chain Drive	① ISR Brake22-048 4-piston caliper ② ISR Brake22-049 2-piston caliper	
13 inch Watanabe Mag EIGHT SPOKE 20.5 × 7.0-13 Hoosier Bias	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78.5 ps/10500 rpm ④ 6.1 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Wing & Rear Wing
10 inch DOUGLAS 7.0/18.0-10 Hoosier	① SUZUKI RM-X450Z ② 449 cc ③ 38 ps/9000 rpm ④ 3.6 kgf-m/7300 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	Moveable Pedal Box
10 inch Radius, 8 inch wide, Hoosier 18.0 × 7.5-10, R25B	① 2012 Yamaha YZF-R6 ② 599 cc ③ 43.5 kW/10000 rpm ④ 54.5 Nm/6500 rpm ⑤ 75 ps/11500 rpm ⑥ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual and Pnumatic shifter	Final drive ratio 2.928 : 1 with limited slip differential	① Brembo Rear CNC caliper P4 24 ② Brembo Rear CNC caliper P2 24	Variable Intake System and Telemetry
13 inch RAYS VOLK 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G	① PE06E HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 49 ps/9000 rpm ④ 4.2 kgf/5500 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 1 outboard Nissin calipers	Carburetor
10 inch RS Watanabe EIGHT SPOKE Hoosier FORMULA S.A.E. Slick	①ホンダ CBR600RR PC40E ② 599 cc ③ 78 ps ④ 5.3 kgm	NA 5.0 L	Manual	chain FCC TRAC	① opposed type caliper wilwood GP200 ② opposed type caliper wilwood GP200	High in-team production rate.
10inch Keizer Aluminium 18 × 7.5-10 Hoosier R25B	① SUZUKI SV650 Bore up ② 693.8 cc ③ 73 ps/9500 rpm ④ 6.9 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Paddle Shift by Air	Shaft Drive & Drexler Motorsport LSD	① 2 outboard ② 2 outboard AP racing calipers	Full CFRP Monocoque Student desinged original Bore up piston zero jack up suspension Geometry
13 inch RAYS 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① SUZUKI GSX-R600 L3 ② 600 cc ③ 60 kW/9500 rpm ④ 58 Nm/9100 rpm	Naturally aspirated 6.2 L	Manual	chain drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Accumulator Oil Sump System
10 inch Kaizer and Dagras ATV 6.0/18.0- 10 Hoosier Bias LC0	① LE650A versys 650 ② 650 cc ③ 50 ps/7,500 rpm ④ 5.2 kgf/5,500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual Electric Shifter	Chain drive & F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Fuel Injection Debut
13 inch TWS Mg Wheel, 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 K9 ② 599 cc ③ 80 ps/8400 rpm ④ 7.0 kgf/6900 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive, F.C.C. TRAC, LSD	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Full Aero Device
F : 10 inch Kizer wheel 7J R : 10 inch Douglas wheel 6.0/18.0-10 Hoosier	① YAMAHA WR450F J333E ② 449 cc ③ 33.1 kW/7800 rpm ④ 38.4 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 3.8 L	Sequential Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Aero device High compression engine
13 inch OZ Racing 190/505-13 Dunlop SLICK Radial	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78 ps/12000 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Electric semi automatic shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	3D Printed Intake System, Electric Assisted Water Pump
13 inch OZ-Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① 2012 SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 70 Ps/10500 rpm ④ 5.4 kgh/8000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Pneumatic Shifter	Chain DriveF. C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard calipers	Front & Rear Wing Diffuser
13 inch RAYS VOLK TE-37 20.5/7.0-13 Hoosier Bias	① KAWASAKI ZX636E ② 636 cc ③ 131 ps/13500 rpm ④ 6.2 kgf/10800 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Electric acuated shift	Chain Drive & FCCTRAC limited slip differential	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk Nissin Calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
43	Harbin Institute of Technology at Weihai	Black & Blue & Yellow	Semi-monocoque & frame	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2980 mm ② 1490 mm ③ 1580 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 210 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
44	Kasetsart University	White-Green	Steal spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3265 mm ② 1215 mm ③ 1600 mm ④ 1220 mm ⑤ 1170 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
45	静岡大学 Shizuoka University	black & orange	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2590 mm ② 1390 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
46	新潟大学 Niigata University	Deep green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2920 mm ② 1120 mm ③ 1690 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 262 kg ② 50 : 50 ③ 35 mm
47	岡山大学 Okayama University	Lime Green	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2962 mm ② 1168 mm ③ 1650 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 190 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
48	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	White, Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Acting ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1185 mm ③ 1540 mm ④ 1205 mm ⑤ 1205 mm	① 185 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
49	成蹊大学 Seikei Univarcity	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1260 mm ③ 1650 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 248.6 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
50	摂南大学 Setsunan University	White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3038 mm ② 1133 mm ③ 1660 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 330 kg ② 40 : 60 ③ 40 mm
51	北海道大学 / 北海道科学大学 Hokkaido University / Hokkaido University of science	green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1200 mm ③ 1800 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 240 kg ② 47 : 53 ③ 48 mm
52	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University	navy blue and pink	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2960 mm ② 1330 mm ③ 1870 mm ④ 1128 mm ⑤ 1128 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 55 mm
53	明星大学 Meisei University	Black & Yellow	Steel space frame	Styrene Board	① Double unequal length A-arm and Push rod ② Double unequal length A-arm and Push rod	① 2780 mm ② 1324.3 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 199kg ② 50 : 50 ③ 64mm
54	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Rad and black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1245 mm ③ 1557 mm ④ 1232 mm ⑤ 1232 mm	① 220kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
55	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	White	steel spaceframe	PET	① Double unequal length A-arm Pushrod rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2717 mm ② 1185 mm ③ 1620 mm ④ 1210 mm ⑤ 1210 mm	① 170 kg ② 49 : 51 ③ 40 mm
56	National Tsing Hua University	Black & Purple	Steal spaceframe	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2834 mm ② 1145 mm ③ 1595 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
57	鳥取大学 Tottori University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	Suspension ① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1280 mm ③ 1600 mm ④ 1260 mm ⑤ 1260 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
58	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	orange & silver	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2748 mm ② 1107 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 170kg ② 40 : 60 ③ 37 mm
59	崇城大学 Sojo University	Black & Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2970 mm ② 1148 mm ③ 1600 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 265 kg ② 46 : 54 ③ 45 mm
60	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	White and Green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2656 mm ② 1220 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 270 kg ② 45 : 55 ③ 95 mm
61	九州大学 Kyushu University	Blue & Yellow	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2600 mm ② 1300 mm ③ 1550 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 45 : 55 ③ 25 mm
62	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	navy blue	steel space frame	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm push rod ② Double unequal length A-arm rocking arm	① 2800 mm ② 1150 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 45 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch Keizer & Hoosier 18.0*7.5	① Suzuki_GSX-R600 ② 599 cc ③ 58 kW/11500 rpm ④ 50 Nm/10500 rpm	Naturally aspirated 5 L	Pneumatic	Shaft & Drexler	① 4 piston ② 2 piston AP calipers	Monocoque, carbon fiber suspension
10 inch SSR Hoosier Tires	① Kawasaki ZX-6R 2008 ② 599 cc ③ 85.4 Hp/11000 rpm ④ 75 Nm/9000 rpm	Naturally aspirated 5 L	Pneumatic Shifter	drexler limited slip differential formula student	① Willwood PS-1 calipers ② Willwood PS-1 calipers	Unique suspension system
13 inch O.Z Racing Wheel Hoosier	① SUZUKI GSX-R600 L5 ② 600 cc ③ 70 ps/12000 rpm ④ 56 Nm/7750 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Shaft Torsen	① 2 outboard ② 2 outboard Nissn calipers AP calopers	Low center of gravity & long Wheelbase
13inch OZ Racing Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600 (L 5) ② 599 cc ③ 69.4 ps/10,163 rpm ④ 5.4 kgf/9402 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive & ATS	① 2 outbord ② 2 outbord Nissin calipers	
10 inch DOUGLAS & 18.0 x 6.0-10 R25B Hoosier	① KLX450R ② 449 cc ③ 40 ps/8000 rpm ④ 41 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Chain Drive & F.C.C Track	① 2 outboards Nissin calipers ② 2 outboards AP racing calipers	
Front 10 inch Suzuki ATV Rear 10 inch Watanabe competition only 10-6.0 Hoosier R25B	① L404 Suzuki LT-R450 ② 450 cc ③ 69 ps/9000 rpm ④ 6.1 kgf/7500 rpm	Turbo charged 5.0 L	Manual	Chain Drive trac tpe	① 2 outboard Nissin calipers ② 1 inboard Brenbo calipers	Boost controled stepping motor
13 inch Watanabe Mg 20.5/7.0-13 Hoosier	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 80 ps/10000 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.1 L	Manual	Chain Drive F.C.C.TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	shallow oil pan suitable drivability
13 inch RAYS 180/520-13 HOOSIER	① SUZUKI GSX-R600 K6 ② 599 cc ③ 126 ps/13500 rpm ④ 6.9 kg-m/11500 rpm	Naturally aspirated 8 L	Manual Electromagnetic shifter	Shaft Torsen	① 2 Pot Nissin Calipers ② 2 Pot Brembo Calipers	
10 x 6 RS Watanabe 18.0 x 6.0-10 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 85 ps/10500 rpm ④ 6.0 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.4 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch watanabe 8spoke Mg20.5 x 7.0 Hoosier R25B	① 2008 YAMAHA YZF-R6 ② 599 cc ③ 80 ps/10000 rpm ④ 5.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual Electric shifte	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Electric water pump
13 inch RAYS TE37 160/55VR13 YOKOHAMA ADVAN A005	① PE06E HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 37.9 ps/8,000 rpm ④ 4.1 kgf/8,000 rpm	Naturally aspirated 5 L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Brembo calipers	Carburetor F & R Mono shock
13 inch OZ Racing 7J of 22 DUNLOP SLICK Radial 190/190/50R13	① YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 60 ps/8000 rpm ④ 4.0 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	CFRP cowl and New power train system
10inch Hoosier18.0 x 6.0-10 Hoosier Bias	① PE07 (HONDA CRF450RX) ② 450 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	very light PET Cowl
Rays 13" 6 inch width, Aluminum, Forged 1pc, 38 mm offset Front Hoosier 20.5 x 6.0-13 Rear Hoosier 20.5 x 7.0-13	① kawasaki ER6n ② 649 (cc) ③ 56.7 ps/7750 rpm ④ 5.842 kgf/6800 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Trioes calipers	Titanium A-arms
KOSEI 1360FT Hoosier 4316 20.5 x 7.0-13 (C2500)	① KAWASAKI ZX600R (09model) ② 599 cc ③ 94.1 kW/14000 rpm ④ 66.7 Nm/11800 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10 inch RS Watanabe A10-60 Mg Wheel Hoosier 6.0/18.0-10 LCO	① PE05 HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 20.0 kW/7500 rpm ④ 25.0 Nm/6000 rpm	Naturally aspirated 3.3 L	Manual Paddle Shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	paddle shift carburetor
13 inch OZ-Racing 20.5 x 7.0-13 Hoosier R25	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/8200 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drave F.C.C TRAC	① 2 outboard Brembo Calipers ② 1 inboard Nissin Calipers	
13 inch OZ Formula Student DUNLOP SLICK Radial 190/505R13 13 inch RAYS TE37 DUNLOP DIREZZA 03G 175/60R13	① ER650H Kawasaki Z650 ② 649 cc ③ 54 ps/7800 rpm ④ 5.5 kgf/6900	Naturally aspirated 5.6 L	Manual	ChainDrive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch WATANABE 190/505-13 DUNLOP DIREZZA 03G	① PE06EHONDA CRF450X ② 450 cc ③ 36 ps/8300 rpm ④ 36.8 Nm/6000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
13 inch RS watanabe Hoosier 20.5 x 7.0-13 R25	① YAMAHA Venture Multi P-RPZ50MP ② 499 cc ③ 80 ps/11250 rpm ④ 5.2 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 7.1 L	CVT	Chain Drive	① outboard ② inboard Nissin 製両押し 2 pot	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
63	近畿大学 Kinki University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone unequal length A-arm Pushrod ② Double wishbone unequal length A-arm Pushrod	① 2780 mm ② 1135 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 43 : 57 ③ 30 mm
64	Sinhgad Technical Education Society	Carbon Fiber	Steel Spaceframe	Carbon Fiber	① Double wishbone, coil over suspension, push-rod type ② Double wishbone, coil over suspension, push-rod type	① 2800 mm ② 1250 mm ③ 1580 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 180 kg ② 45 : 55 ③ 45 mm
65	青山学院大学 Aoyama Gakuin University	emerald green	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2225 mm ② 1110 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 240 kg ② 40 : 60 ③ 65 mm
67	国士館大学 Kokushikan University						
68	麻生工科大学 ASO College of Automotive Engineering and Technology	blue	steel spaceframe	aluminum	Suspension ① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1198 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 35 mm
69	静岡工科大学 Shizuoka Professional College of Automobile Technology	Yellow	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone A-arm Push rod ② Double wishbone A-arm Push rod	① 2765 mm ② 1160 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 35 mm
70	Southern Taiwan University of Science & Technology/ Xiamen University of Technology						
71	National Taipei University Of Technology	Carbon Black, Red	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2815 mm ② 1210 mm ③ 1535 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 225 kg ② 47 : 53 ③ 25 mm
72	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar ② Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar	① 2593 mm ② 1261 mm ③ 1570 mm ④ 1100 mm ⑤ 1050 mm	① 185 kg ② 47 : 53 ③ 39.3 mm
73	富山大学 University of Toyama	Yellow	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2750 mm ② 1100 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 270 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
75	東京工科大学 世田谷校 Tokyo Technical Collage/ Setagaya Formula Team	Navy Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Wishbone ② Double unequal length A-arm Wishbone	① 2900 mm ② 1425 mm ③ 1720 mm ④ 1304 mm ⑤ 1412 mm	① 280 kg ② 45 : 55 ③ 70 mm
76	Sebelas Maret University	Black carbon and golden yellow	steel space frame	Fiber-glass & Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2946 mm ② 1346 mm ③ 1565 mm ④ 1440 mm ⑤ 1500 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 70 mm
77	Hubei University Of Automotive Technology	White-based, black red supplemented by	steel spaceframe	Carbon fiber composite material	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2995 mm ② 1280 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1700 mm	① 216 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
78	Graz Technical University						
79	東京大学 The University of Tokyo	Metallic Blue	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1100 mm ③ 1525 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
80	埼玉大学 Saitama University	White and Red	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Outboard ② Double unequal length A-arm Outboard	① 2770 mm ② 1192 mm ③ 1675 mm ④ 1275 mm ⑤ 1225 mm	① 240 kg ② 48 : 52 ③ 60 mm
82	帝京大学 Teikyo University	blue	steel spaceframe	aluminium	① Double A-arm Push rod ② Double A-arm Push rod	① 2408 mm ② 1268 mm ③ 1536 mm ④ 989 mm ⑤ 989 mm	① 270 kg ② 40 : 60 ③ 140 mm
83	西日本工業大学 Nishinippon Insutite of Technology	Carbon Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3000 mm ② 1220 mm ③ 1778 mm ④ 1388 mm ⑤ 1388 mm	① 295 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
85	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	navy blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2805 mm ② 1193 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 200 kg ② 40 : 60 ③ 67 mm
86	Rajshahi University of Engineering and Technology	Black, Green and Red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double A-arm Pushrod ② Double A-arm Pushrod	① 2566.56 mm ② 1282 mm ③ 1501.23 mm ④ 1238.05 mm ⑤ 1255.1 mm	① 321.5 kg ② 58.5 : 41.5 ③ 95 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch RAYS 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① Kawasaki EN650A ② 649 cc ③ 53 ps/5000 rpm ④ 7.2 kg-m/3900 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin cali-pers	Passive wing
Hoosier R25B 20.5 × 7-R13 OZ Racing Rims R13 × 7	① KTM Duke 390, Single cylinder ② 373.2 cc ③ 43 BHP/9600 rpm ④ 35 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 6 L	Manual	Shaft Torsen	① 2 outboard ② 2 Outboard Bybre Calipers	
1 inch Watanabe 165/70R10 72H YOKOHAMA	① YAMAHA YZ450F J339E ② 449 cc ③ 60 ps/7500 rpm ④ 5.4 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Shaft Drive & FCCTRAC i.s.d	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS VOLK RACING 175/60R13 YOKOHAMA ADVAN	① RC61EHONDA NC700S ② 669 cc ③ 50 ps/6,250 rpm ④ 6.2 kgf/4,750 rpm	Naturally aspirated 7 L	5DCT	Chain Drive & FCCTRAC	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard	Notes
13 inch VOLK RACING TE37 175/60 KUMHO ECSTA V700	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 16.2 kW/8000 rpm ④ 28 Nm/6000 rpm	Naturally aspirated 8.0 L	Manual	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS TE37 Hoosier 20.5/7.0-13 R25B	① PC40 HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/12000 rpm ④ 5.3 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Electric Shifter	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard Triones calipers ② 2 outboard Triones calipers	Electric Shifter
13 inch Aluminium Wheel 180/510-13 & BRIDGESTONE bias	① Kawasaki LX450AE (KLX450R) ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 4.0 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 2.5 L	Manual	Chain Drive & No Diff	① 2 Outboard Steel Diskbrake ② 1 Inboard Steel Diskbrake Nissin calipers	Torsionbar suspension
13 inch 7J Tan-ei-sya Alm One Piece 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78.0 ps/12000 rpm ④ 5.3 kgf/10000 rpm	Naturally aspirated 6.2 L	Manual	Chain drive & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	All automated cooling system, Electric water pump.
13 inch SPEED STAR AI Wheel 175/60R13 ADVAN A050	① ER400BE ② 399 cc ③ 44 ps/9500 rpm ④ 3.8 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.6 L	Manual	Chain Drive & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	
10 inch Hoosier Drag slick & WRS-2	① KTM 450 SX-F ② 450 cc ③ 58 hp/9600 rpm ④ 36.5 Nm/7400 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Manual Electrical shifter	Shaft Torsen	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	Variable Intake System (Plenum)
Keizer 10 inch aluminum alloy rims & Hoosier 18.0 × 7.5-10	① Honda CBR600 F4 ② 599 cc ③ 50 kW/11500 rpm ④ 45 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	6-speed manual gearbox (Pneumatic dial)	Chain drive, limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard	pneumatic paddle shift, vehicle data acquisition, high efficiency aerodynamics kits
10 inch YAMAHA ATV 18.0 × 6.0-10 R25B Hoosier	① P515SUZUKI DL650 ② 645 cc ③ 50 ps/8500 rpm ④ 4.5 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 4 L	Manual	Shaft & FCCTRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch 175/60/13 DUNLOP DIREZZA03G	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78 ps/12000 rpm ④ 5.3 kgf/10000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	1-6TH Speed Manual Mission	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 Outboard ② 2 Outboard Nissin Calipers	We have challenge spirits.
13 inch OZ Racing Hoosier 205/60-13	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 60 ps/9000 rpm ④ 5.0 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin caliper	High in-house production ratio
10 inch RS WATANABE 6.0/18.0-10 Hoosier Racing Tire	① PC37E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 10.0 L	Manual	FCCTRAC limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard Frando calipers	Flat bottom Frame
13 inch RS Watanabe DUNLOP DIREZZA 03G	① Kawasaki VERSYS650ABS ② 649 cc ③ 69 ps/8500 rpm ④ 6.5 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
13 inch Hoosier 20.*7.5-13, R25	① HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 118 hp/13500 rpm ④ 66 Nm/11250 rpm	Naturally aspirated 10 L	Manual	Shaft Torsen	① 2 outboard ② 1 inboard Bajaj 150 cc DTS-I calipers	N/A

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
96	Universitas Indonesia		steel spaceframe	Carbon Fiber	① Double Wishbone with adjustable shock absorber ② Double Wishbone		
98	Prince of Songkla University	Black	Tubular spaceframe	Carbon-fiber	① Double unequal length A-arm. Push rod actuated horizontal spring, and damper ② Double unequal length A-arm. Push rod actuated horizontal spring, and damper	① 2880 mm ② 1075 mm ③ 1590 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 225 kg ② 40 : 60 ③ 70 mm
E1	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 National Institute of Technology, Ichinoseki College / Iwate University / Iwate Prefectural University	blue	steel spaceframe	GFRP CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2680 mm ② 1400 mm ③ 1760 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 415 kg ② 30 : 70 ③ 40 mm
E2	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	blue, white, red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2492.5 mm ② 1490 mm ③ 1756 mm ④ 1311.5 mm ⑤ 1243 mm	① 340 kg ② 40 : 60 ③ 55 mm
E3	東北大学 Tohoku University	White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1250 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 330 kg ② 42 : 58 ③ 40 mm
E4	Harbin Institute of Technology at Weihai	Orange/Silvery/Black	One Piece CFRP Monocoque	CFRP	① Double Unequal Length A-arm/Pull Rod ② Double Unequal Length A-arm/Pull Rod	① 2950 mm ② 1200 mm ③ 1530 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 200 kg ② 44 : 56 ③ 30 mm
E5	名古屋大学 Nagoya University	White Pearl and Black Line	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod on upright ② Double unequal length A-arm Push rod, third element	① 2963 mm ② 1263 mm ③ 1650 mm ④ 1350 mm ⑤ 1300 mm	① 395 kg (with 60 kg driver) ② 45 : 55 ③ 32 mm
E6	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2640 mm ② 1170 mm ③ 1725 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 310 kg ② 50 : 50 ③ 50 mm
E8	神奈川大学 Kanagawa University	Jindai' 17 blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2730 mm ② 1222 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 340 kg ② 49 : 51 ③ 40 mm
E9	R V College of Engineering	Red and black	AISI 4130 spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone Push rod ② Double wishbone Push rod	① 2820 mm ② 1200 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 40 : 60 ③ 70 mm
E10	Tongji University	black, white	carbon fiber monocoque	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2775 mm ② 1076 mm ③ 1525 mm ④ 1436 mm ⑤ 1374 mm	① 244 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
E11	Liaoning University of Technology	White blue	steel spaceframe	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2648.7 mm ② 1178.6 mm ③ 1550 mm ④ 1220 mm ⑤ 1200 mm	① 219 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
E12	King Mongkut's University of Technology Thonburi	black and blue	Hybrid chassis (Carbon fiber monocoque and rear steel space frame)	Carbon fiber reinforced polymer or CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1172 mm ③ 1550 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 280 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
E13	Universitas Gadjah Mada	Blue + Orange Stripe	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2955 mm ② 1280 mm ③ 1545 mm ④ 1100 mm ⑤ 1100 mm	① 300 kg ② 60 : 40 ③ 60 mm
E15	新潟理工科大学 Niigata Inst of Technology	red	Alumi spaceframe	Fiber-glass	① Double Wishbone with Push rod ② Double Wishbone with Push rod	① 2570 mm ② 1150 mm ③ 1824 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 293 kg ② 46 : 54 ③ 40 mm
E16	トヨタ東京自動車大学校 Toyota Technical College Tokyo						
E17	Universitas Islam Indonesia						

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
14" aluminium wheels	① Kawasaki Ninja 650 ② 649 cc ③ 52 kW/8500 rpm ④ 64 Nm/7000 rpm		Manual	limited slip differential	①, ② Disc Brake with ventilated disc	
10 inch BRAIDSturace, AluminumTire, Hoosier, R25B, 10"-18.0 × 7.5	① Suzuki dl650, 2 Cylinder ② 645 cc ③ 49 hp/7500 rpm ④ 50 Nm/6200 rpm	Naturally aspirated3 liter	Electric	Shaft Torsen	① 2 outboard ② outboardBrembo caliper	Turbocharger system
13 inch RAYS TE37 20.5 × 6.0-13R25A & 20.5 × 7.0-13R25A Hoosier	① Mitsuba SR Motor × 2 ② 4[kW] ③ 16[kW] ④ 45[Nm]	① Li-ion ② 74 V/82 V ③ 7.4 kwh/50 Ah	N/A	Torque Difference Amplification Differential	① 2 outboard ② 2 outboard NISSIN calipers	Two Motor Torque Difference Amplification TVD
Wheel : RS Watanabe 13-6.5 J + 14.5 Tires : Goodyear EAGLE RS20 × 7.0 J-13	① Hi-Performance, AC35-26.25, 1 個 ② 33[kW] ③ 69.20[kW] ④ 128[Nm]	① Li-Po ② 155.4 V/ 176.4 V ③ 6.216 kWh/40 Ah	none	Chain Drive FCC LSD	① 4 outboards Advics calipers ② 2 outboards Brembo calipers	① Hi Power Motor ② Double Reduction ③ PCB made by TTCNF-EV
13 inch OZ Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	①永久磁石式同期モーター (ブラシレス), 41201-WV5C-0000, 1 個 Permanent magnet synchronous (Non brush), 41201-WV5C-0000, 1unit ② 26[kW] ③ 54[kW] ④ 146[Nm]	① Li-ion ② 266 V/284 V ③ 7.4 kwh/27.8 Ah	N/A	Planetary Gear	① 2 outboard Nissin Calipers ② 2 outboard Nissin Calipers	Twin Motor Unit
10 inch Keizer Wheel & 18.0 × 7.5-10 Hoosier R25B	① Permanent magnet synchronous (Non brush) , Emrax 207, 2units ② 40[kW] ③ 80[kW] ④ 320[Nm]	① Lithium-Polymer ② 444 V/502 V ③ 7.4 kwh/16 Ah	None	Single Reduction Helical Gears & Electronic Differential	① 2 piston ISR Calipers ② 2 piston ISR Calipers	Monocoque/Aerodynamic Device/LC/TC/ Self-assembly Battery/EDS/Break Energy Regeneration System
13 inch O.Z Racing 205/510 & 20.0-7.5-13 Hoosier R25B	① 3 相交流同期モータ , EM57, 1 個 ② 33 kW ③ 80 kW ④ 254 Nm	① Li-Po ② 333 V/378 V ③ 5.5 kWh/16.5 Ah	None	Chain Drive, Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Low Yaw Moment of Inertia Packaging, Heave Suspension Element, Aero Device, Traction Control System, Regenerative brake
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	①永久磁石型同期モーター (ブラシレス) , DAIKIN Original, 1 個 ② 37.6[kW] ③ 53[kW] ④ 179[Nm]	① Li-ion ② 327.6 V/382.2 V ③ 4.3 kwh/13 Ah	No	direct shaft LSD	① 2 outboard ② 2 outboard	① Single Keel ② MR Damper ③ Torque full motor
13 inch Rays VOLK TE37 Hoosier 20.5 inch	① Permanent magnet synchronous (Non brush) , Motoenegy, 1unit ② 15 kW ③ 38 kW ④ 100 Nm	① Li-ion ② 90 V/100 V ③ 5.7 kwh/65 Ah	none	LSD (バギー用)	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	two-step-deceleration
13 inch 175/60 R13 77H Bridgestone Wets	① HPEVs AC20 3 phase Induction Motor, 1unit ② 14.8[kW] ③ 62.4[kW] ④ 111[Nm]	① Li-Fe Phosphate ② 3.2 V/3.65 V ③ 5.76 kwh/60 Ah	No shifter	Limited Slip Differential	① TVS Apache 180 RTR calipers Outboard brakes ② TVS Apache 180 RTR calipers, Outboard brakes	Stylish LCD display system on the steering wheel
10 inch Keizer & Hoosier 18.0 × 7.5-10	① Permanent magnet synchronous (Non brush) , EC2045A01,4 unit ② 10[kW] ③ 20[kW] ④ 40[Nm]	① Li-ion ② 532V/600V ③ 6.7 kwh/12.6 Ah	N/A	N/A	① 2 outboard NSR calipers ② 2 outboard NSR calipers	four wheel drive, torque vectoring, regenerate, co-developed motors and inverters
10 inch Keizer Aluminum alloy rims & Hoosier 43105	① Permanent magnet synchronous (Non brush) , emrax 228, 1 unit ② 68[kW] ③ 80[kW] ④ 160[Nm]	① Lithium cobalt oxide ② 325.6 V/374 V ③ 23 Ah	none	Chain Drexler & Drexler LSD	① 2 ISR Full floating disc brakes ② 2 Wilwood Full floating disc brakes	Carbon fiber suspension & Independent development of vehicle controller
13 inch Hoosier 20.5 × 7-13 R25B	① Advanced Axial Flux Synchronous Motors, EMRAX 228, 2unit ② 35[kW] ③ 100[kW] ④ 240[Nm]	① Li-ion ② 380 V/372 V ③ 7.408 kwh/19.3 Ah	Fixed planetary geartrain	None	① BREMBO P2 34 mm brake pads/sintered metal ② BREMBO P2 34 mm brake pads/sintered metal	Independent rear wheel drive
13 inch Keizer Wheels 20.5 × 7.0-13 Hoosier tires	① Axial Flux Synchronous 3-Phase AC Motor, Emrax208, 1unit ② 20-32[kW] ③ 80[kW] ④ 150[Nm]	① Li-ion ② 88.8 V/100.8 V ③ 6.66 kwh/75 Ah	None	Drive chain & Limited Slip Differential	① 2 outboard ② 2 outboard APRacing	Self Developed BMS, ECU, Dashboard
13 inch 5J + 35 175/60R13 YOKOHAMA ADVAN A050	① 3 Phase Brushless Synchronous motor, MITSUBA, 4units ② 1.2[kW] ③ 20[kW] ④ 24[Nm]	① Li-ion ② 75 V/82 V ③ 4.5 kwh/60 Ah	N/A	N/A	① 2 outboard ② 2 outboard Frando	In-wheel motor 4WD

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology

● メンバー

[CP] 野淵頌平, [FA] 太田稔, [FA] 射場大輔, [FA] 小牧靖昌, [MBR] 柳田謙一, 中辻耕太郎, 林亮夫, 永井優太郎, 赤堀俊輔, 松山ひかる, 宮岡伸行, 竹濱馨, 三宅貴士, 長谷川滉一, 板谷眞宏, 石原悠真, 磯部佳明, 上田雅大, 南亮丞, 吉岡広平, 吉村友汰, 中田侑甫, 稲垣祐貴, 島中美緒, 大守美潮, 岸純平, 清水宏祐, 中口真妃, 東根直紀, 古川達希, 宮嶋秀典, 山中元理, 吉岡直希, 武藤達也, 横山峻介, 河野真音, 宮木光, 五味律夏, 高先紅葉, 佐治良郁, 山本新, 西崎健将, 西山諒, 中島隆一, 田附勇人, 渡部凌, 土井大樹, 頭川剛幸, 木下紗希, 木村友亮, 野池峻平, 工藤優陽, 高岡亮太, 大門将也, 平野達大, 長谷川達彦, 佐久間駿, 谷拓哉, 丸山僚也

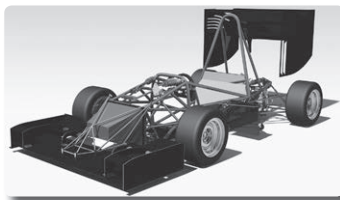
● 車の特徴とチームの抱負

昨年はマシンの設計変更が功を奏し、優勝を勝ち取ることができました。しかし、詰めきれなかった部分も多々ありました。今年は優勝マシンのブラッシュアップ

で二連覇、そしてチーム三度目の優勝に向けて頑張ります！

● スポンサー

スズキ, HILLTOP, 丹後機械工業協同組合, ダッソー・システムズ, タンゴ技研, エクセディ, プロジェクト・ミュウ, 日双工業, 琵琶湖スポーツランド, PHOENIX's POWER 京都店, オキソ, THK, 日信工業, NTN, 大和歯車製作, DMM.com, テクギルド, ミスミ, ジーエーティー, 富士精密, 住友電装, NUTEC Japan, ヘンケルジャパン, 協和工業, 東日製作所, 積水化成成品工業, 日昌製作所, カルソニックカンセイ, ニフコ, サイバネットシステム, JFEスチール, Highlight Labs LLC, キノクニエンタープライズ, 大同工業, 大東ラジエーター工業所, ニコルレーシング・ジャパン, ハイレックスコオペレーション, プラスミュウ, 京都ホールセンター, 日東電工, 京都帝酸, 木下商店, AVO/MoTeC JAPAN, 松田精工, 松本全金属工業, 近畿レンタカーサービス, タマディック, KIK エンジニアリング, 日本ワイアイグレイド, Iigus, ITW PP&F Japan, 深井製作所, ウミヒラ, TAKATA



2 横浜国立大学 Yokohama National University

● メンバー

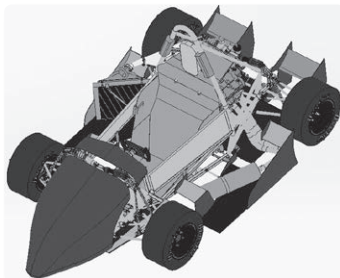
[CP] 福地越幸, [FA] 佐藤恭一, [MBR] 塙直己, 椎橋祐介, 西川健太郎, 杉山寛明, 大澤駿太, 田中真由, 吉田観人, 伊本咲矢, 青山弘承, 鈴木朋也, 横山裕己, 古澤善克, 御代川裕亮, 瀧本悠樹, 福田祥多郎, 市川貴之, 川瀬幹登, 田中靖人, 白坂日菜子, 篠宮陽斗

● 車の特徴とチームの抱負

私たちはYNFP-17のコンセプト“所有する喜び”のもと、顧客ターゲットとなる人物像を設定し、その人物の欲求を満たす性能を持つ車輛の開発を目指しました。歴代メンバーの悲願である総合優勝を狙います。

● スポンサー

アールエスコーパーネッツ, アイ・アール・エス, IDAJ, 旭スプリング製作所, イグス, 石原金属化工, エヴォルテックジャパン, エシーエム, S-GRID, エフ・シー・シー, エヌ・エム・ビー, NTN, オートデスク, 開明製作所, 神奈川厚板, 金子歯車工業, 関東工業自動車大学校, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 呉工業, クロスロード小山, コイワイ, 神戸製鋼所, コトラ, 小松製作所, サイバネットシステム, 三和メッキ工業, ジーエーティー, ジョブハッチ, シンコー, 新屋機工, 樹脂リードモデル, ジュニアモーターパーククイック羽生, 住友電装, スリーエム, セットエフ・ジャパン, ソリッドワークスジャパン, 大成プラス, タイヤフッター 横浜都筑店, タシロ, 田畑ラヂエーター, テクノイル・ジャパン K.K., 東日製作所, 東邦通信システムズ, 東洋電業, トルンブドイト・ヨコハマ, 中村工業, 清川軽鋼, ニガタ, 日研製作所, 日信工業, ニフコ, 日本自動車大学校, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 日本ワイアイグレイド, ネット, VSN, 深井製作所, 富士精密, 本田技研工業, マキタ, ミスミグループ本社, 三井金属アクト, ミツトミ, 武蔵ホルト, 安久工機, 柳瀬, ヤナセオートシステムズ, ユーベック, 横浜高周波工業, 横浜国立大学機械工場, 横浜国立大学名誉教員



3 名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology

● メンバー

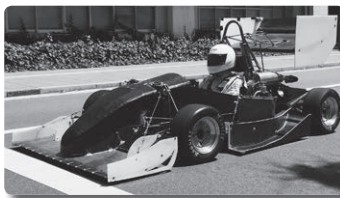
[CP] 服部誠司, [FA] 北村憲彦, [FA] 石野洋二郎, [FA] 早川伸哉, [MBR] 出村捷人, 山本広大, 引地健, 吉岡晃一郎, 大塚優, 吉田侑央, 澤田昂明, 山口裕史, 野村鴻介, 二村太士, 下平あすか, 澁澤美由, 今津寛太, 清水宏幸, 菊池将, 田口義明, 坂本湧基, 山浦麻妃, 吉安悠介, 佐野卓海, 川合章史, 前田菜摘, 川邊健太, 奥村守

● 車の特徴とチームの抱負

N.I.T.-15は、名古屋大の特徴である軽量・低重心・低慣性を踏襲しつつ、新技術を導入し、出力と旋回速度の向上を実現しました。総合優勝を目指し、チーム一丸となって戦います。

● スポンサー

アイビー技研, IHI, アイエムイー, 愛三工業, 青山製作所, アクセル, アスプロス, AZAPA, アネブル, アルテック, イシカワ, ISOWA, 出光興産, 伊藤彰産業, イブリタセル, 岩倉ラヂエーター商会, ウィット, エクシード, NOK, NKN, NTN, FCデザイン, エフ・シー・シー, 大塚製作所, 岡島パイプ製作所, オートバックセパン, 加藤ギヤー製作所, カレラクリニック, カーベック, 菊池シート工業, 岐阜プラスチック工業, 岐阜ギヤー工業, 協和工業, 協和精工, 共和電業, 呉工業, 小糸製作所, コクビッドジール, サカイオーベックス, サクラ工業, SIX VOICE, 信濃機板, 昭和飛行機工業, シングルハート, 伸光ケーシング, 神鋼ノース, シンボリ, スズキ, スズヒロフォークリフト, 住友電装, 積水化成成品工業, 千歳機, センサー・テクノロジー・ジャパン, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークスジャパン, 大同メタル工業, タイヘン溶接メカトロシステム, タウ化工, タカタ, タマディック, ツゲブラセス, THK, デイトナ, テクノアシスト, 精谷設計, 手島印刷, 東海理科, 東日製作所, トーテックアメニティ, 巴会, 中家製作所, 名古屋工業会, 名古屋樹脂工業, ニッカル, 日新鋼管, 日信工業, 日本精機, 日本発条, ファイベックス, プレニー技研, プロテクタ, プロト, ヘンケルジャパン, マキタ, ミクニ, ミスミ, 緑測器, 美浜サーキット・クニモト, ミロク機械, 名東歯車, ヤマハ発動機



5 日本自動車大学校 Nihon Automobile College

● メンバー

[CP] 井山雄太, [FA] 上井裕一, [FA] 矢部光範, [FA] 金井亮忠, [FA] 大川博規, [FA] 和氣幹樹, [FA] 門野寛, [FA] 東慎一, [MBR] 青木祐輔, 藤澤, 五十嵐大輔, 大滝将平, 大森拓実, 沖野吉晃, 刑部裕樹, 小野寺理, 木村哲也, 柴匠汰, 鈴木達彦, 高橋幸寛, 高原容, 田中瑠成, 土屋亮太, 藤野優樹, 保坂慶彦, 馬見塚慧, 谷仲都亮, 渡邊敦士, 大和田遼介, 喜久川海舟, 小林佑至, 竹内暁生, 菱沼勇輝, 山口悠亮

● 車の特徴とチームの抱負

FFN-08は、コンセプトに「旋回性能の深化」サブコンセプトに「誰でも手軽に楽しめる扱いやすいマシン」を掲げ、昨年車両より更に高いコーナリング性能を追求し、ドライビバリティの向上を図っています。悲願の総合優勝を目指し、チーム一丸となって大会に挑みます。

● スポンサー

アイ・アール・エス, アールエイ商会, アールエーシー, ウェストレーシングカーズ, AVO/MoTeC JAPAN, キノクニエンタープライズ, ソフトウェアクレイドル, タブリュ・エフ・エヌ, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, ティエムシー, 日産部品千葉販売, 深井製作所, 本田技研工業, ホンダテクノフォート, マックメカニクスツールズ, モリワキエンジニアリング, Uniauto, 和光ケミカル



6

同志社大学 Doshisha University

●メンバー

[CP] 土井啓史, [FA] 大窪和也, [MBR] 瀬口大貴, 菊居龍之介, 和田薫, 奥山隆世, 村井大樹

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

7

神戸大学 Kobe University

●メンバー

[CP] 南家健太, [FA] 白瀬敬一, [FA] 中辻秀憲, [FA] 細川茂雄, [FA] 阪上隆英, [FA] 浅野等 [MBR] 小林和樹, 中村貴也, 佐藤文, 名和佑太, 西村巖, 藤田敦史, 三宅俊輔, 篠原諒, 廣中大樹, 吉田淳之介, 永井紳一郎, 浅岡大輝, 神田大河, 岡見夏花, 小林遼也, 平山達士, 橋本泰生, 前山公平, 辻健太, 木村剛基

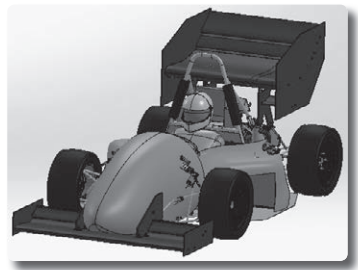
●車の特徴とチームの抱負

「ドライバビリティの向上による速さの追求」をコンセプトに、信頼性と速さを追求したマシンを設計しました。昨年度は達成できなかった、表彰台を目指します。

●スポンサー

アールエーシー, IDAJ, アルテアエンジニアリング, 出光興産, エア・リキード工業ガス, エクセディ, エヌエーブロテック, NTN, エフ・シー・シー, 岡山国際サーキット, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, CAST, 協和工業, 神戸大学機械クラブ, 神戸大学工学振興会, 神戸大学大学院工学研究科工作技術センター, 神戸製鋼所,

住鋳潤滑剤, 住友電工ハードメタル, 住友電装, 摂津金属工業所, ソリッドワークス・ジャパン, 大東ラジエーター工業所, ダイハツ工業, ダイヘン, ツルガ, DIC, THK, 東邦テナックス, トタニ技研工業, トヨタレンタリース兵庫, ナイス, ナガセケムテックス, ニチリン, 日信工業, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, 日本ワイアイグレイド, 深井製作所, フジ化成工業, フランツ, ミスミ, ミネベア, 大和製衡, ロックペイント, 和光ケミカル, 重松製作所



8

芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

●メンバー

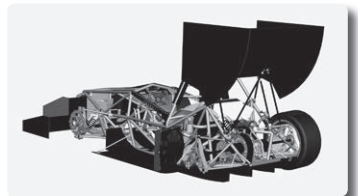
[CP] 小林海, [FA] 渡邊大, [FA] 岡村宏, [MBR] 丸山航平, 増茂隆成, 山下那央, 清水悠佑, 鈴木連真, 長倉朱里, 黒木雅也, 井上翔太, 五十嵐雄大, 松本賢, 諏訪一樹, 大石遊, 村井俊輔, 細田海翔, 石原秀亮, 山田晃輝, 島村僚, 山口郁弥, 三井悠生, 中村将隆, 沼野直樹, 松川実鈴, 管龍彦, 白崎稜, 手塚瑛介, 山下海飛, 木名瀬芳輝, 金井公人, 茂木洋太, 浜中美友, 山口溪, 鈴木悠史, 佐藤祐也

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両S014は「The Goblin」をコンセプトに掲げ、大幅なモデルチェンジを行いました。総合優勝を勝ち取るため、全力を尽くします。

●スポンサー

アールエーシー, RSコンポーネッツ, アールケー・ジャパン, アルバック機工, イグス, 井上鉄工所, エヌ・エム・ビー販売, NOK, NTN, M-TEC, O.Z, 金子製作所, 関東工業自動車大学校, カーベック, 協和工業, クールナッツ, ケーヒン, 小金井精機, 小林機工, コンチネンタル, サカイオーベックス, 三協ラジエーター, ジュニアモーターパーククイック羽生, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 太陽ステンレススプリング, 大東電気, デンソー, 東亜, 東京アールアンドデー, 東京チタニウム, 所沢軽合金, 日新鋼管, 日信工業, ニフコ, ハイレックスコーポレーション, フィアロコーポレーション, 深井製作所, フューチャーテクノロジー, プラスミュー, プレニー技研, プロト, 本田技研工業, 本田技術研究所, ホンダテクノフォート, ホンダマイスタークラブ, ミスミ, 安久工機, UDトラックス, ユタカ技研, 横河工事, ライズインターナショナル, 落雷抑制システムズ, レイズ, ワークスベル, 和光ケミカル



9

千葉大学 Chiba University

●メンバー

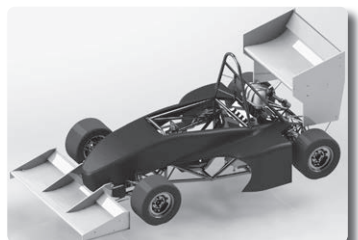
[CP] 石塚祐也, [FA] 森吉泰生, [FA] 河野一義, [MBR] 小川和也, 永島拓己, 吉田直人, 伊藤貴浩, 兼坂洋祐, 渡邊智也, 松藤あかり, 及川智紀, 窪田十也, 清水友博, 山岸雅人, 植木峻平, 江澤成毅, 大鐘良輔, 岡田和大, 深川陸, 本宮輝

●車の特徴とチームの抱負

「Make A Wish ~望みを叶える為に常に進化する~」をコンセプトに掲げ、「旋回性能とトラクションの追及」を開発目標に、昨年度マシンをベースにアップデートを行いました。チーム初の総合順位での表彰台を目指し、チーム一丸となって大会に挑みます。

●スポンサー

出光興産, エヌ・エム・ビー販売, NTN, 日栄学園日本自動車大学校, エフ・シー・シー, エルバキノニエンタープライズ, 日下製作所, コトラ, 佐々木工業, ティエムシー, デンソー, 東日製作所, トヨタレンタリース千葉, 日本ワイアイグレイド, ノウム, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, ミスミ, メタルワークス, ユタカ技研, ロブテックス, ワークスベル, カルソニックカンセイ, 協和工業, 京葉ベンド, 葵不動産, サイバネットシステム, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 千葉大学工学同窓会, 東北ラジエーター, 日本軽金属, 日信工業, 日本精工 (NSK), 日本発条, ビルドダメージ, ヘンケルジャパン, 丸紅情報システムズ, ヤマハ発動機, アールエーシー, Altrack, プラスミュー, 茂原ツインサーキット, レイクラフトレーシングサービス
[Spetial Thanks]
千葉大学工学部, 千葉大学工学部実習工場, 千葉大学自動車部, ホンダマイスタークラブ, レーシングガレージ ENOMOTO



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

10 立命館大学 Ritsumeikan University

●メンバー

[CP] 大藪辰昌, [FA] 渡辺圭子, [MBR] 外川啓太, 岡本晃治, 桑原巨尚, 青山剛, 武藤淳治, 森正峻太, 大林恒心, 西村成賢, 富江慧, 根師邦亮, 田中大貴, 東山遼也

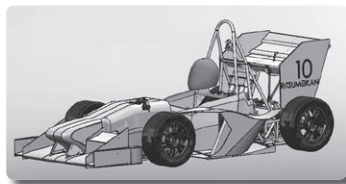
●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンRF-014は、「Moving Emotion」をコンセプトに開発致しました。去年のマシンの反省点を洗い出し、ブラッシュアップさせたマシンで戦いに挑みます。チーム全員で総合優勝を目指します。

●スポンサー

川崎重工, NTN, 協和工業, Solid Works Japan, ダイハツ工業, ザム・ジャパン, ウエストレーシングカーズ, サンキン, ミスミ, 琵琶湖スポーツランド, バイク工房岩城, 石原ラジエーター工業所, 新家工業, ねじの山崎, ボディーショップナカジマ, テクノイル・ジャパン, 日信工業, 神戸製鋼所, JIN, ケミテック, タマディック, IDAJ, アルテアエンジニアリング, 深井製作所, エヌ・エム・ビー, ワークスベル, プラスミュ, 江沼チエン製作所, タカタ, 日本発条, がんさん, EWP-JAPAN, CAR工房YAMANAKA, エイティエス, オカノプラスト, カインドヒートテクノロジー,

エヌケーエヌ, NOK, 平和発條, ホーベック, オーフ, ダイネス, ヤマトレーシング, ベア, JRC, AVO/MoTeC JAPAN, 日本バーカライジング, 住友電装, ニフコ, CAST, ヘンケルジャパン, SOLIZE Products, 徳島カム, HI-LEX CORPORATION, ダウ加工, ソフトウェアクレイドル, 大建工業, 梅村技研, ACCEL



11 日本工業大学 Nippon Institute of Technology

●メンバー

[CP] 葵沼美波, [FA] 中野道王, [FA] 安原鋭幸, [MBR] 稲毛基大, 宮内嵩成, 酒井達也, 高澤悟, 松本大河, 布施拓馬, 門前光佑, 園田晃一, 兩宮裕貴, 本多海雅, 川島史也, 戸松拓海, 土屋俊一

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は昨年度車両をベースに旋回性能と動力性能を高め、ドライバーが乗りやすい車両を造り上げました。動的審査と静的審査ともに点数を向上させ、総合順位7位と省エネ賞1位を目指します。

●スポンサー

日本工業大学, 日本工業大学工友会, 本田技研工業, ジュニアモーターパーククイック羽生, はらっパーク宮代, 日信工業, ソリッドワークスジャパン, MoTeC, 富士精密, 和光ケミカル, レイズ, NTN, キノクニエンタープライズ, 須藤秀一, エフ・シー・シー, シルクマスター, 協永産業, 栄鋼管, プラスミュ, アイ・アール・エス, 忍機工, 廿

楽一男, 大島オート, オーテック鈴鹿, トヨタレンタリース春日部東口駅前店, プラスプラスチック, モトリバティ, HBM, 石川インキ, IDAJ, トウヨーネジ, 日光溶材, セロ, ミスミ, 市光工業, ヘンケルジャパン, エヌ・エム・ビー販売, 沢井建材店, ヒーハイスト精工, 小金井精機製作所, 新報国製鉄, 久保修一, PMC, 山崎技研工業, RAC, 石原金属化工, 興研, スクータックジャパン, APCエアロスペシャルティ



12 大阪大学 Osaka University

●メンバー

[CP] 梶井省吾, [FA] 石原尚, [FA] 津島将司, [FA] 泉太悟, [MBR] 石田拓人, 井上寛之, 池田州平, 原田勢那, 三橋結衣, 鈴木修平, 岡田健太郎, 北野祐太郎, 小林義典, 納谷幸伸, 西村のどか, 松井太一, 松岡裕介, 今村和輝,

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、性能および信頼性の向上という2つの目標を達成するために、車両設計およびマネジメントの両方に対してV字プロセスを強く意識して活動してきました。プロセスの集大成として大会優勝を目指します。

●スポンサー

IDAJ, アルテアエンジニアリング, 葵工機, アルテック, RSコンポーネンツ, 茨木工業, ウエダ, エフ・シー・シー, NTN, エフティテクノ, 大阪大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オキソ, カナエ, Keizer, 川崎重工, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, ケーヒン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, 小松製作所, サイバネットシステム,

三洋化成工業, CKD, JVCケンウッド, シグナルオート, 新日鐵住金, 住友電工ハードメタル, 住友電装, スリーエムジャパン, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークスジャパン, タイガー製作所, 大成プラス, 大東ラジエーター, ダイハツ工業, THK, 東日製作所, 東京アールアンドデー, 桃源郷, ニッカル商工, 日信工業, 日本ウェルディング・ロッド, 日本ワイアイグレイド, 日本オイルボンブ, 日本発条, 日本特殊陶業, BNLジャパン, ファロージャパン, 富士精密, プレニ-技研, ホーベック, MathWorks, マグナインターナショナルジャパン, 丸紅情報システムズ, ミスミ, 三井金属アクト, ミツ安製作所, ミネベア, エヌ・エム・ビー販売, ミタテ工房, ミツ星ベルト, 湊川鉄工所, ムトーエンジニアリング, ユニオートブランニング, 和光ケミカル, ワコータック, ツルガ, ダイヘン, エバンスジャパン, ヘンケルジャパン, コトラ, アルトナー



13 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

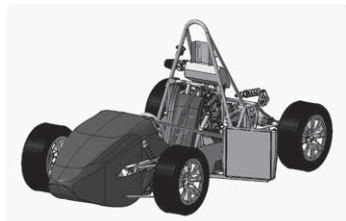
[CP] 山口駿介, [FA] 河部徹, [FA] 森直樹, [MBR] 宮崎光徳, 神野佑也, 森井勇作, 大野史希, 小塚悟史, 園田慶太, 稲津里香, 中根寛史, 中尾薫平, 上野友基, 大友晋輔, 中野佑里香, 小西剛史, 室津遼, 池田周平, 柴田将志, 筒井翔太郎, 後藤由希考, 中村誠, 高崎泰治, 山口翔梧, 佐藤圭介, 眞鍋昂志, 村上裕尉, 浦野夢希, 桑野偉大, 林田弦樹, 石坂周平, 阿部智文

●車の特徴とチームの抱負

今年度はMoTeCの導入、空力パーツの開発、シフターの改良など新しいことにチャレンジしながらマシン開発を行ってきました。昨年の大会で失ったシングルナンバーを取り返せるように全力を尽くしたいと思います。

●スポンサー

IDAJ, 旭化成建材, アルトナー, アールエーシー, イグス, 石原ラジエーター工業所, ウエストレーシングカーズ, エア・ガシズ北九州, HPCシステムズ, NTN, エフ・シー・シー, オフィスケイ, 川崎重工, キノクニエンタープライズ, 九州工業大学機械実習工場, 協和工業, 神戸製鋼所, サイアン, 佐々木工業, 棟業鉄工所, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 大成プラス, 高田工業所, 高橋工機, デンソー, TONE, トレイルボックス, 日本発条, 日本軽金属, 日本ワイアイグレイド, 深井製作所, 富士精密, プライムガレージ, プロト, ヘンケルジャパン, 前田金属工業, マッハFC, ミスミグループ本社, ミネベア, ミヤキ, 明専会, やまと興業, ヤマナカコーキン, レーシングサービスタナベ, 和光ケミカル



14 茨城大学 Ibaraki University

●メンバー

[CP] 仲秋俊太郎, [FA] 西野創一郎, [FA] [MBR] 江口勇仁, 丸山敬太, 栗原大輔, 沖田誠司, 坪井延晃, 伏見輝, 佐々木駿真, 田中碩人, 林一尋, 二階堂俊, 工藤大輝, トブシンバトル, 勝勇氣, 大野航汰

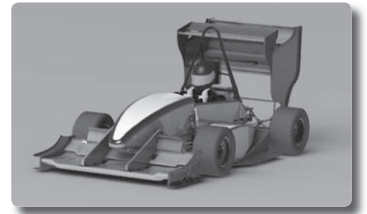
●車の特徴とチームの抱負

[Fastest With Ease]というマシンコンセプトを設定し、誰にでも簡単に走れる車を目指し製作致しました。レギュレーション変更に伴い今年度より新しく単気筒のエンジンを搭載しています。首位を奪還し総合優勝を目指します。

●スポンサー

アート科学, IDAJ, 愛和精密製作所, アキレス, 旭化成建設, アシタコーポレーション, アネブル, アルトナー, 茨城製作所, 茨城トヨタ自動車, 茨城トヨベツ, 茨城ブレイティング工業, 今橋製作所, いわき精機, 岩手製作所, WIT, NOK, NTN, エムテック, オエティカジャパン, Oaraiクリエイティブマネジメント大川精機工業, オートボックスセブン, 菊池精器製

作所, キノクニエンタープライズ, ギャロップ, 協和工業, 計測エンジニアリング, 光南工業, ココファクトリー, 小峰製作所, 近藤科学, 幸手スプリング, サムシングコーポレーション, 三核工業, 澤田モーターズ, サンテック, 三和精機, CD-adapco, シェフラー・ジャパン, JPC, JWAY, 重松製作所, ショウエイ, 常陽モーターズ, 新栄製作所, スクーテックジャパン, 助川工機, スズキ, 鈴木工業所, 砂川産業, 清和製作所, センサータテクノロジー・ジャパン, 相模, ソリッドワークス・ジャパン, ダイジ, 太洋工業, タマディック, 大成プラス, タカタサービシ, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, ツジ電子, 鶴町製作所, THK, ティエス, トタル・ブリカント・ジャパン, トーカロ, トーホー, 東京測器研究所, 東日製作所, 東プレ, 東洋電装, 富田木材, トヨウラ中村工業, NUTEC Japan, 西坂製作所, 日昌製作所, 日新鋼管, 日信工業, ニフコ, 日本ドライケミカル, Husqvarna Motorcycles Japan, 日立電機工業, 日立港病院, 日立民主商工会, 日の丸石油, 廣木製作所, VSN, フォルム, 深井製作所, 富士精密, フクダ, プラスミュー, プロテクタ, ベカルト東鋼メタルファイバー・ヘンケルジャパン, 堀田電機製作所, 本田技研工業, 水戸精工, ミスミ, 水戸工機, 南高野医院, モリワエンジニアリング村田工業所, 柳下技研, やまや木製製作所, UACJ, ユーゴ, ユニキャスト, ヨコタ工業, Raycraft racing service, 天谷龍夫様, 末永仁様



15 宇都宮大学 Utsunomiya University

●メンバー

[CP] 渡邊聡士, [FA] 杉山均, [FA] 加藤直人, [FA] 原紳, [FA] 月川淳, [MBR] 石原誠也, 橋爪健人, 菊地翔太郎, 太田純兵, 保地康彰, 朝日明彦, 高山珠里, 稲葉祐介

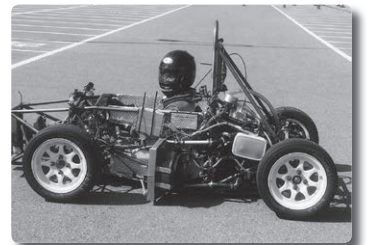
●車の特徴とチームの抱負

今年度車両UF-15は[Multi Enjoyment]をコンセプトに掲げ、開発を行いました。総合6位入賞、エンデュランスファイナル進出を目指し頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業, 三菱フジワ, 井頭モーターパーク, HTFT, アルトナー, トーテック滝ヶ崎自動車整備工場(有), サイバネットシステム, ニフコ, ニチモリ, クレシア, Solidworks, 佐藤精機, 宇都宮工業高校, 日本精工NSK, オーエスジー OSG, ウエサフワークス, MISUMI, 協和工業, インフェック, 富士シャフト, 日信工業, ユタカ技研, プロト, ハイレックスコーポレーション, 富士精密, THK, 日本発条 NHK, タカタ, ウエストレーシングカーズ, 高橋工機, 栃木県立産業技術大学, NOK, Cyprium Japan, 湯原製作所, ATS, NKN, NTN, 東興ラジエーター工業, キ

ノクニ, 深井製作所, ACM板木, 八千代工業, 旭化成建材, 石川インキ, 木嶋板金塗装, 日本ITイノベーション協会, メイテック, 益田内科医院, 林デンタルオフィス, シンテックス, リクナビ, 根本外科胃腸科医院, ZF, 住友電装, HKS, 道の駅ロマンの湯はが, つくるま工房



16 早稲田大学 Waseda University

●メンバー

[CP] 鈴木峻大, [FA] 石井泉, [FA] 宮下朋之, [FA] 佐藤真, [MBR] 井上遼哉, 小河広明, 堀込貴央, 藤井裕斗, 荒井貴裕, 半田丈大, 鷺尾拓哉, 小野寺隼, 内山晃大, 鈴木大樹, 片原哲宏

●車の特徴とチームの抱負

車両コンセプト"Driving Pleasure"を継承したWFP2017では、更なる性能向上に向けてサスペンションの再設計を行ったほか、車両全体で30kgの軽量化に取り組みました。昨年を上回る総合10位獲得を目指します。

●スポンサー

NTN, KYB, ジュニアモーターパーククイック羽生, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, 中川産業, UDトラックス, ライフリング, レゾニック・ジャパン, 旭スプリング製作所, タマチ工業, 畑野自動車, Rush Factory, REIMAX, RAC, アッソ・インターナショナル, 石原ラジエーター工業所, ウエストコースレーシング, ウエダ,

エフ・シー・シー, エヌ・エム・ビー販売, オーゼットジャパン, オートフォース, キノクニエンタープライズ, 協永産業, 共成, 協和工業, 公達ケミカル, コトラ, ザム・ジャパン, 七福金属, 住友電装, スリー・エムジャパン, ダウ化工, ティ・クラフトネット事業部, テクノイル・ジャパン, ニシムラタイヤ, 日信工業, 深井製作所, プロテクタ, プロト, ミスミ, Moto Liberty, UACJ, リョービ, ワークスベル, 早稲田機友会, 早稲田大学草鹿研究室, 早稲田大学宮下研究室, WASEDAものづくり工房, 工作実験室, 熱工学・流体・制御実験室, 早稲田大学自動車部, 個人スポンサーの皆さま



17 Tongji University

●メンバー

[CP] Li Xiaojie, [FA] Zhao Xinyu, [MBR] Huo Ran, Kang Jiajun, Li Mo, Li Yiming, Liu Yan, Ning Youbo, Wang Mengyue, Wei Yi, Xue Song, Yin Bin, Zhao Peng, Zhao Xinyu, Fang Peiyuan, Liu Jianan, Yang Tuwang, Zhang Wenhan

●車の特徴とチームの抱負

Car Features: pneumatic paddle shifting Full set of aerodynamic package Launch Control Monocoque Electronic Throttle

●スポンサー

JTEKT, Continental AG, KSPG AG, BorgWarner, NSK, ZF Friedrichshafen AG, AVL, Axalta, Magneti Marelli, Shanghai Fuan Industriall, Shanghai Kartworld, Bosch, Shanghai Fuel Cell Vehicle Powertrain Co., LTD, Shanghai Xin'an, Lemo Connectors, ANSYS, MSC Software, Altair Engineering



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

18 トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTA TECHNICAL COLLEGE NAGOYA

●メンバー

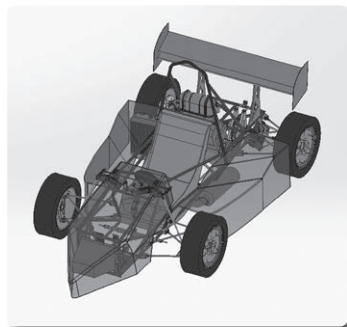
[CP] 安達柊平, [FA] 早川哲也, [MBR] 矢下椋大, 金藤祐介, 浦田裕一郎, 中國博貴, 星山寛治, 中島将斗, 浅岡祐太, 黒木勇翔, 都築和希, 中江健二, 手嶋隆貴, 松本成吉, 山口政一郎, 酒井貴宏, 岡野大地, 今山真成, 宮田彬弘, 和田裕大, 田中大貴, 伊藤泰嗣, 畑山透, 藤川瑠星, 石黒千颯, 酒井慎悟, 森屋佑亮, 佐々木貴英, 武政勇輝, 武田紫甫, 後藤拓馬, 大島一輝, 山口孔也, 河村祐希, 北上宰, 酒井翼, 櫻井利基, 鈴木創哉, 中村光佑, 橋本兼吾, 寺川翔貴, 佐藤大輔, 大西廉, 本間滉太郎, 赤谷知彦, 本野光哉, 志賀雄真, 佐々木隆志, 霜尾眞也, 森島寛雄, 林豊大, 川村元大, 西村直也, 伊藤大智

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、「人間工学に基づく、操作性の向上」を車両コンセプトに掲げドライバーの操作のしやすさを第一に考えた車両を設計し、総合順位10位以内を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 豊田合成, 日本グッド・イヤー, 和光ケミカル, タクティ, ソリッドワークス・ジャパン, エフ・シー・シー, ダッド, 深井製作所, 協和工業, ウエストレーシングカーズ, 愛知, トヨタカラー愛知, 新明工業, イワタフクソー, 関谷醸造, 大仙産業, バイコージャパン, 岡野エレクトロニクス, ニコルレーシングジャパン, 高木製作所, イービー愛知, 矢崎総業, センサータ・テクノロジーズ・ジャパン, 教育産業, キョウセイ交通大学, ノムラマシン, エフティテクノ



19 山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi

●メンバー

[CP] 小倉直人, [FA] 貴島孝雄, [MBR] 目取眞侑樹, 上森大雅, 高山健太, 金城克司, 行川裕也, 坂井洸太郎, 中西勇樹, 中西亮太, 長井涉, 根来拓実, 福浦拓真, 藤原正和, 俣野晃明, 村上和士, 早稲田新也, 稲垣友汰, 内田大雅, 浦岡寛, 大橋優, 川崎悟史, 菅江雄次, 武田陸, 西晃人, 田中意大, 長濱新一郎, 村中凱, 山口翔梧

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは前年度と同様に「リニア感のある操縦性」です。リニア感のある操縦性を実現するため、低重心化や各パーツの軽量化を行いました。念願の全種目完走を目指します。

●スポンサー

レイズ, サンライト, VSN, 和光ケミカル, 富士精密, ダイワ精工, タカタ, nest industry, 住友電装, ミネベア, 本田技研工業, ミスミ, ソリッドワークス・ジャパン, イケヤフォーミュラ, 寺田製作所, オートエッセ, THK, 日信工業, キノクニエンタープライズ, エフ・シー・シー, ナチュラサーキット, 内田鋼機, NTN, 西村鉄工所, かさま工芸, やまと工業, エーモン工業, ウエストレーシングカーズ, ザム・ジャパン, 山口東京理科大学, ホンダマイスタークラブ, 協和工業, プリオテック, ロードスタークラブオブジャパン, 山陽ツール, 協永産業, 嶋田工業, 飯森木材, MZRacing, 深井製作所, かさま工芸, ナチュラサーキット, サイバネット, DID, デンソー, 津留自動車工業



20 東京理科大学 Tokyo University of Science

●メンバー

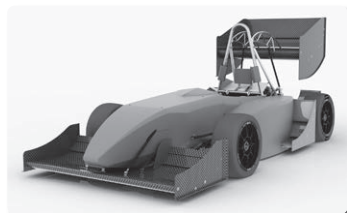
[CP] 森勇人, [FA] 川口靖夫, [MBR] 川上泰, 平岡拓巳, 大塚好人, 奥村茂里, 小林達晴, 小山中友介, 阪田智樹, 羽山泰生, 藤本空知, 柳澤瀬名, 高橋瑛, 成田充貴, 深井亮登, 稲嶺盛瑛, 大友拓峰, 落合伸吾, 齋藤弘樹, 庄司守, 忠地大成, 谷中郁斗, 中村健司, 並木涼太郎

●車の特徴とチームの抱負

TFR12の基礎を継承しながらも、ドライバーのポテンシャルを最大限活かせるような車両開発を行いました。TFR史上最も洗練されたパッケージングレイアウトの車両で未だかつて果たせなかった表彰台を狙います。

●スポンサー

IDA, エムエフマツモト, カルソニックカンセイ, キノクニエンタープライズ, ケー・ヒン, 近藤化学, 三豊技研工業, テクノル・ジャパン, テンソー, トップラインプロダクト, ニコルレーシング・ジャパン, 日本オイルボン, 日本軽金属, 日本プレート精工, プレイアウト, ホンダ技研工業, 丸紅情報システムズ, リオン, 井上特殊鋼, 栄鋼管, 昭立製作所, エヌ・エム・ビー, オーセットジャパン, オリフラム, 協和工業, GOODRIDGE, コンチネンタル・オートモーティブ, サイアン, コスモ精密, セット・エフ・ジャパン, 東京アルアンドデー, 日信工業, ニッパツ機工, 日本精工, 日本トムソン, 日本発条, プラスミュウ, ユタカ技研, レアーズ, ワークスベル, 市光工業, Alm Tech Srl, LDLテクノロジージャパン, ケーメックス, 住友電装, センサータ・テクノロジーズ・ジャパン, タイコエレクトロニクス・ジャパン, 旭化成建材, 公達ケミカル, コパックス, サイバネットシステム, Dショップアサヒ, シグナルSHOW UPサポートセンター, ヒューチャーテクノロジー, ヘンケルジャパン, ミナロ, RAMPF Group, Japan, Oxen AB, kvv, NTN, 江沼子エン, ザム・ジャパン, 協和レザー, シールドエアージャパン, タカタ, 深井製作所, アネブル, アルテアエンジニアリング, イクス, NOK, オイレス工業, 神戸製鋼所, シティーカート, ジュニアモーターパーク, クイック羽生, ジョブテック, 新星機工, ソリッドワークス・ジャパン, 電通育英会, 東亜, 東日, 新羽金属工業, 日本ヴァイアイレイド, ニフコ, 日本自動車大学校, ノルトロックジャパン, ハイレックスコーポレーション, 富士精密, 古藤工業, 堀越精機, マルニ精機, マックスネット, ミスミ, 水戸工機, 三和メック, ロブテックス, ユーロポート, VSN, ツクモ



21 山梨大学 University of Yamanashi

●メンバー

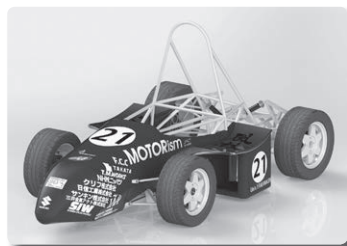
[CP] 袴田翔吾, [FA] 角田博之, [FA] 丹沢勉, [MBR] 大阿久善仁, 野々村健吾, 岩淵奨, 丸川弘, 今井有紀, 柳沢正尚, 三浦諒希, 小宮山涼太, 永田翔也, 渡辺匠, 畑野秀斗, 福田喜宣, 米山朋美, 河合俊幸, 坂井晴, 平岡利玖也, 宮田瞳子, 清水広和, 佐藤啓汰, 河田歩子, 加藤千夏

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトの「人車一体」を目指し、サスペンションジオメトリの最適化、フレーム剛性の向上をメインで行い扱いやすい車作成をしました。総合得点を向上させ更なる順位向上を目指します。

●スポンサー

ススキ, 三井金属アクト, ソリッドワークス・ジャパン, 中央技研, NTN, ミスミ, サンキン, 橋本鉄工所, ウエストレーシングカーズ, TAKATA, 日信工業, ハイレックスコーポレーション, エフ・シー・シー, 日本発条, ティー・エム・ワークス, 日本航空学園



22 岐阜大学 Gifu University

●メンバー

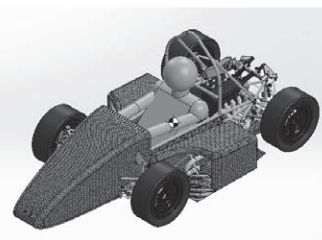
[CP] 落合優介, [FA] 菊地聡, [MBR] 寺嶋薫, 久野あい理, 八木将起, 奥山翔太, 木村香理, 國井翔太, 黒田豪, 清水大智, 古橋未悠, 伊藤洸一, 笹田和希, 菅野智子, 清藤進, 高橋祐汰, 堀山英社, 山田朋, 吉川昇吾, 粕谷直人, 工藤雅彦, 薫田淳平, 後藤慎士郎, 長尾健太郎, 成栗達也, 牧田竜汰, 板谷昂輝, 伊藤寛人, 大角真輝, 大坪将平, 鈴木迪博, 角谷宏樹, 立野啓, 中林草太

●車の特徴とチームの抱負

「高いコーナリング性能、ドライバーの思いのままの加速の実現」をコンセプトにおき、それに伴いエンジンの縦置きとディフューザーの設計を試みました。今年度は全種目完走し、15位以内を目指します。

●スポンサー

アイシン精機, 明智ヒルトップサーキット, アサヒフォージ, アルテアエンジニアリング, アネブル, 岩田製作所, NTN, エフ・シー・シー, 小籠製作所, 片野商会, 金子歯車工業, キノクニエンタープライズ, 岐阜ギヤー工業, 岐阜車体工業, 岐阜プラスチック工業, 近藤科学, 椿葉鉄工所, シーシーアイ, シバ金型, 下関パッキング, 杉山, スズキ, スズヒロフォークリフト, 住友電装, センサー・テクノロジー, ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, 大同DMソリューション, 太平洋工業, 大谷化工, 高橋鉄工所, 中部化研工業, ツゲブラセス, DICマテリアル, T.M.D., 天龍コンボジット, 東日製作所, トリニティ, ナベヤ, 鍋屋バイテック, 日信工業, 日本トムソン, 日本発条, 服部溶接鉄工所, 早野研工, 光製作所, 深井製作所, フダ精工, 古河電池, マキタ, ミスミ, 三田洞自動車学校



23 京都大学 Kyoto University

●メンバー

[CP] 中村葵, [FA] 山路伊和夫, [MBR] 井上楨平, 鈴木雅史, 長尾順, 早川健太郎, 松本太斗, 丸山ゆう, 野口晴臣, 濱崎悠貴, 角田純平

●車の特徴とチームの抱負

昨年度からコンセプトを一新し、モノコック構造と自作シームレストランスミッションを導入いたしました。今年度こそ悲願の優勝を目指し、KARTは邁進します。

●スポンサー

DMG森精機, ヤマハ発動機, ヘイシンテクノベルク, オキソ, ジェイテクト, UACJ, NTN, ミタテ工房, 浅野歯車工作所, 井尾製作所, 二九精密機械工業, 住友電装, 住友電工ハードメタル, 住友電気工業, ソリッドワークス・ジャパン, 近藤科学, ウミヒラ, ヘンケルジャパン, 日本精工, エーティー・エス, 啓信会グループ, デンソー, アイシン精機, THK, 琵琶湖スポーツランド, 山岸本舗, イシダ製作所, 廣部機型製作所, 小松製作所, AVO, 三和メッキ, ミスミ, 速水矯正歯科, テクノイルジャパン, ワークスベル, カフィール, 若井木型製作所, タイヤボックスエボルヴ, ANSYS, サイバネットシステム, 田中製作所, 日本軽金属, 日信工業, 旭化成建材, エム, ウィット, サンライズ,

エンタープライズワイ, フューチャーテクノロジー, ネクスト, IDAJ, CAST, 昭和飛行機, マツダ商会, 中部化研工業株式会社, 池田金属工業, ヤンマー, 名阪スポーツランド, プラスミュー, テックサーフ, コンテックラボ, 東日製作所, 美誠社, 松本金属工業, テクノソリューションズ, 京機舎, 京都大学機械系工作室, アドヴィックス, コトラ, ランドマークテクノロジー, 三木ブリー, 中央発條, ウェルドワン, アクソソニック, サンガード, 日本インシュレーション, 東レ・カーボンマジック株式会社, イケガフォーミュラ, MNB, NEOS



24 Universitas Gadjah Mada

●メンバー

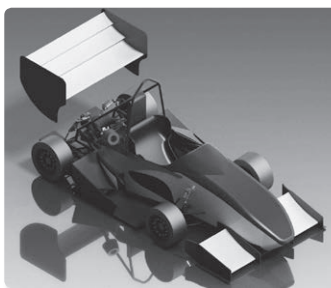
[CP] Rifqi Taufik Alhakim, [FA] Fauzun, S.T., M.T., Ph.D., [FA] Akmal Irfan Majid, S.T., M.Eng., [MBR] Adrianus Prabowo Guritno, Alfian Wildan, Arinta Budhi Nugraha, Arviyan Dendi Mahendra, Dhiaurochman Airlangga, Endang Pertiwi, Erinda Septyaningrum, Fadhillah Aldi Ramadhan, Fajar Fitrahadi Danda, Farhan Wahyu Pratama, Febiola, Gilang Sandy Firdaus, Hafidz Miftah Rosyadi, Hanif Adyatama Herlindra, Maitsaa Nur Sya'ban, Monika Sekar Melati Istanto, Moses Gregory Ginting, Muhammad Adlan Hawari, Muhammad Bhigar Wachid Puriyanto, Muhammad Ferdiawan Hananto, Muhammad Kamal Ardi Putra, Nadia Nur Amalina, Nabila Ridwan, Nyoman Arya Wiriyawan, Prastyastuti Ari Ratnasari, Rezki Eriyando, Rian Achmad Wildan Anisanto, Rifqi Dwantara, Rizki Pujiyanto, Romario Muhammad Amri, Said Yanuar, Sarah Iftin Asnani, Thareq Akbar Arya Yudhistira, Wenmas Ardyana Iftihar, Zeffany Nehemia

●車の特徴とチームの抱負

As one of the delegation of Indonesia, we hope to achieve an independent National Automotive Industry to further boost the country's economy. Lightweight, Swift, Ergonomic and Efficient. Those are the vehicle concept we hope to fulfill by introducing a new aerodynamic package, a new bodywork material, traction control, and other major features.

●スポンサー

Pertamina, Telkom Indonesia, Poeser Indonesia, Kawasaki Motor Indonesia, PT Pelindo II, Keizer, Hoosier Tires, HRS Racing, Braille, Silk Air, Petrokimia Gresik, ISTW



25 Institut Teknologi Sepuluh Nopember

●メンバー

[CP] Khalikul Haqqur Rahman, [FA] Witantyo Witantyo, [FA] Atok Setiyawan, [MBR] Alfian Rafi Harsyawina, Lutfi Agus Salim, Joko Ade Nugroho, M. Khoirul Khuluk, Septiyen Abdullah, Annas Fauzy, Ricky Bramudia Kurniawan, Muhammad Fajar Auliya, Angga Eka Wahyu Ramadan, Kahfi Adhiatma Himawan, Sutrisno Birowo, Devi Maharani Kosa, Achmad Achsin Fathoni Syarief, Maulana Syarif Habibi, Nafi'an Zukhrufa

●車の特徴とチームの抱負

As one of the most prestigious event in the world, Formula Student Japan is our place to show our team's skill in creating a great formula car and achieving our goal which are being recognized by people around

the world and also winning the competition in order to bring Indonesia to the same level with other countries

●スポンサー

Semen Indonesia, BNI, Lintech, FIM, IKA ITS, IKOMA ITS



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

26 金沢大学 Kanazawa University

●メンバー

[CP] 斎藤一輝, [FA] 稗田登, [MBR] 寺澤佑丞, 植西国央, 花里文宏, 片桐聡子, 小杉幸樹, 稲葉健将, 都筑涉, 中川凌, 品川裕毅, 大岩龍平, 久島光太郎, 久米要, 澤本佑樹, 示野慈朋, 下山岳, 東直哉, 望月遼一, 横山義和

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは“Fun to Run”です。軽量化と空力解析に重点を置いた、軽量かつコンパクトな車両を目指しました。私たちの考える、「走りに関するすべてを楽しめる車両」を大会で示したいです。

●スポンサー

アルテクノ, ANSYS, 石金精機, 石原金属化工, イグス, 宇野酸素, NTN, 江沼チエン製作所, エムエスシーソフトウェア, 大野コム工業, 岡島パイプ製作所, 金沢工業会, 金沢大学技術支援センター, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 草島ラジエーター工業所, グロウス, ケインスパフォーマンスエンジニアリング, コマツNTC, 小松

鋼機, サイバネットシステム, 澤村電気工業, ジーエーティー, スズキ, スズキ部品, 秋田, 鈴木工業社, スリーエムジャパン, SEKI, セントラルグラスファイバー, ソリッドワークス・ジャパン, ダウ加工, タカサーキット, 高松機械工業, 茶谷鉄工所, 津田駒工業, THK, テクノクリーン, 東寛, 東日製作所, 轟産業, 長山耳鼻咽喉科医院, ナック・ケイ・エス, ニシムラジグ, 日本キスラー, 日本グラスファイバー工業, 日本特殊陶業, 日新レジン, 芳賀木型金型製作所, 馬場化学工業, ハネウエルジャパン, 阪神ネジ, 日信工業, ヒガシヤマ, 日向製作所, PFU, 不二越, 富士シャフト, プレニー・技研, プラスミュー, プロト, 細田塗料, UACJ, 北國新聞社, ボッシュ, 丸勝, ミスミ, 水戸工業, 森田工業, ロックファスナー, VI-grade, 和光ケミカル, ヤマト, 横山商会



27 UNIVERSITAS NEGERI YOGYAKARTA

●メンバー

[CP] TEGUH ARIFIN, [FA] Dr. Zainal Arifin, M.T., [MBR] Deni Restu Widodo, Mustafit Septian, Robi Febrianto

●車の特徴とチームの抱負

Formula Garuda 17 (FG17) is the third generation of our Formula Student Car. We commit to use single cylinder 600 cc engine with integrated control system to reach our goals these are lighter than previous car, easy handling, ergonomic, cost efficiency, and have a great finish on Top 20 overall. Telemetry and data acquisition used to improve Vehicle tuning. Ambition is a dream with Garuda UNY Racing Team. Bismillahirrohmanirrokhim.

●スポンサー

KEMENRISTEKDIKTI, Motul Indonesia, Hossier, K2W Precision Inc. PT. Indonesia Steel Tube Works (ISTW), PT. Panatek, Riilon, IKATO, Manual Tech, Bies Injection, Bengkel Idek, PT. Yuasa Battery, PT. Igus Indonesia, PT. NSK Bearings Manufacturing Indonesia, Dasault System, Yamaha Motor Manufacturing Indonesia, Maguwoharjo International Stadium, PT. Citra Jogja Kreasi, C-Maxi Alloy Cast, Embrella, Fukai, Jogja Istimewa, U2i MGT, Shift Engineering, GNFI, Kedaulatan Rakyat



28 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

●メンバー

[CP] 小寺高德, [FA] 柳田秀記, [FA] 安井利明, [FA] 光石暁彦, [MBR] 岡野健, 佐藤建, 菅原祐哉, 高見澤正樹, 橋士遠, 宮地隆弘, 田中健太, 山崎恭和, 綾田直人, 長尾康平, 名出友斗, 山下誉裕, 小林龍平, 佐伯拓朗, 笹山高央, 為國公貴, 千葉正悟, 増田雅士, 望月雄斗, 森山創一郎, 上田祐大, 亀谷長諒, 木村憲人, 三木祐功, 溝口哲也, 深山達也, 弥藤成熙, 山畑拓海, 小栗慶也, 岸本涼雅, 田中伶青, 服部光治, 早川裕人, 松橋剛, 田中翔馬, 仁村翼, 濱名亮太, 水野佑飛

●車の特徴とチームの抱負

今年度車輛“TG12”は、「コーナー脱出速度の向上」をコンセプトに掲げました。達成のために車輛のパッケージング、エンジン出力特性、操安性を見直しました。これにより、エンデュランス過去最高順位の獲得を目指します。

●スポンサー

武蔵精密工業, 三菱ケミカル, 大羽精研, CDS, 三井金属アクト, 宮川工機, メイドール, 日本インシュレーション, アイエムイー, 大同DMソリューション, 本田技研工業, ヘンケルジャパン, トビー工業, 高木木型, WINKS, AXSON JAPAN, ポップリベット・ファスナー, ソリッドワークスジャパン, ミスミ, 豊栄工業, ツゲブラッセ, オーフファ, NTN, 和光ケミカル, オートスタジオ・スキル, デンソー, 昭和飛行機工業, 玉津浦木型製作所, 住友電装, オージェジー, デイトナ, 江沼チエン製作所, 富士精密, CFCデザイン, タカタ, エヌ・エム・ビー, 日本発条, ネクスト, エイティイー・エス, エフ・シー・シー, キノクニ, ガレージタカハシ, 三菱マテリアル, 幸田サーキット, キョウセイ交通大学, 三協ラジエータ, サイマコーポレーション, エヌケーエス, ニコルレーシング レント YSP豊橋南, ISK, 佐藤製作所, 教育研究基盤センター 工作機器部門, 極限成形システム研究室, 情報メディア基盤センター



29 上智大学 Sophia University

●メンバー

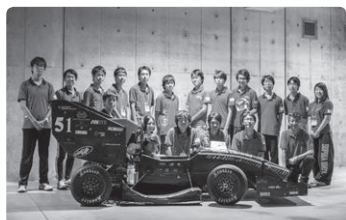
[CP] 大津悠作, [FA] 鈴木隆, [MBR] 佐々井宏典, 田中郁朗, 村田悠司, 久保田友宏, 相島雄太, 岡本航希, 伊藤悠樹, 遠藤貴郁, 坂井創, 齋藤怜央, 高村直樹, 福田元樹, 松井萌, 木村拓海, 田中アレックス翼, 堀江諒, 梶木健斗, 松尾春輝

●車の特徴とチームの抱負

上智大学 Sophia Racing は、全日本大会が初めて開催されて以来、毎年参戦してきました。3冠達成や不調を乗り越え、今年はそれらの経験を結集した車両で挑みます。数多くのスポンサー様のご支援のもと、ワールドトレンドである「軽量・コンパクト・ビッグエアロ」の車両を製作することができました。王座奪還に向け邁進します！

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日立物流バンテックフォワーディング, 田口型範, PTCジャパン, 興津雄雄, UDトラックス, 平垣製作所, 青島歯車製作所, 岩倉溶接工業所, ファロージャパン, 樹脂リードモデル, GAT, NTN, エー・シー・エム, 日本VI-grade, コンカレント日本, 田中工業, 不二WPC, 計算力学研究センター, 水戸工業, アルケージャパン, ミヤコ自動車工業, エム・エス・シーソフトウェア, 日信工業, エフ・シー・シー, AVO/MoTeC Japan, ダウ加工, サイバネットシステム, Mathworks Japan, ミスミ, 茂原ツインサーキット, カスタムエア・ブラシペイントアイ, ゴウ, ジュニアモーターパーク, ククイク羽生, IDAJ, IHI, 三洋化成工業, 近藤科学, RS Components, RAMPF Group Japan, マテリアライズジャパン, SMC, レーザマックス, 近藤発動機, 深井製作所, サイアン, 童夢, 日本自動車大学校, ニコルレーシング・ジャパン, 武蔵境自動車教習所, シティカート, エイチ・エー・ティー, 丸紅情報システムズ, SHコンサルティング, 日本精機, 東京炭素工業, 光洋精機, オクギ製作所, イグス, オクノグローバルテック, 富士精密, タカタ, アルエーシー, 村田ボーリング技研, 日本コーティング工業, 東京R&D, ホクシン, 木村鎮造所, マグナインターナショナルジャパン, 第一オンキョー, レーシングサービスワタナベ, 東京測器研究所, アルテアエンジニアリング, テキストリーム, KYB, ボッシュ, 日本紙通商, レゾニック・ジャパン, ティン, 日本サン石油



30 東京都市大学 Tokyo City University

●メンバー

[CP] 松村優佑, [FA] 三原雄司, [MBR] 木村航洋,五味雄理,芝貴之,副松春佑,中野広隆,中山暉也,堀口征利,湯原隆博,佐藤晃大,谷内達矢,河野直人,福原大輝,土屋勇磨,蛭田祐希,坂本悠輔,船瀬裕生,板橋恭介,長網光里,和田正平,児玉佳祐,小林周平,三浦龍徳,高瀬文太,千田力,山田修宇,和田遼介

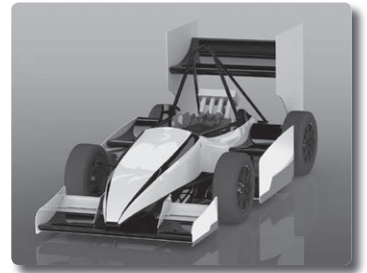
●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両M2017は、「メリハリのある動き」をコンセプトに掲げ、チーム一丸となって上位を目指します。

●スポンサー

AVO/MoTeC Japan,NTN,オスコ産業,イワモト,エフ・シー・シー,キノクニエンタープライズ,恭和,桑原インターナショナル,小山ガレージ,ソケットセンター,東京アールアンドデー,バイオラックス,ハイレックスコーポレーション,不二製作所,富士精密,ミスミ,ミノルインターナショナル,レーシングサービスワタナベ,協和工

業,小原歯車工業,サイバネットシステム,ジュニアモーターパーククイック羽生,スズキ,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,帝都ゴム,東洋電業,日軽金アクト,日産自動車,日信工業,日本軽金属,日本発条,古河電池,本田技研工業,マイスタークラブ,北村工業,日研製作所,ベア,UDトラック,IDA,J,京葉バンド,東日製作所,平山自動車工業,深井製作所,東洋電装,丸山ラジエーター工作所,ムサン,タシロ,伊藤精密溶接工業所,中村鉄工,プラスミュー,トヨタレンタリース東京,IPG Automotive,ラストラーダ,コダマコーポレーション,南デザイン,デイトナ



31 静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

●メンバー

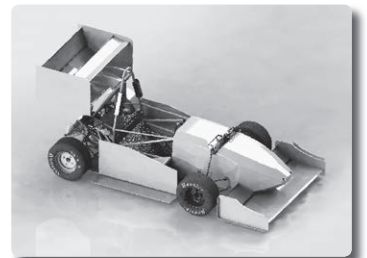
[CP] 牧野駿, [FA] 野崎孝志, [FA] 十朱寧, [MBR] 埋田祐希,一木龍也,坂本和哉,新村磨矢,杉浦聖大,古谷優知,矢野幸子,白岩太一,上口直樹,金原匠吾,久保田健斗,齋藤駿,酒井瞭,賤機弘樹,中野瑛祐,永井智崇,山田留奈,後藤祐希,谷澤良,室谷駿介,麻野間宥太,芦川麟太郎,阿部僚太,新井光一,宿島圭人,藤田絵里香,高田菜,八田真代,張海鵬

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両SFP17は昨年度より軽量化をしました。中でも、ヨー慣性低減を意識し、旋回性能向上に努めました。また、エアロパーツ装着によるダウンフォースの獲得と合わせて、チーム歴代最高の総合6位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ,ダイキン工業,棟業鉄工所,ソリッドワークス・ジャパン,鳥居自動車,ユニバンス,NTN,デイトナ,大同工業,関ものづくり研究所,THK,協和工業,センサータ・テクノロジー・ジャパン,オエティカジャパン,タイコエレクトロニクス,矢崎総業,アイ・アール・エス,小楠金属,SHOEI,深井製作所,ユタカ技研,エヌ・エム・ビー販売,プロトラッド,ザム・ジャパン,イグス,ISK,ミスミ学生ものづくり支援,住友電装,協永産業,ウエストレーシングカーズ,富士コミュニケーションズ,小糸製作所,富士ゼロックス,ベルキャリアール,東芝,鈴与商事,鈴与システムテクノロジー,鈴与建設,静岡ビルサービス,中央発明研究所,東日製作所,MathWorks,アルトナー,日信工業,富士精密,呉工業,IDA,J,ロード・ジャパン,キノクニエンタープライズ,日本発条,柴田車輛



32 King Mongkut's University of Technology Thonburi

●メンバー

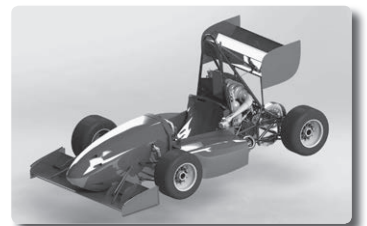
[CP] Tawan Thongmanogoon, [FA] Surachate Chutima, [MBR] Supanat Mougpluan, Pattharawadee Nuchthapho, Thanaphon Phonlapanun, Chanatip Chaiorawan, Apisit Thaneer, Romeo Mahaduljan, Thaya Jangprajak, Chayaphon Taisanakarn, Jirawit Putsrit, Thanaporn Sukjai, Teerut Krusri, Banjong Zonklin, Nattawut Seesai, Jirayu Auychai, Anawat Tien-ngam, Jirakit Chitaugorn, Pattarakit Jainom

●車の特徴とチームの抱負

The high performance racing car with the assistive driver. We design and manufacture the racing car for every driver can be drive.

●スポンサー

Tozzhin International Corporation Co., Ltd, Mazda, Jasic, Izusu, Nippon Cargo, Henkel, koh-kae, laemthong, ATP pylon, PCB-Bangkok, M1 Autowerk, White cloud, Injector shop, Power speed shop, EGAT, Quantumec, patkol, S9, Thai austro mold, Bangmod racing, vattana auto sales, Ltd., Maeklong Garage Co., Naspa Asia Co., Ltd, Valvoline, Pink Mobile, N-brake, SKF Thailand, Toray, Delcam, KTW, Phra Padaeng Steel Pipe, NTS, Shizuoka Bank, CHUTIMA, ASSAB Steels (Thailand) Ltd, Oxiso (Japan) Co., Ltd, Exedy Friction and Materials (Thailand) Co., Ltd, N.T.S Co., Ltd, Cobra International Co., Ltd, SKF Thailand co. ltd, Michelin Siam Company



33 日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University

●メンバー

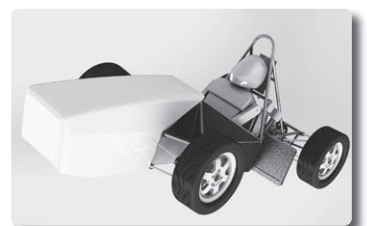
[CP] 對野亮星, [FA] 高橋進, [MBR] 廣谷和馬, 川合孝汰, 小牧翼, 吉田誠, 和賀正太, 小室賢太郎, 平井直人, 星朋宏, 岩瀨宏貴, 小宅秀和, 松田明子, 澤藤詩織, 奥田晃久, 樋田溪, 高岡航平, 青木隼人, 中尾美結, 竹内悠人, 浅沼快, 笠原大河, 小原壮史

●車の特徴とチームの抱負

私たちのマシンは整備性の良さを最優先事項とし、昨年度車両からのドライバビリティの向上と低重心化を実現しました。Sタイヤと単気筒エンジンの採用による軽さを生かし、全種目完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,日信工業,ソリッドワークス・ジャパン, Sakata Designers, 東北ラヂエーター, RAC, 京葉バンド, オートランドテクノ, 住友ゴム工業, ストープリ, 日本ドライケミカル, RS EMA, Vgrade, ハードロック工業, Ancar, NOK, NU-CAR, NMB販売, IPGオートモーティブ, ワールドウォーク, デンソー, 神戸製鋼, トライボジャパン



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

34 ものづくり大学 Institute of Technologists

●メンバー

[CP] 佐藤好倫, [FA] 原薫, [FA] 三井実, [MBR] 橋本拓也,野口翔平,葛西大悟,山林拓馬,高橋航平,成田壮一,宮澤賢伍,保永航佑,吉澤知孝,石崎紘睦,進藤大豊,今村彰孝,河合徹,谷永昇平,高田征弥,高橋直矢,佐藤慶一,穴繁怜也,柿澤健一郎,西村智明,五十嵐拓也

●車の特徴とチームの抱負

ドライバビリティの向上を目標に、昨年度の問題点を改善しました。車両の早期完成を目指し、車両・ドライバーの習熟にも力を注ぎました。内製率の向上や、品質へもこだわりを持ち、総合順位15位以内を目指します。

●スポンサー

アルテアエンジニアリング,NTN,江原酸素,エフ・シー・シー,岡田モータース,キノクニエンタープライズ,玉隆,ジュニアモーターパーククイック羽生,SACLAM,スタジオ37,住友電装,ソリッドワークス・ジャパン,タイヤセレクト吹上,トヨタレンタリース埼玉,バイクスタッフARIE,本田技研工業,ミスミ,民宿遠州一,深井製作所



35 東海大学 Tokai University

●メンバー

[CP] 麻亮太, [FA] 吉永昌史, [FA] 森下達哉, [FA] 山本建, [FA] 高橋俊, [FA] 加藤英晃, [MBR] 杉坂遙,大栗拓実,林大輔,高野望,麻亮太,巨理湧星,尾池航,野月俊介,須藤紘平,佐藤かおり,南隼人,織田圭祐,伊藤駿,西山瑞希,大谷修司,本田佳之,井上智仁,捧宏平,佐野天智,中道大貴,久保田悠斗,剣持和馬,窪松大河,山本皓太,村田凌太郎,小林幹,清水 祥平,葛西 進哉,当麻曙音,三浦俊哉,前田豪太,大江由希子,浅野颯太郎,鈴木遼,齊藤潤,山下璃良威,小島圭裕,清水統生,坂田玲音,成川航平,月村雄太,藤井祥之,西山健登,三浦希,堀井雄斗,ケイチャーウン,成田周平

●車の特徴とチームの抱負

目標は総合優勝(動的種目完全制覇)です。大会参戦車両TF2017ではコンセプトを「ドライバーの意のままに~レスポンスと操安性の向上~」と定め、全ての部

品において徹底的な軽量化と製作精度の向上に取り組みました。

●スポンサー

スズキ,デンソー,トタル・ルブリカンツ・ジャパン,ミクニ,N.A.C.T.,井上ボーリング,TAN-EI-SHA WHEEL SUPPLY,日本ヴェテック,及川製作所,武藤工業,ビーエルエム,ホルケノ,コーヨーラド,平塚イトウネジ,ブライルジャパン,日信工業,サイアム,深井製作所,丸紅情報システムズ,AVO/MoTeC JAPAN,ミスミ,東海パネ工業,ソリッドワークス・ジャパン,ニフコ,東科精機,サンフレッチェ,京王観光,東海大学機友会,エヌイー, HPCシステムズ,大井松田カートランド,高砂産業,鈴木精機,丸山ラジエーター,福岡ゴムタイヤサービス,石原金属化工,新日本フェザーコア,ウエストレーシングカーズ,レント,鈴村製作所,ヘンケルジャパン,ブライトロジックサイバーネットワークシステム,IDA,J,K2W PRECISION,オートマックス,ランドマークテクノロジー,金子歯車工業,日本ヴァイグレイド,キャスト,NTN,東芝機械,VSN,東海大学チャレンジセンター



36 福井大学 University of Fukui

●メンバー

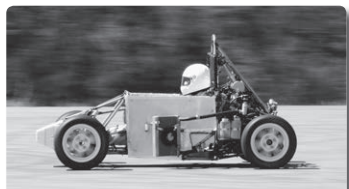
[CP] 千田将也, [FA] 新谷真功, [MBR] 平田将大,八木涉,新居見紘,馬淵貴魁,藤田裕人,清水翔平,池本武史,大伴晃史,浅井尚行,栗木啓名,石瀬新弥,坂田拓美,山田拓海,高倉涼,柳原宏樹,南部雅貴,山本拓哉,今井達也,林克洋,小原怜大,吉田慎太郎

●車の特徴とチームの抱負

FRC17のコンセプトは「旋回性と操作性の追求」です。旋回性へは進入・定常旋回・脱出・軽量化の4項目から、操作性へは扱いやすいエンジン・扱いやすいコックピットの2項目からアプローチしていきます。

●スポンサー

スズキ,吉岡幸,福井大学先端科学技術育成センター,MathWorks,AKIRAX,AVO/Motec JAPAN,DUKE FUKUI,igus,LinkMaker,NTN,TAD,TAYASU, TOP, アネブル,アルテアエンジニアリング,ウエストレーシングカーズ,エイチアンドエフ,エヌエムビー販売,エフシーシー,オートスタッフ,オートバックスセブン,カルソニックカンセイ,キノクニエンタープライズ,ジャパンポリマーク,センサータテクノロジー,ジャパン,ソリッドワークス・ジャパン,ツボカワ工業,ティエムシー,テクノイル,ジャボンK,K,デンソー,ナック・ケイ・エス,ハイレックスコーポレーション,プレニー技研,ヘンケルジャパン,ホクサン,ミスミ,レイズ,宇野歯車工業,丸五ゴム工業,協和産業,協和工業,江沼チエン製作所,三五,住友電装,深井製作所,神戸製鋼所,青山製作所,草島ラジエーター工業所,大同DMソリューション,中健商店,東洋電装,日本ヴァイグレイド,日信工業,日本発条,日野電子,富士精密,福井県立坂井高等学校,福井商工会議所



37 岡山理科大学 Okayama University of Science

●メンバー

[CP] 脇本拓己, [FA] 近藤千尋, [FA] 金枝敏明, [MBR] 兒島弘訓,渡部翔万,室山遼,安田真一,宇那木圭太,井上謙太,土畑直人,山本隆之,吉田直矢,石原武,浦田和明,安延優一郎,片山遼,貝原佐幸,植田隼平,山本晃太郎,金本僚太

●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプトを“Shape Controls Performance”と掲げ、過去のデータ等を活かし1つ1つのパーツにこだわり車両開発を進めております。全動的種目出走かつ静的種目にも力を入れることで総合順位向上を目指します。

●スポンサー

川崎重工業,ソリッドワークス・ジャパン,フォーテクノス,共和ファインテック,岡山原田鋼管,NTN,日信工業,THK,エフ・シー・シー,日本精工,住友電装,板野機工,協和工業,総社妹尾電気工事,VSN,岡山レーザーマックス,山陽レジン工業,高下レーシングサービス,セキグチカーズ,岡山国際サーキット,フジックス,デンソー,アルトナー,北村工務店



38 金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology

●メンバー

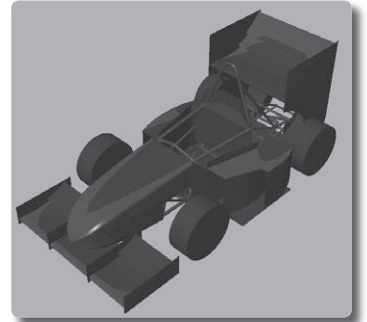
[CP] 渡辺基樹, [FA] 榎谷基, [MBR] 飯野晟典, 花村勇哉, 松本隆義, 有元良輔, 井口湧澄, 川野航奨, 北村正拓, 西川秀輝, 西出裕, 野島佑太, 松坂貴裕, 三石陽亮, 守拓也, 森田浩貴, 甘利建文, 有江奈緒子, 池田雅宏, 尾崎雅也, 角本健太, 酒井裕幸, 坂野光一, 坂本明範, 笹川拓未, 高久佳雅, 高橋穂, 山本拓実, 阿部航輝, 國分浩太郎, 高島茂樹, 長谷川友佑, 広瀬朝彦, 袋井聖弘, 三宅良汰, 若林俊亮, 赤林直紀, 浅野紘幸, 木村優太, 中橋圭太, 新美慧太, 西住太一

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「コーナリング性能の向上」をKIT-17modelの車両コンセプトとし、軽量化とジオメトリの見直しを行いました。全種目完走完走し、総合9位以内を目指します。

●スポンサー

金沢工業大学夢考房, アクラックス, ウエダ, NTN, F.C.C., 協和工業, 草烏ラジエーター工業所, スズキ, 住友電装, 大同工業, TAN-EI-SYA, TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY, トラップ, 梅花, 丸双ラバー, 森田商会, ミスミ, 日信工業, 深井製作所



39 名城大学 Meijo University

●メンバー

[CP] 森嶋康太, [FA] 早藤英俊, [MBR] 磯部文洋, 岩原誠吾, 中井宏彰, 徳留尚希, 荒古貴一, 伊藤凱, 小貫泰典, 清水亮男, 園川雄基, 津田大輝, 中込航平, 永津陽一郎, 村井和稀, 横山港, 岩澤良樹, 安積昌駿, 浅野颯, 池上功基, 加藤智希, 河村拓海, 小池智己, 額綱達也, 後藤悠月, 佐藤未希, 柴田充輝, 鈴木瑛, 彦坂由貴子, 寶藏圭祐, 細田晃裕, 堀越功嗣, 安田孝廣, 吉田光

●車の特徴とチームの抱負

昨年度は総合42位という悔しい結果になってしまいました。今年度は昨年とほぼ同等のパッケージングを引継ぎ、問題点の改善と新しい挑戦を行った車両でトップ10以上を目指します。

●スポンサー

アーク, アイエムイー, 天木鉄工, アルトナー, アンシス・ジャパン, インカワ, 石野サーキット, ISOWA, ウイングオート, エィ・ダブリュ・エンジニアリング, エクシード, NTN, オキソ, 川本鋼材, キノクニエンタープライズ, CAST, 幸田サーキットyrrp桐山, コーヨーラド, 協和工業, サイバネットシステム, サカイオーベックス, 三五, GS YUASA, GAT, ジャイトコ, J-3D, SHORAIJAPAN, シンボリ, 住友電装, ソフトブレン工業, センサー・テクノロジー・ジャパン, ソリッドワークスジャパン, ダッド, D.I.D., 手島印刷, トータルテクニカルソリューションズ, トーテック, アメニティ, 名古屋メッキ工業, 日信工業, 日本特殊陶業, 日本ユピカ, NEXT, パームタウンガレージ, ハイタップ, 深井製作所, 牧野自動車, MathWorks, ミスミ, 緑測器, やまと興業, ヤマハ発動機, ユニオン電商, レインボースポーツカートコース, レーザテック, 和光ケミカル, WADA WELDING



40 東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology

●メンバー

[CP] 菱沼祐太, [FA] 鎌田崇義, [MBR] 曾山晨登, 今井雅人, 牧野慶端, 小松航, 高田青空, 竹村英敏, 植木文太郎, 新沼宏朗, 西本隼斎, 三好淳之介, 浅岡大知, 小山陸, 石川遥登, 佐藤建都, 牧野眞大, 小林尚史

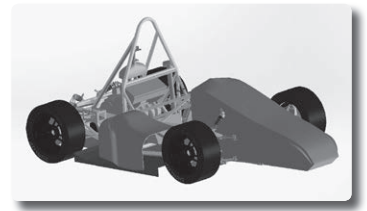
●車の特徴とチームの抱負

今年度車両[NK13]では「Agility」をコンセプトとし、大会コースの特性に合わせた操作応答性能の向上を図りました。大会に向け十分な走行を重ね、周回コースでのラップタイム向上と全種目完走、総合15位獲得を狙います。

●スポンサー

NOK, NTN, F.C.C., FCデザイン, 加藤カム技研, 金子歯車工業, 上島熱処理工業所, カルソニックカンセイ, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 京葉バンド, 近藤科学, コトラ, 住友ゴム工業, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイヤフィッティングサービス, タカタ, ティラド, THK, DMM.com, DMM.make, 中井インターサーキット,

新高ギヤー, 日本自動車大学校, ニチリン, 日信工業, ニッポンレンタカーサービス, ハードロック工業, 配線コム, 深井製作所, 本田技研工業, ミスミ, ユタカ技研, 隆盛工業, レイス, レノボ・ジャパン, 和光ケミカル, 東京農工大学機械システム専攻, 東京農工大学機友会



41 大阪工業大学 Osaka Institute of Technology

●メンバー

[CP] 藤居幹哉, [FA] 桑原一成, [FA] 井原之敏, [FA] 三木一隆, [MBR] 上野仁志, 佐藤彰, 森村亮太, 今榮仁志, 平尾拓也, 窪田勝哉, 金子匠, 片山英太郎, 山口友輔, 鳥巢仁, 徳永匠真, 島中聖弥, 村上大夢, 武井優子, 佐竹航, 谷欽太, 田村豪規, 三浦光貴, 古川慎也, 大須賀陸葵, 江口康一郎, 谷森友哉, 榎本凌大, 津森翔登, 久保翔太郎, 川村高輝, 菊田明範, 内山享哉, 湊輝行, 柳田隆盛, 安田蓮花, 太田勝也, 三村康貴, 清水凌, 安藤光希, 浜口拓也, 藤畑有希, 芳賀敦也, 出原諭行, 上田直樹, 三好翔太, 多田直人, 川上拓真

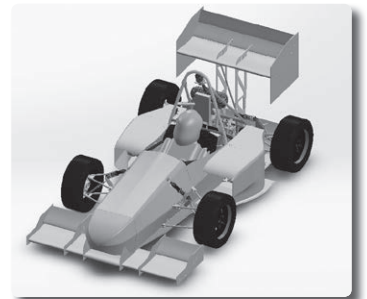
●車の特徴とチームの抱負

今年度は「Uplifting Car」を車両コンセプトとし、昨年度車両をベースに性能を向上させた車両を目指しました。昨年度、未達成のオートクロス59.999秒の達成に加え、全種目順位向上をチーム目標に掲げ、常に上位校に名を連ねられるチー

ムを目指します。

●スポンサー

スズキ, ソリッドワークスジャパン, ヤマト, イーコット, ZION, 舞洲インフィニティサーキット, 日ポリ化工, 名阪スポーツランド, 布施真空, 水田製作所, EXEDY, レーザテック, ビースサブライ, ビジネスレンタリース, 谷川電機産業, 大阪バネ工業, コトラ, ホンダテクノフォート, VSN, 久門紙器工業, エフ・シー・シー, 住友電装, タカタ, NANIWAYA, プロジェクト・ミュー, カーポートマルゼン, U工房, 日信工業, 協和工業, グループエム, NTN, 興研, デンソー, オーエスジー, 坂口製作所, 大阪フォーミング, ニフコ, イグス, 中島工業, IDAJ, アルテアエンジニアリング, ヴィエイグレイド, セネテック, CAST, フェイス, オーゼットジャパン, 大東ラジエーター工業所, ワークスベル, オクノグローバルテック, シグナル, 深井製作所, 日双工業, エム・シー・エス, ノーズヒルズ溶接工業



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

42 大阪産業大学 Osaka Sangyou University

●メンバー

[CP] 井上佑太, [FA] 上田博之, [MBR] 乾和哉

●車の特徴とチームの抱負

昨年の仕様をベースに細部に改良を施し、スケジュール管理の徹底により車両完成時期を早めて走行試験を行うことで、高性能化と信頼性の確保に努めました。今年こそ全競技で良い結果を残し、上位進出を狙います。

●スポンサー

大阪産業大学,川崎重工工業株式会社,株式会社レイズ,株式会社エクセディ,有限会社タニ・アイアンワークス,株式会社エフ・シー・シー,株式会社JRC,NTN株式会社,新日本フェザーコア株式会社,大東ラジエーター工業所,タカタ株式会社,ソリッドワークス・ジャパン株式会社,株式会社ミウラ,株式会社ウエダ,株式会社ミスミ,株式会社和光ケミカル,アルテアエンジニアリング株式会社,ウエストレーシングカース,マツダ株式会社,有限会社プラスミュー,スポーツランド生駒,協和工業株式会社,株式会社砂山製作所,日信工業株式会社,三和メッキ工業株式会社,住友電装株式会社,株式会社日本

ヴァイグレイド,マスワークス・ジャパン,株式会社アルエスタイチ,FCデザイン株式会社



43 Harbin Institute of Technology at Weihai

●メンバー

[CP] Azhun Zhu, [FA] Jianfeng Wang, [MBR] Jiadong Liu

●車の特徴とチームの抱負

HRT was established in November 2009, and it is one of the national teams to participate in the first event of FSC. Based on domestic but look international, and three stations in SFJ and one in FSG showing the world Chinese FSAE style. Besides HRT is also the pioneer of the monocoque, carbon fiber axle, suspension, and one-piece full carbon fiber rim.

●スポンサー

Menshine,Guangwei,Wanfeng,MITSUBISHI MOTORS



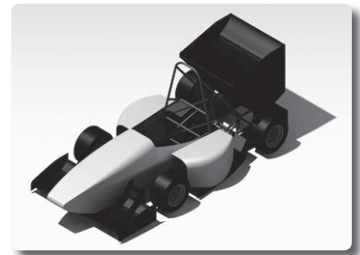
44 Kasetsart University

●メンバー

[CP] Juggarin Chutikusol, [FA] Prapot Kunthong, Ph.D, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー



45 静岡大学 Shizuoka University

●メンバー

[CP] 倉健雄, [FA] 本澤政明, [FA] 福田充宏, [MBR] 磯川紗希, 黒澤北斗, 繁田健吾, 恒川尚輝, 中西勇人, 能城冬馬, 伊良原弘也, 神野健一郎, 野村享佑, 長谷川桃子, 日吉達也, 石井翼, 畑田峻介, 古賀友也, 小島利文, 佐々木敦哉, 関口大貴, 武智健太郎, 豊田千沙都, 藤井烈, 松原龍希, 樺山鈴菜, 矢原裕大, 富田皓也, 高平颯, 村上達亮, 板羽紀彦, 福田一樹, 笹井裕司, 鈴木寛史, 一毛大吾

●車の特徴とチームの抱負

マシンのレイアウトを変更し、2年目になります。昨年で得られた経験を生かし、さらに洗練された「浜風」で実に7年ぶりとなる全種目完走を目指します。

●スポンサー

加藤カム技研,新日本特機,樺葉鉄工所,TRICK STAR,IDAJ,和光ケミカル,スズキワールド浜松,スズキ,NRS,AKOYA high tech,NTN,清水金属,金子歯車工業,浜松第一塗装,NIICO,CYBERNET,深井製作所,東邦テナックス,梅澤鋳工,KYOWA,東洋測器,ニコルマーケティング,エヌエムビー販売,RAYS,マルイチ,TOHNICHI,ゴトー理研,中山精機,ティームシー,濯美工業,AVO/MoTeC Japan,オムロン,CYAN,タイコエレクトロニクス,住友電装,R's Racing Service,旭化成建材,昭和飛行機,フジタ,SolidWorks,MISUMI,Quick Hamana,静岡大学工学部ものづくりセンター,静岡大学,takayanagi,浜松鉄工機械工業協同組合,小林工業,桜井製作所,岡本工業,ハマニ化成,エフ・イー・シーチェーン,神津製作所



46 新潟大学 Niigata University

●メンバー

[CP] 大谷俊介, [FA] 田村武夫, [FA] 羽田卓史, [MBR] 高橋大生, 前田義貴, 加賀谷陸, 清水拓実, 佐藤和人, 木村建瑠, 山之内峻, 吉田裕貴, 宮川海貴, 小林滉明, 笠原雄太, 鈴木僚真, 増谷芽生, 山賀一輝, 向中野涼, 市川和樹, 本田逸人, 小原裕貴, 浅川成己, 田崎克彦, 北條雄大

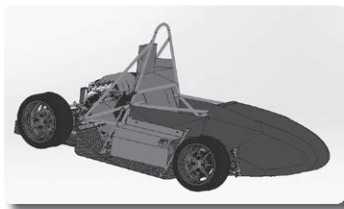
●車の特徴とチームの抱負

今年度車両であるNU-17では、「信頼性」をコンセプトとしました。NU-16のトラブルを解消させ、全種目完走および総合順位20位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, ニイガタ・ローディング・システムズ, 日信工業, 住友ゴム工業, NTN, 和光ケミカル, ミスミグループ本社, レーシングサービスワタナベ, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, AVO/MoTeC Japan, クワハラバイクワークス, 小原歯車工業, 高橋工機, 新日本フエザーコア, 昭和電工, プレニー技研, アルテクノ, キノクニエン

タープライズ, サカモトエンジニアリング, ワークスベル, 日軽新潟, マルト長谷川工作所, 彌瀨和製作所, 渡辺工業, タウ化工, アルエーシー, エステリンク, 難波製作所, 日本タルク, 田畑ラヂエーター, トップ工業, キジマ, 砂山製作所, サンテック, VSN, 共成, 笛木溶接, ウエストレーシング, テック長沢, キタコ, ダイネス, クリヤマ, 古川電池, 石川インキ, 協栄産業, カネコ商会, Cool Nuts, MGコーポレーション, オーエスジー, 協和工業, アイジェット, 浪速鉄工, 大同工業, 深井製作所, ニフコ, 住友電装, アルテアエンジニアリング, サンライト, タカタ, 本田谷田部, IRS, ハードロック工業, シンドー, 岡島パイプ製作所, イグス, THK, オーセットジャパン, 日軽新潟, 小林製作所, スピードパーク新潟, 日本海間瀬サーキット, 新潟大学工学部機械システム工学科, 新潟大学学生会, 新潟大学工学部同窓会



47 岡山大学 Okayama University

●メンバー

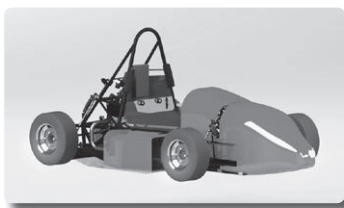
[CP] 小谷紗希, [FA] 河原伸幸, [MBR] 玄馬之善, 中田圭太郎, 大雲晶, 難波浩大, 岡本一真, 平井琢也, 河合俊樹, 福地剛, 川島彰裕, 比留間裕, 竹中優加, 三宅大貴, 東出悠翔, 小川周一郎, 三宅航平, 池水航一郎, 前田裕貴, 津呂政孝, 上原翼, 宮崎悠

●車の特徴とチームの抱負

「扱いやすいマシン」と「信頼性」について追及し、ドライバーの力が出し切れるようなマシンを目指しました。長年の目標であった全競技完走達成すべく大会に挑みます。

●スポンサー

内山工業, 岡山国際サーキット, 川崎重工業, アルエーシー, IDAJ, Gamma Technologies, アントライオン, アルテアエンジニアリング, イグス, 石原ラヂエーター工業所, AVO/MoTeC JAPAN, 日本精工, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, オーエスジー, 岡山科学技術専門学校, 奥平パイプ興業, OptimumG, キャスト, 協和工業, 倉敷化工, ケーマックススピード, 神戸製鋼所, サンポーエンジニアリング, 山陽レジン工業, JXエネルギー, 新生産業, スズキ, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, ダイハツ工業, テイクオフ, 東日製作所, 東京測器研究所, 東洋コルク, 戸田レーシング, ナカシマプロペラ, 日進機械, 日信工業, ヒラノ, 日本ワイアイクレイド, 福島化工, フジックス, プラスミュール, プロト, 三国工業, ミスミ, 三井造船, 三菱自動車, テクノイル・ジャポーン, 安田工業, ライト電業, ライドオン岡山, ラストラダー, レイズ, ロックペイント, ワークスベル, 岡山大学工学部, 岡山大学創造工学センター



48 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

●メンバー

[CP] 内藤篤, [FA] 東大輔, [FA] 池田秀, [MBR] 佐藤章成, ベンカートフレドリックサイトウ, 福川豪, 大賀優基, 服部雄紀, 足立優貴, 木原章博, 久日形祐介, 中井拓久望, 平川亮祐, 馬田尚也, 宮本大毅, 横尾裕之, 大野拓真, 奥田剛志, 佐藤愛野, 網島大斗, 田中潔, 田中裕人

●車の特徴とチームの抱負

私達の車両は単気筒エンジンにターボチャージャーを搭載し過給圧制御を行っています。今年度の目標は全競技完走し、最軽量化賞、アクセラレーション1位を目指し頑張ります。

●スポンサー

スズキ, ダッソー・システムズ, エッチ・ケー・エス, ホンダテクノフォート, セネラルエンジニアリング, NTN, 高木鉄工, 西嶋板金工業, VSN, 和光ケミカル, B-FACTORY, ヤスナガ, F.C.C., 住友電装, MISUMI, 深井製作所, RS watanabe, ミヤコ自動車, 東京R&D, 測上溶接, 旅館たみや, 津留崎製作所, 久留米自動車学校, WESTRACING CARS, 上津レンタカー, 久留米工業大学同窓会, 久留米工業大学FPOB会, 久留米工業大学モノづくりセンター, 久留米工業大学加工プロジェクト



49 成蹊大学 Seikei University

●メンバー

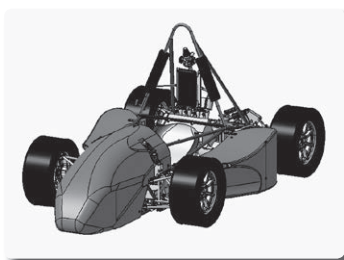
[CP] 持永康太, [FA] 堀口淳司, [MBR] 土屋陽太郎, 大野尚翔, 岡田将嗣, 大庭聖安, 鈴木希望, 鈴木颯, 塚本翔太, 野村昂希, 野村拓矢, 深田佳帆里, 堀隼人, 塚本賢治, 荻野英樹, 田村知也, 橋本宜之

●車の特徴とチームの抱負

SFT11では「楽」という漢字一文字をコンセプトに掲げ、運動性・操作性・整備性の3つを追及し、車両の設計・製作を行いました。昨年度果たすことが出来なかった全種目完走を目指します。応援よろしくお願いします。

●スポンサー

東鋼管工業, アルテアエンジニアリング, HKS, NTN, F.C.C., 協和工業, 近藤製作所, 小林機工, スズキ, 住友電装, タウ化工, THK, 東北ラヂエーター, 新高ギヤー, 日信工業, 新羽金属工業, ニフコ, BGジャパン, 深井製作所, 富士精密, フェューチャーテクノロジー, 本田技研工業, ミスミ, モトバム, ヤマナカコーキン, ユタカ技研, 成蹊大学理工学部同窓会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

50 摂南大学 Setsunan University

●メンバー

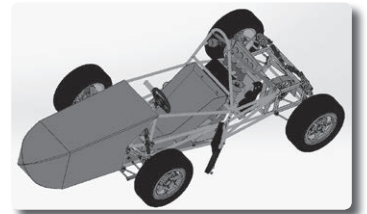
[CP] 今悠祐, [FA] 堀江昌郎, [FA] 柴田寿基, [FA] 橋本正治, [MBR] 芝田雄介, 小嶋優斗, 加藤憲佑, 浅田智樹, 岩崎徹, 宮内歩乃佳, 上野航, 森田大貴, 木村涼華, 井上夏生, 松賀裕大, 山中祥太

●車の特徴とチームの抱負

今年度は3年連続全種目完走することを目標とし、活動を行ってきました。そのために、設計・加工では各パートを1から見直し、マシンの運動性能の理解と向上に努めました。目標を達成し、上位入賞を目指します。

●スポンサー

スズキ,NTN,ソリッドワークス・ジャパン,和光ケミカル,タカタ,エフ・シー・シー,VSN,日信工業,東洋電装,ゼネラルエンジニアリング,富士精密,デンソー,ジェービーエム,ザムジャパン,キノクニエンタープライズ,日本発条,深井製作所,小松行永商店,プロト,レコサポート,レイズ,摂南大学後援会,機振会,豊栄モータース,アルキャンハンス,プロト



51 北海道大学/北海道科学大学 Hokkaido University/Hokkaido University of Science

●メンバー

[CP] 伊藤和弥, [FA] 小川英之, [FA] 近久武美, [FA] 田部豊, [MBR] 貝沼拓哉, 井口直輝, 木下竜馬, 今井拓哉, 久々津諒平, 斎藤誠司, 松尾拓磨, 佐々木久慶, 菅野美羽, 平澤登夢, 幸田文太, 渡邊雄矢, 築山友也, 田村優汰, 石松祐典

●車の特徴とチームの抱負

今年度はチームを復活基調に乗せる、重要な年です。また、新たに北海道科学大学の学生もメンバーに加わりました。早期完成、徹底したテスト走行により、好成績を目指します。チームHPもぜひご確認ください。

●スポンサー

本田技研工業,AIS北海道,TBK,ホクアイベッツ,樺葉鉄工所,NTN,ダイヘン溶接メカトロニクス,IDAJ,ソリッドワークスジャパン,ソフトウェアクレイドル,アルテアエンジニアリング,日本ヴィアイグレイド,MathworksJapan,ミネベアミツミ,イーエスケオート,エム・キュービック,トヨタレンタリース札幌,ビー・ユー・ジー DMG森精

機,MSF,大豊工業,レーザマックス北海道,テクノイル・ジャポン,三協ラヂエータ,太平洋フェリー,新千歳モーターランド,ミスミ,日本軽金属,ゲイナー,東京アールアンドデー,杉本金属工業,アスベクト,エフ・シー・シー,北海道シャーリング,富士精密,協和工業,更別村,日信工業,深井製作所,インギンク,クスコ札幌,タイコエレクトロニクスジャパン,アシスト,ユタカ技研,石川金属製作所,東京発条製作所,ワークスベル,M-Line,アールエシー,ソーダファクトリー,イグス,札幌立体データ,サービスインベックス札幌,テックワークス,トライアングル,ラフォーレ環境研究所,樋口,ロブテックス,カメラのカネミチ,石原金属化工,日本発条,北海道職業能力開発大学校,北海道大学工学系ワークショップ,北海道大学機械知能工学科,FHTOB会,

NO DATA

52 日本大学理工学部 Nihon University College of science and technology

●メンバー

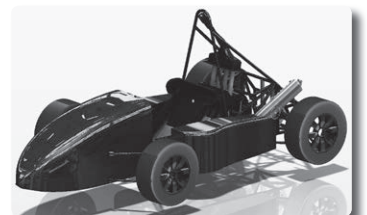
[CP] 柴田悠司, [FA] 星野倫彦, [MBR] 中村颯汰, 木村豪来, 岡田和也, 山野井健, 田中智寛, 沼野拓望, 山本翔太, 白須雄大, 石川達彦, 中倉礼善, 望月幸塩, 成澤龍, 東浦涼磨, 馬場貴大, 大谷将太郎, 武藤充, 落合遼河, 武田拓己, 落合亮, 成瀬友裕, 岡村和哉, 上田優希, 内藤成輝, 池延翼, 高橋知樹, 菊川洸樹

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は、「Light&Response」というコンセプトをもとに低重心化を目標として各パーツの設計を行いました。今大会こそは、動的審査で好成績を目指します。

●スポンサー

アール産業 牧, エス・ビー・エス・アンブラコ, キノクニエンタープライズ, コトラ, 小原歯車工業, 光研電化, 三協マテリアル, 三和メッキ工業, 重松製作所, 城南キョー, スズキ, ゼネラルエンジニアリング, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, 大洋, 太陽石油, 大同工業, デッキ, 東洋電装, ナガセケムテックス, 日産自動車, 日本大学理工学部機械工学科, 日本発条, ニューレジストン, 深井製作所, フェーチャーテクノロジー, プラスミュー, プロト, 本田技研工業, 三菱マテリアル, ミスミ, ミネベア, ヤマハ発動機, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル, braille BATTERY JAPAN, F.C.C, NOK, NTN, NTTデータエンジニアリングシステムズ, SEVENTH NIGHT, VSN



53 明星大学 Meisei University

●メンバー

[CP] 小倉洋平, [FA] 川原万人, [MBR] 足立俊輔, 長内知斗, 佐々木康介, 出羽優大, 中濱度志, 石黒博史, 山田竜史, 紙山誠矢, 碓永輝, 原田麻衣, 泉征輝

●車の特徴とチームの抱負

動的審査全種目完走。車両の特徴は横置きモノショックシステムです。横置きモノショックシステムは明星大学で2011年から採用しており、今年で7年目になります。横置きモノショックシステムは部品点数削減とそれによる軽量化が望めます。

●スポンサー

アークエンジニアリング, アルテック, 石河製作所, ウエストレーシングカーズ, 岡村タイヤ, 小島製作所, 坂西精機, 佐々木工業, ジーテック, ダッソーシステムズ, ドライブスタンド府中2りんかん, 深井製作所, プレニエ技研, 本田技研工業, F.C.C, NTN, RAC, RAYS, Woodfamily, YOKOHAMA, 明星大学育星会, 明星大学同窓会, 明星大学理工学部総合理工学科機械工学系



54 愛知工業大学 Aichi Institute of Technology

●メンバー

[CP] 青木伸也, [FA] 藤村俊夫, [MBR] 水谷佳景流, 神藤暉, 平田貴寛, 青山大輝, 井出知秀, 瀧直史, 太田優也, 清水飛鳥, 船崎瑠佳

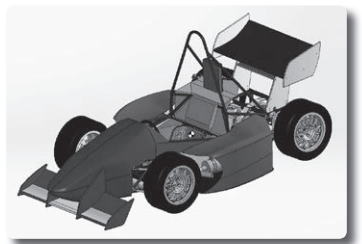
●車の特徴とチームの抱負

弊チームは本年度から500cc2気筒エンジンを廃止し、450cc単気筒エンジンを搭載したマシンで大会に挑みます。パワートレインの大幅な軽量化を活かしたマシンを用い、単気筒エンジン初年度で好成績を狙います。

●スポンサー

ヤマハ発動機, エフティテクノ, 前田技研, エイアイテック, 丸弘鋼材, 住友電装, サード, アクティブ, スズヒロ, タカタ, 鍋屋パイテック, ソフトウェアクレイドル, ザムJAPAN, NTN, エフ・シー・シー, アクセル, タマチ工業, NKN, 東洋高周波工業, THK, ウエストレーシング, 協和工業, 富士精密, ハイタツ, 岡島パイプ製作所, ソリッドワークスジャパン, 笹野商店, オーエスジー, 渡辺工業, 住友ゴム工業, 日信工業, ナカダクラフト, 大阪パネ, アネプル, オーゼツ

トジャパン, 国美コマース, 新郊パイプ工業, 梅野産業, 愛知工業大学チャレンジプロジェクト, 大同工業, アルトナー, リバティエウォーク



55 ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto

●メンバー

[CP] 伊藤俊, [FA] 竹中弥月, [MBR] 飯島拓海, 大河原晃, 植木拓未, 真鍋涼, 藤崎樹, 松元弘幸, 中島大輔, 飯沼健太, 謝明達, 服部晃平, 東畑拓実, 辻陸央, 田井寛樹, 佐藤礼音, 渡邊椋, 掛端泰文, 藤谷忠輝, 佐藤蒼

●車の特徴とチームの抱負

私たちは、今年度のコンセプトに「FIT」を掲げドライバービリティ向上を目標に設計製作してきました。また、新エンジンを搭載し、課題であった始動性の改善を図りました。大会では上位入賞を目指します。

●スポンサー

出光興産, 協和工業, 山王テック, 住友電装, 日信工業, フォーミュランド・ラー飯能, ファロージャパン, 本田技研工業, 八千代工業, ミスミ, ホンダテクノフォート



56 National Tsing Hua University

●メンバー

[CP] WU, CHUNG-HSIN, [FA] Lin, Chao An, [MBR] Lin, Zhan Jun, Chen, Yu Ting, Kao, Chu Yu, Poe, Williams, Hsie, Sheng Han, Li, Yuan Chun, Liu, Yu Wei, Tsai, Tsung Ting, Lin, Yi Hsiang, Chen, Po Hsun, Lin, Zhi Da, Hsu, Cheng Huan, Chen, Sian Ying, Wu, Jie Ying, Liu, Yi Lin, Wang, Shao Yu, Hu, Ming Hsuan, Wu, Da Shan, Chang, Chun Hao, Lin, Wei Ting, Ma, Jie Yun, Luo, You Wen, Tsai, Nian Hsuan, Chen, Chun Ju, Chien, Cheng Chun, Cheng, Hsiang Ru, Chen, Ting Sheng

●車の特徴とチームの抱負

This year is the second year we attend to SFJ event. Comparing with last year car, 2017 edition had lots of improvement. In addition, the most significant improvement is weight-loss, we almost loss 30% weight by

using carbon fiber, aluminum alloy and titanium instead of steel. Moreover, as result of the reducing of wheelbase and redesigned Ackerman geometry, 2017 car can have much more accurate steering directivity.

●スポンサー

KYMCO, WEL & CUT Co., T&K Enterprise Co., TAIWAY, FCC (TAIWAN) Co., RacingBros international Inc., SGT瑞和賽車設計有限公司, Wah Lee Industrial Corp., aRacer SpeedTek, TRIONES, KS POWER 馳騰國際貿易有限公司, EIZAWA R&D Industrial Co., CFPhD 銓德實業有限公司, ENERGUMEN 啟豐科技有限公司, Founder Land Co., Tokai, Reduce Carbon Energy Develop Co., 亞森烤漆, Red Wood Enterprise Co., DS SolidWorks Corp., 名將技研, MSC Software Taiwan, 1Mail 衣美兒,



57 鳥取大学 Tottori University

●メンバー

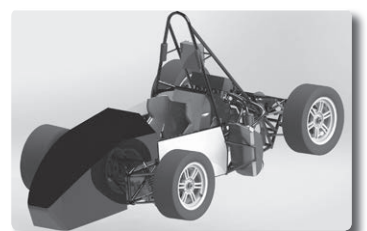
[CP] 落合勇太, [FA] 河村直樹, [MBR] 久保田悠介, 大段俊樹, 上田翔也, 土井麻未, 岡本秀典, 伊藤僚浩, 真壁慶, 大島萌人, 吉位真公, 山根惇平, 中西智也, 平野凌也, 八尋洸也, 中村司

●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンは今までのノウハウを生かし様々な場所で「最適化」を行うことにより、戦えるマシンを目指しました。チーム目標である全種目完走と、総合順位30位以上を目指しチーム一丸となって頑張ります。

●スポンサー

川崎重工業, F.C.C, NTN, 日信工業, ソリッドワークス・ジャパン, THK, MISUMI, タイヤショップT2, リンパーツ, M4H, HEARTILY, 光生アルミニウム工業, 和光ケミカル, 協和工業, monocolle, 鳥取大学ものづくり教育実践センター, 関ものづくり研究所, ヤマネ機材, 株式会社ヘイセイ「あご入り壁ふりだし」, 東伯ガス産業, イナバ自動車学校



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

58 ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical college Kansai

●メンバー

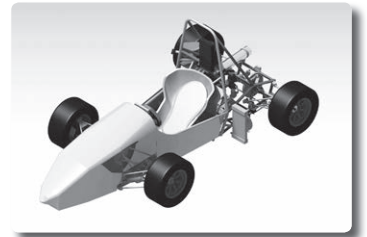
[CP] 寺島大地, [FA] 木村泰之, [FA] 神通邦彦, [MBR] 磯部航, 江口正竜, 大西竜之介, 岡本敏希, 勘田悠悟, 北川雄大, 黒田哲平, 合谷凌, 奥石拓利, 近藤智尚, 志垣良太, 菅沼育生, 寸田達也, 高野晃, 孝橋剣, 瀧内淳史, 田中修造, 田村望洋, 千葉雅也, 中辻直希, 野上緩人, 古田正彦, 前川高大, 森下慶一, 山崎涼平, 山田航己, 山田一カ

●車の特徴とチームの抱負

私たちのチームのコンセプトは「EASYFASTURN」で、ターゲットユーザーであるビギナーレーサーが速い旋回速度を実現する為に、マシンの軽量化と低重心化を図りました。チームの目標は動的種目完走スキッドパッド5秒ジャンプアップ賞を目指します。

●スポンサー

アルテアエンジニアリング, エフ・シー・シー, NTN, オイレス工業, 川上製作所, 山王テック, 日信工業, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, ホンダテクノフォート



59 崇城大学 Sojo University

●メンバー

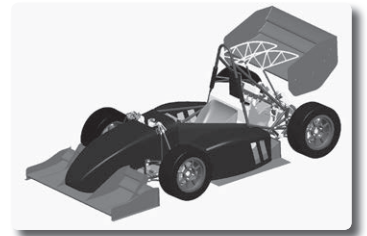
[CP] 松下雄弥, [FA] 内田浩二, [MBR] 生田幸徳, 増田幹大, 伊藤康平, 大久保祐哉, 角田光, 坂本一樹, 森岡希望, 歳川凌平, 南徹郎, 森田昭伍, 山下慶一郎, 吉留大智, 満田潤平

●車の特徴とチームの抱負

SPF-014はコンセプトを昨年度より引き継ぎ「速さとドライバビリティの向上」としました。今年度もドライバーの意図どおりに加速、走行、旋回、制動できる能力を追求して参ります。また、昨年度はオートクロスのタイムが振るわず、エンデュランス出場が叶わなかったため、今年度は更なる改良を加え、大会に挑みます。

●スポンサー

本田技研工業, ソリッドワークスジャパン, レイス, VSN, 協和工業, エフ・シー・シー, NTN, ジーエスユアサコーポレーション, 不二ライトメタル, 戸畑製作所, SAKAI BODY, タカタ, タイムズカーレンタル, 熊本アイビー産業, ホンダテクノフォート, 深井製作所, セネラルエンジニアリング, ミナミ化工産業, キノクニエンタープライズ, サイバネットシステム, 日信工業, 石原ラジエーター工業所, 住友電装, ミスミ, 池松機工,



60 北九州市立大学 The University of Kitakyushu

●メンバー

[CP] 西田健人, [FA] 吉山定見, [FA] 長弘基, [MBR] 内山一樹, 赤松高志, 松尾佳典, 粟田裕介, 西見陽至, 清水裕介, 西寺拓也, 井下直哉, 浅野裕樹, 荒木拓人, 上田智哉, 安藤武浩, 八重島陸年, 外本賢暉, 藤田裕, 福永諒汰, 正代廉

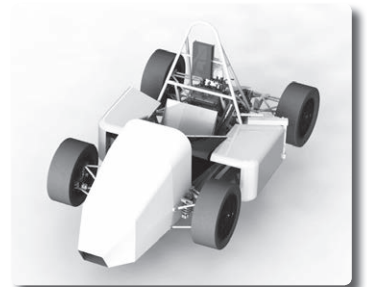
●車の特徴とチームの抱負

「速さの追及」のコンセプトのもと、今シーズンから2気筒エンジンを搭載し、ドライバービリティ及び車両性能向上を目標に車両製作を行っています。全種目出場を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, 住友ゴム工業, ソフトウェアクレイドル, THK, トヨタレンタリース福岡 共立大前店, ウエストレーシングカーズ, キノクニエンタープライズ, デジタルステージ, ダウ化工, 協和工業, 深井製作所, NTN, K's moto, ミスミ, 和光ケミカル, 江沼チエン製作所, 日信工業, オーゼット

ジャパン, タカタ, 石原ラジエーター工業所, アルテアエンジニアリング, TANAC, ニコルレーシングジャパン, プラビオ, 住友電装, 北九州産業学術推進機構, 北九州市立大学国際環境工学部, 北九州市立大学国際環境工学部機械システム工学科, 北九州市立大学国際環境工学部加工センター, 北九州市立大学同窓会



61 九州大学 Kyushu University

●メンバー

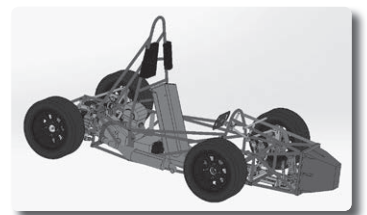
[CP] 池見優志, [FA] 森上修, [MBR] 梶谷優人, 加藤雄大, 末田美和, 太田貴文

●車の特徴とチームの抱負

九州大学学生フォーミュラ計画は今回が二度目の参戦です。今年のマシンは昨年比べて多くの部品の軽量化を試みており、すっきりとしたマシンになっています。今年は動的審査を完走出来るように仕上げ参ります。

●スポンサー

旭化成建材, ATA! Design, アルテアエンジニアリング, イグス, INTREPID JAPAN, ウエストレーシングカーズ, NOK, NTN, FRP-KOUDA, FCC, コトラ, ケーヒン, 重松製作所, デンソー, 深井製作所, ミスミ, モビテック, UACJ, 吉田酸素, ラ・ストラダ販売, 協永産業, 協永工業, 小原歯車工業, 住友ゴム工業, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, THK, D-GARAGE, テクノイル・ジャポンK.K., 日信工業, 日本精工, 日本発条, 富士精密, 本田技研工業, WORKS BELL, オートバックセブン



62 千葉工業大学 Chiba Institute of Technology

●メンバー

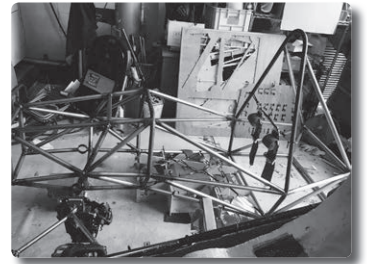
[CP] 河合耕輔, [FA] 村越茂, [MBR] 伊藤拓人, 秋元晟太郎, 宗宮寛行, 海東達也, 和田潤一, 高井優磨, 田中智啓, 厚地穂乃佳, 植根裕大, 鎌形大紀, 高田勇輝, 井崎正隆, 伊藤汐里, 甲斐千裕, 北風直起, 岡部凱靖

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は「Easy For Drive」をコンセプトとし、操作性・応答性に優れた車両を目指しました。昨年度同様CVTを採用し、構造解析に力を入れ肉抜き及び材料置換による軽量化を図りました。試走を重ね完走を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 谷津商事, 京葉ベンド, フ・シー・シー, ビーエムシー, 深井製作所, 細瀬ラヂエーター, アルエーシー, ノザワホンダ, 住友電装, コトラ, ジヤトコエンジニアリング, ソフトウェアクレイドル, 日信工業, アルテアエンジニアリング, セネラルエンジニアリング, 谷川工業, アシックスジャパン



63 近畿大学 Kindai University

●メンバー

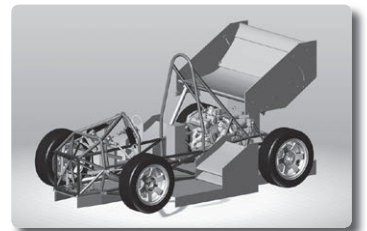
[CP] 福岡忠将, [FA] 梶原伸治, [FA] 池田篤俊, [MBR] 河野有紗, 境野茉莉, 江口尊嗣, 玉岡翼, 米島悠滋, 入口裕太, 岸本尚也, 浦西陽太

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、2気筒650ccエンジンを搭載しフルモデルチェンジを行いました。さらに、空力開発に力を注ぎ、可変ウイング、サイドウイングの搭載を行いました。車両開発に妥協せず、上位進出を狙います。

●スポンサー

礎, NTN, AVOMoTeC Japan, エーモン工業, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, 近藤科学株式会社, スポーツランド生駒, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 大東コーポレーション, 大東ラジエータ, D.I.D, 東洋電装株式会社, 日信工業, ニフコ, 日ボリ化工, 深井製作所, ミスミ, 三宅工業, 名阪スポーツランド, やまと興業, 和光ケミカル (50音順)



64 Sinhgad Technical Education Society

●メンバー

[CP] Asane Deoraj Nitin, [FA] Dr. Amar P. Pandhare, [MBR] Apoorva Nagarkar, Shubham Gaikwad, Kerman Cooper, Rudresh Lonkar, Sahil Shah, Pranav Darade, Sanmitra Salunke, Rishabh Dara, Nikunj Choudhari, Shounak Deo, Piyush Biraje, Karan Chithore, Sumit Goski, Shumoil Ansari, Tushar Fariya, Rohan Nimbalkar

●車の特徴とチームの抱負

SR17 is a basic non-aero, IC type FS Car with sound vehicle handling and above average performance in terms of Acceleration and Efficiency. Focus is more on the safety and elegance of the Car. The team this year aspires to complete all the dynamic events successfully and to see ourselves in the top 15 overall rankings at the end of the competition.

●スポンサー

Wilwood, Plascore, Kakade Laser, SolidWorks, Arun 3D Labs, Euro Hose India, Hoosier, OZ Racing, Killer Jeans, Stanley, ChassisSim, OptimumG

NO DATA

65 青山学院大学 Aoyama Gakuin University

●メンバー

[CP] 浅野裕人, [FA] 佐久田博司, [MBR] 原澤太一, 山田雅貴, 大瀧峻河, 山崎将誠, 有馬拓也, 氏家翔馬, 大脇正義, 三角悠太郎

●車の特徴とチームの抱負

ドライバーが望む通りに運動する車両を求めて、操作入力に対する率直かつ適切な応答、そして安心して乗れるマシンを目指します。

●スポンサー

ヤマハ, PTCジャパン, アルテック, 堀場製作所, NTN, 日信工業, クイック羽生, 大省工業, 羽田パイプ製造所, サイバネットシステム, 重松製作所, みる造形, Fine Tech, 村田, アップシフト, 深井製作所



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

67 国士館大学 Kokushikan university

● メンバー

[CP] 松井千尋, [FA] 児玉知明, [MBR]

● 車の特徴とチームの抱負

● スポンサー

NO DATA

68 専門学校麻生工科自動車大学校 Aso College of Automotive Engineering and Technology

● メンバー

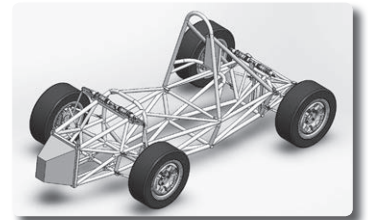
[CP] 澤田真光, [FA] 坂口利文, [MBR] 沖村卓哉, 石橋成弥

● 車の特徴とチームの抱負

今年度は新たなパワートレインを導入し、それに合わせてフレームを最適化させました。昨年度は大会中エンジントラブルにより動的審査に進めなかったため、今年こそは抜け目のない車両製作を心がけ、大会全種目完走と歴代最高順位を目指します。

● スポンサー

スズキ、ウメダ、ユウ・ワン・デザイン、和光ケミカル、テクニカルファクトリーブレイン、深井製作所、C.O.B-KART、ファクトリーギアフォレオ博多店、アドバンテージ九州、a-oneサーキット、雷山千如寺、コックピット城南、筑豊製作所、ソリッドワークスジャパン、エフ・シー・シー、ミスミ、ホンダドリーム九州、住友電装



69 静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College of Automobile Technology

● メンバー

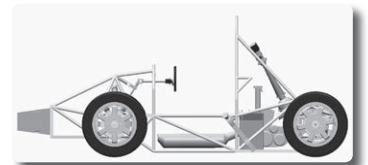
[CP] 岩邊拓郎, [FA] 杉本童, [FA] 石田和人, [MBR] 岡田一希, 紅林蒼波, 山田大稀, 嶋佐侑也

● 車の特徴とチームの抱負

今年度はチーム創設以来初となるチェーンドライブに挑戦し、減速比の適正化を追求しました。チーム目標である全種目完走を目指してチーム一丸となって頑張ります。

● スポンサー

スズキ、NTN、ソリッドワークス・ジャパン、日信工業、ユタカ技研、RS TAICHI、F.C.C、KUMHO、THK、トクベン、サンケン、デイトナ、協和工業、ユニバンス、静岡工科自動車大学校後援会、



70 Southern Taiwan University of Science & Technology/Xiamen University of Technology

● メンバー

[CP] Huang, Shao Yu, [FA] Wei-Chin Chang, [MBR] Chen, Tai-You, CHEN, BO-SYUN, CHEN, ZONG-YOU

● 車の特徴とチームの抱負

● スポンサー

NO DATA

71 National Taipei University of Technology

●メンバー

[CP] PO-SIANG,CHANG, [FA] JIA-SHIUN,CHEN, [MBR] PO-SIANG, CHANG,ZONG-XUAN,WU,CHENG-TA,TSAI,KE-QUN,XIE,JI-HAO, JHANG,KIAN-ZHI,KHOO,PO-HUA,WANG,MING-CHIEH, HSIEH,SYUAN-ZOU,CHOU,CHUAN-YU,YAN,YANG-CHU, HONG,CHUNG-CHIA,YANG,HSUAN-FU,LI,TZU-YI,CHUANG,ZHOU-EN,ZHENG,TING,MAI,BAI-CHEN,JIAN,CHENG-SHIAN,YANG,SHUN-WEI,HUNG,CHENG-YING,HSIEH

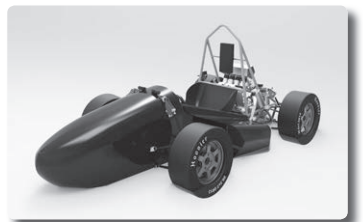
●車の特徴とチームの抱負

"Stable & Light" is this year new racing car's design target! We correct the suspension error, do more tests and correct before competition. "Racing for Dreams", our team's spirit. The past two years failure did

not defeated us, we will bring our new racing car to Formula Student Japan and get the honor, Top 30 overall!

●スポンサー

SANYANG Motor,EPOLAB Chemical Industry,Formosa Taffeta,DNM Suspension Technology,RCE Power,Triones, FounderLand,Red Line Synthetic Oil,FCC Taiwan



72 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

●メンバー

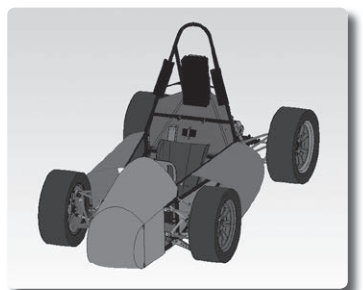
[CP] 広井笙太, [FA] 中根久典, [FA] 吉田憲司, [MBR] 廣田将一,大西宏樹, 山根章,山本郁実,安永尚史,日焼誠,城井啓吾,山田新太,高木柁宏,馬屋原歩輝, 好本史記,本田雅敏,藤岡亮羽

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両はスキッドパッドに注力し車両製作を行いました。また車両の特徴として低重心化を図るため、トーションバーサスペンションを導入しています。今年度は全種目完走を目標にチーム一丸となって頑張ります!

●スポンサー

広島工業大学,イグス,上全物,FCデザイン,NTN,川崎重工業,スポーツランドTAMADA,ソリッドワークスジャパン,VSN,やまびこ,アベベ食堂,リーフガーデン



73 富山大学 University of Toyama

●メンバー

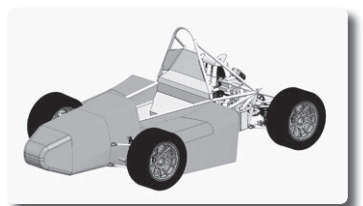
[CP] 山田章史, [FA] 会田哲夫, [MBR] 宮部善信,根津嘉大,保浦康晴,池田類歩,大橋莉央,今井佑輔,平宮涼,北裕志,橋ヶ谷匠,東野哲也,土田亮太,森優詞,高橋良尚,浅野良太,弓削太良,寺本光正,芦川実花,谷津倉克弥,松田勢竜,渥美樹,高道雄大,横山諒介,林亮太

●車の特徴とチームの抱負

昨年度はチーム初の車検通過を達成しましたが、動的審査では思うような成績を残すことができませんでした。その悔しさをばねに大幅な軽量化を果たした「TF-02」。このマシンでエンデュランス完走を目指して頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業,ソリッドワークス・ジャパン,TAN-EI-SYA,デンソー,ミスミ,深井製作所,岡島パイプ製作所,NTN,不二越,FCデザイン,IOX-AROSA,石金精機,エフ・シー・シー,太成,スカイ,ファインネクス,富山新聞,サカサ産業,NIICO,ザムジャパン,緒方ラヂエーター工業所,



75 東京工科大学 世田谷校 Tokyo Technical College Setagaya Campus

●メンバー

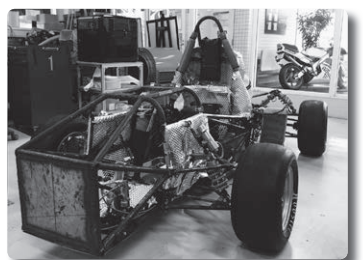
[CP] 高橋芳和, [FA] 松田意広, [FA] 浅井恵一, [FA] 澁谷健, [MBR] 王豊泉,清水亮太,布川拓実,藤森豪,部谷岡鉄人,山崎竣伍,佐藤大樹,福島優貴,宮島朋彦,青山勇貴,清田規基

●車の特徴とチームの抱負

2017年度車両のコンセプトは「扱いやすい車両」です。扱いやすいというのは、運転しやすい車両、整備しやすい車両などを考えて車づくりを行っています。今年こそは、全競技完走を目標に頑張ります。

●スポンサー

東京スバル,東京マツダ販売,アイテックス,東京トヨペット,いすゞ自動車首都圏,ネットヨタ横浜,宮園輸入車販売,横浜日野自動車



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

76 Sebelas Maret University

●メンバー

[CP] Bhre Wangsa Lenggana, [FA] Eko Pujiyanto, [FA] Sukmaji Indro Cahyono, [MBR] Aji Masa'id, Fahmi Imanullah, Adhe Aji Wirawan, Adi Eka Putra S, Murnanda Zaesy Saputra, Julian Wisnu Wirawan, Alan Firdaus, Bagus Aulia Saputra, Elliza Tri Maharani, Arfi Singgih Prasajo, Gabriel Setyohandoko, Hanief Cahya Ramdhani, Arga Ahmadi Nugraha, Rizqi Abdul Rahman, Muhammad Ivan Fadhil, Krisna Eka Kurniawan, M Hakim Adhiguna, Brilliant Aqif Naufal, Farlian Rizky Sinaga, Hashfi Hazimi, Miftah Hijriawan, Navira Alya Astadini, Bagus Dwi Prasetyo, Suwolo, Alfian Gagas Permana, Novita Krismawati, Bernardus Plasenta Previo C, Rama Aditra, Airlangga Putra Aridharma, Dicky Agus Triono, Sandy Sidik Wisnu K, Arief Dharmawan, Jeffri Martin Monang, Eka Dwi Ariyanto, Rafli Alnuryah

●車の特徴とチームの抱負

This car uses an electrical shifter and failure mode (manual) shifter. It also uses a fuel adjuster to set the fuel debit, creating a convenient combustion. The air supply of this car uses a plenum chamber because it has a restriction in the intake manifold. We are aiming to acquire much knowledge from this competition and looking forward to achieve at least one title.



●スポンサー

Indonesia Steel Tube Works (ISTW), Hoosier Tire, Keizer, Prorock Engineering,

77 Hubei University Of Automotive Technology

●メンバー

[CP] Jia Minghao, [FA] Shi Zhen, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

1. DRS, pneumatic shift, adjustable parameters, intelligent operation; 2. Dongfeng HUAT racing team was established in March 2011. Has been adhering to the "strive to the upper reaches, create the future" purposes. Dongfeng HUAT fleet of oil vehicles have participated in the Fifth China and a German race, a Japanese race. For four consecutive years won the domestic top five, two championship.

●スポンサー

Dongfeng Trucks



78 Graz Technical University

●メンバー

[CP] Stefan Rameseder, [FA] Johannes Lassacher, [MBR] Stefan Peter Jurecs

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

79 東京大学 The University of Tokyo

●メンバー

[CP] 岡崎大地, [FA] 草加浩平, [MBR] 前田利基, 上田朝陽, 東駿吾, 小藤由太郎, 村上泰仁, 宮地拓也, 加藤圭, 猪口隆大

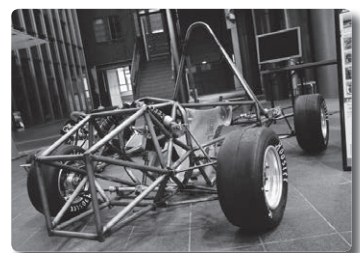
●車の特徴とチームの抱負

今年度出場マシンのUTFF16は10インチホイール・V2エンジン・シャフトドライブを採用して3台目です。昨年学部1年生を中心に再発足したチームで、来季以降の活動に上手く繋げられるよう一丸となって完走を目指します。

●スポンサー

アールケー・ジャパン, IDAJ, IHI, アルテクノ, 石川特殊特急製本, 井上ボーリング, NTN, エフ・シー・シー, NOK, エンジニア, オーファ, 加藤カム技研, 金子歯車工業, キノクニエンタープライズ, 協和工業, グラーツ, 神戸製鋼, コトラ, サイバネットシステム, サンキン, 三恵工業所, 三共, 昭和飛行機工業, シリコンセンシングシステムズジャパン, スズキ, セット・エフ・ジャパン, ダウ化工, ダイアモンドエンジニアリング, タカタ, チノー, THK, 東亜ディーケーケー, 東鋼, 新日鉄住金化学, 東洋測器, 東邦テナックス, ナオックス, 日信工業, 日東紡績, 日本ヴェーテック,

日本ユテク, 日本自動車大学校, 日置電機, BASF ジャパン, ファーストモルディング, 不二WPC, フジクラ, フチノ, フューチャーテクノロジー, ブリッツ, プレニー技研, UACJ, ボッシュ, 丸一鋼管, ミスミ, 水戸工業, 美々卯, ムトーエンジニアリング, メイラ, ヤマテ工業, やまと興業, ヤマハ発動機, UDトラックス, ヨシムラジャパン, 依田ラリーニング, ロックファスナー, 和光ケミカル, AVO MoTeC Japan, オリジナルボックス, 関東工業自動車大学校, テクニカルプロショップ単車屋, 東京大学生産技術研究所試作工場



80 埼玉大学 Saitama University

●メンバー

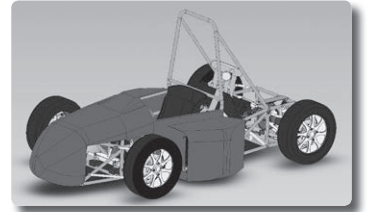
[CP] 小林祐太, [FA] 平原裕行, [FA] 小島一恭, [MBR] 久保田皓貴, 稲垣未雄, 植村友貴, 秋元将太, 集貝淳彦, 本間流星, 滝口龍介, 高橋啓太, 小林亨, 鈴木雄貴, 高橋良太, 小林海登, 秋本雄希, 石川平, 高木早人, 大関祐介, 小島拓, 村上紘基, 丁ヒヨヌ

●車の特徴とチームの抱負

初出場となる今年の機体は人車一体というコンセプトのもとに設計・製作を行ってきました。何事も初めてでわからないことも多いですがみんなで一つ一つ解決してきました。大会では思いっきり走れるように頑張ります！

●スポンサー

本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン, カルソニックカンセイ, オリジン電気, マツシヨウ, 小金井精機製作所, 日本発条, 日本精工, NOK, エフ・シー・シー, 深井製作所, THK, サーキット秋ヶ瀬, ミスミ, NTN, 協和工業, 東京チタニウム, 日本ビストンリング, ザム・ジャパン, 浦和自動車解体, UCHIDA, タイヤ館沼田店, ユタカ技研, ケー・エム・エス, ファーストモルディング, 柳下技研, 石原ラジエーター工業所, 旭化成建材, 住友ゴム工業, イグス, ハイレックスコーポレーション, タカタ, 和光ケミカル, 住友電装, ボーライト, 木島陸運, セントラル自動車技研, 井上鉄工所, 島田鉄工所, 放電加工センター, 富士精密, アライヘルメット, デサン, 田島軽金属, 松田木型製作所, 日信工業, RAC, さいたま商工会議所, 埼玉県経営者協会, 埼玉大学オープンイノベーションセンター, 埼玉大学産学官連携協議会



82 帝京大学 Teikyo University

●メンバー

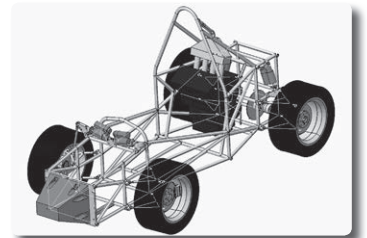
[CP] 佐々木啓太, [FA] 反町浩二, [MBR] 吉田湧貴, 篠内将景, 星野海渡, 大友真樹, 高梨峻平, 大竹海斗

●車の特徴とチームの抱負

私達は初めて学生フォーミュラ大会に参加します。完走と、ルーキー賞が目標です。

●スポンサー

本田技研工業, 帝京大学, ホンダテクノフォート, 宇佐美, アルテアエンジニアリング, 深井製作所, NTN, アールエス・アール, 誠和工業, エフ・シー・シー, 渡辺金属



83 西日本工業大学 Nishinippon Institute of Technology

●メンバー

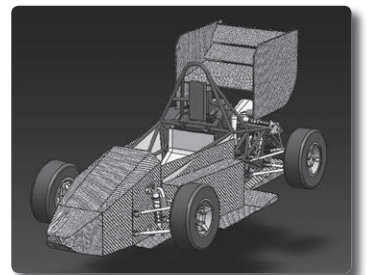
[CP] 林繁丸, [FA] 眞田篤, [MBR] 尾方征興, 立山遼太郎, 松下明弘, 坂本瑞貴, 中村弘輝, 岩永拓海

●車の特徴とチームの抱負

西日本工業大学学生フォーミュラチームです。今大会が初参加となります。車両は製作のしやすさと遊び心のあるデザインを考慮して作りました。初めての全日本学生フォーミュラ大会、チーム全員で楽しみたいと思っています。

●スポンサー

ドライバーズカフェ FOREST, レーシングガレージENOMOTO, FCC, ロプテックス, MISUMI, ザム・ジャパン, 深井製作所, ホンダショップライフ, ミツ和金属, TUNINGFACTORY 部動屋



85 大阪府立大学 Osaka Prefecture University

●メンバー

[CP] 畠中康成, [FA] 瀬川大資, [FA] 杉村延広, [FA] 片岡秀文, [MBR] 大村涼, 谷知樹, 楠田伸, 藤本正直, 寺浦裕哉, 福島亮人, 建部紘己

●車の特徴とチームの抱負

大阪府立大学自動車部学生フォーミュラチームは第10回大会以来5年ぶりに出場します。マシンのコンセプトは「Low Complexity Low Weight Low Risk」、シンプルな車輛を設計・製作しました。メンバー全員が初めての大会出場となるので車検通過、全種目完走を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 三星製作所, エクセディ, エフ・シー・シー, ソリッドワークスジャパン, NTN, 日信工業, ミスミ, Motoliberty, タカタ, ダウ化工, ウエストレーシングカーズ, 住友電装, プロト

NO DATA

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

86 RAJSHAHI UNIVERSITY OF ENGINEERING & TECHNOLOGY

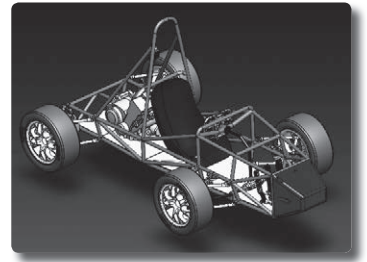
●メンバー

[CP] SUMIT KUMAR KARMOKER, [FA] MD. SAIFUL ISLAM, [MBR] MD ANIK KAMAL, SHAFIN MAHMUD JALAL, MD ABDULLAH AL MAMUN, MD. MUSA MAHMUD RANA, FARHAN KHALIL, Kh. Ferdous Wahid, Md. Roknuzzaman, Riziya Akter Keya, Md. Rafi Uddin, Md. Zahid Hasan, Tahrim Zaman Tila, Md. Mahmudul Hasan, Anika Fahmida, Md. Tenver Shahriar Utso, Shafi Md. Istiak, A T M Naser Nahedi Ador, Sourav Ghosh, Dipanzon Sarker, Md. Zahid Hasan, Razoan Mahmud, Md. Abu Saleh, Iftekhar Anam

●車の特徴とチームの抱負

. Colour: Black with green and Red. Wheelbase 1501.23mm. Suspension is Double A-arm Pushrod both rear and front. Gross vehicle mass is 321.5kg. Seamless Steel spaceframe is used. Our Team aspiration is to introduce

technology to general people. Specially those who are deprived of technological advances. Also to acquire Knowledge and establishing communication between different cultural background people. Engine is Honda CBR600RR with Maxpower of 118 hp and top speed of 158.6 mph overlength 2566.56mm



●スポンサー

RUET, Keyshot, Runner Automobile limited

96 Universitas Indonesia

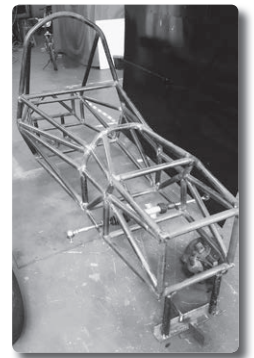
●メンバー

[CP] jordy angkawidjaja, [FA] Dr.-Ing. Mohammad Adhitya B.Eng., M.Sc., [MBR] Aditya Hartawan, Miftah Shidqi, Fachreza Imam Prathama, Muhammad Denni Kesuma, Damian Nicolas Adisuwono, Bayu Amarta Zulkarnaen, Rayhan Ammarsyah Nasution, Rahadian Dwi Putra, Rachmat Rahardian, Filbert Nainggolan

●車の特徴とチームの抱負

Features: Aerodynamic body, Robust chassis and components for safety reason. This year is our first participation in Student Formula Japan (SFJ). We hope that we can participate this race successfully, get a good results and have a chance to participate again in the future.

●スポンサー



98 Prince of Songkla University

●メンバー

[CP] Iklas Yayusah, [FA] Wacharin Kaewapichai, [MBR] Chanon Wongpotipan, Natakorn Faharoon, Amnard vinyoocheroenkul, Noppadon Malisong, Kanokwan Phungkhiang, Jirarote Arwut, Jakkapong Sengchuay, Annob Puckdeewanich, Vitchapad Boonyod

●車の特徴とチームの抱負

Car Features: The car include a rigidity frame, gripping, electric shifter, and turbocharger. Our car was designed for suitable at all conditions and make a good performance. Team Aspirations: Our soul is for benefit of mankind

●スポンサー

ENG. PSU ALUMNI TOZZHIN NSK HONDA ARDUINOTHAI



E1 一関工業高等専門学校/岩手大学/岩手県立大学 National Institute of Technology, Ichinoskei College/Iwate University/Iwate Prefectural University

●メンバー

[CP] 中津川社, [FA] 井上翔, [FA] 新井義和, [FA] 吉原信人, [FA] 土屋高志, [FA] 伊藤一也, [FA] 井上翔, [MBR] 佐藤洸太, 菊地俊行, 阿部拓実, 福田英勲, 阿部優樹, 瀧澤雄輝, 千葉康平, 中島萌, 齊藤康希, 千葉佑哉, 遠野秀俊, 駒井啓生, 佐藤凜太郎, 小澤大地, 菅原悠人, 多田航大, 福士舜介, 千葉瑞樹, 山生章義, 笹野大祐, 日下新, 中井優花, 六本木和也, 佐々木知洋, 阿崎賢史

●車の特徴とチームの抱負

世界初の技術「2モータートルク差増幅型TVD」を搭載した車両で出場します。スキッドパッド1位、総合6位、EV2連覇がチームの目標です。総合700点を目指し頑張ります！

●スポンサー

一関工業高等専門学校, 岩手大学, 岩手県立大学, 市光工業, いわぎん事業創造キャピタル, 岩手県自動車販売店協会, 岩手大学工学部高度試作加工センター, エスケーエス, 協和工業, 伊藤研究室, 佐原, 三幸歯車工業, 自動車技術会東北支部, 新菱オート(シンリョウレーシングチーム), トヨタ自動車東日本, 日信工業, ミクニ, ミツバ, モディ, リチウムエナジージャパン, 匠, 千田精密工業, 長島製作所, イワフジ工業, ヒロセ電機, プライムアースEVエナジー, 日本ビストンリング, 住友電装, ELEVIX, 深井製作所, ミスミ, EJサービス,



E2 トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTA TECHNICAL COLLEGE NAGOYA

●メンバー

[CP] 大西廉, [FA] 早川哲也, [MBR] 本間滉太郎, 赤谷知彦, 本野光哉, 志賀雄真, 佐々木隆志, 霜尾眞也, 森島寛雄, 林豊大, 川村元大, 西村直也, 伊藤大智, 酒井貴宏, 岡野大地, 今山真成, 宮田彬弘, 和田裕大, 田中大貴, 伊藤泰嗣, 畑山透, 藤川瑠星, 石黒千颯, 酒井慎悟, 森屋佑亮, 佐々木貴英, 武政勇輝, 武田紫甫, 後藤拓馬, 大島一輝, 河村祐希, 北上幸, 酒井翼, 山口孔也, 櫻井利基, 鈴木創哉, 中村光佑, 橋本兼吾, 寺川翔貴, 安達柁平, 矢下椋大, 金藤祐介, 佐藤大輔, 浦田裕一郎, 中園博貴, 星山寛治, 中島将斗, 浅岡祐太, 黒木勇翔, 都築和希, 中江健二, 手嶋隆貴, 松本成吉, 山口政一郎

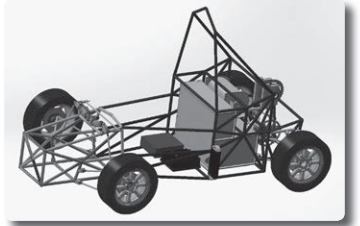
●車の特徴とチームの抱負

本年度は、昨年度車両の信頼性を維持しつつ、アキュムレータコンテナの配置・形状を大きく変更しました。これにより、運動性能を向上させることで、全動的

種類の完走及びEVクラスの優勝を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 豊田合成, 日本グッドイヤー, 和光ケミカル, タクティ, ソリッドワークスジャパン, エフ・シー・シー, タッド, 深井製作所, 協和工業, 愛知, トヨタカローラ愛知, 新明工業, イワタフクソー, 関谷醸造, 大仙産業, バイコージャパン, 岡野エレクトロニクス, ニコルレーシングジャパン, 高木製作所, イー・ブイ愛知, 矢崎総業, センサー・テクノロジーズジャパン, 教育産業, キョウセイ交通大学, ノムラマシン, エフティテック



E3 東北大学 Tohoku University

●メンバー

[CP] 石川裕太郎, [FA] 中村健二, [FA] 鎌田浩一郎, [MBR] 松井瑛, 沢里翔太, 田代直輝, 小西瑞生, 吉田彩乃, 窪田春香, 西村隼村, 近藤智洋, 穴戸健太, 永作太一

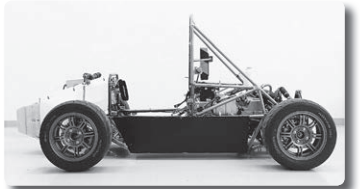
●車の特徴とチームの抱負

TFシリーズの特徴である速さ・軽さ・扱いやすさを維持しつつ、特に信頼性の向上に焦点を当てた設計としました。悲願のEV優勝と総合6位入賞を目指します。

●スポンサー

東北大学大学院工学研究科一倉・中村・後藤研究室, 東北大学未来科学技術共同研究センター, MotoGarage WINDS, 東北大学西澤潤一記念研究センター/マイクロシステム融合研究開発センター, 本田技術研究所, モディ, トヨタ自動車東日本, 宮城トヨタ, BOEING, トヨタレンタリース宮城, 東北特殊鋼, オートボックスセブン, 宮城ダイハツ販売, ネットトヨタ宮城, ネットトヨタ仙台, 仙台トヨペット, トヨタレンタリース仙台, 花壇自動車大学校, セット・エフ・ジャパン, KYOWA エンジニアリング・ラボラトリー, ニコフ, 梅沢無線

電機, ソリッドワークス・ジャパン, ミスミ, 日信工業, 協和工業, THK, NTN, VSN, 日本精工, 深井製作所, センサー・テクノロジーズ, 日本発条, 和泉テック, 渡部工業, ケーシン, プロトラッド, Twinkle Pochet, 住友電装, National Instruments, 十一屋ボルト, プラスミュー, Susprog, OZジャパン, Menter Automotive, 青葉工業, トヨタホームとうほく, トヨタL&F宮城, オートモーティブエナジーサプライ, 日本エレクトロライク, RSコンポネッツ, 小野精工, 三幸歯車, 矢崎総業, NOK, GVテクノロジーズ, 小野寺鐵工所, 工藤電機, TONE, 東北大学フォーミュラチームOB・OG会, パルスター, トヨタカローラ宮城



E4 Harbin Institute of Technology at Weihai

●メンバー

[CP] Xin Tan, [FA] Jianfeng Wang, [MBR] Zehua Qin

●車の特徴とチームの抱負

HIT Racing Team founded in 2013, our concept is 'Design to win, compete for victory', HRT-17E is based on innovation, lightweight and reliability. We design one piece CFRP monocoque, and we design our aerodynamic devices based on CFD. As for the powertrain, the PMSM motor and Lithium-Polymer battery is used to realise high power density and efficiency. Launch Control/Torque Control/EDS/Break Energy Regeneration System & data & logger system are available.

●スポンサー

猛獅科技集団, 光威集团, 万丰镁业, 科列, 蔚来汽车, 易车, 华海科技, 长城工具, 贸泽电子, 中科恒泰, 山东荣和国际赛车场Melasta, Igus, IPG, Continental, Bender, Ansys, Henkel, Loctite, Mathworks, Altair, MSC, Chroma, TIFAN, Sensata, jett op



E5 名古屋大学 Nagoya University

●メンバー

[CP] 柴山瑛輝, [FA] 鈴木達也, [MBR] 三久保瑛, 中尾海斗, 伊藤佑太, 豊島義弘, 辻温乃, 小杉直, 西村直樹, 永田裕宣, 脇屋熙士, 赤石大地, 竹内裕也, 宮木龍, 道木慎二, 瀧春菜, 山田陽平, 三下純平, 竹岡日菜, 中野壮毅, 杉浦圭, 高木新, 小川海渡, 宮島雅治, 中谷知剛, 塚本有美, 鈴木天, 西田龍我, 安田大毅, 上野直紀, 村上雅紀, 竹村亮太, 浜田達也, 田中誠也, 加藤剛史, 高垣連, 渡邊真生, 西本慎吾, 永井友崇, 佐藤孝樹, 王浩羽, 藤井海斗, 沼田修佑, 久野僚介, 楠直紘, 中安悟, 定行滉司, 吉田悠樹

●車の特徴とチームの抱負

"FEM-14" は初めてチーム単独で製作したEVマシンです。高出力・高トルクなモータと車両運動に優れたシャーシを生かしてオートクロス6位以上、エンデュランスファイナル出場を目指します。

●スポンサー

アイエムイー, アイシン・エィダブリュ, アイシン精機, IDAJ, IPG Automotive, アークアクトイブ, 旭化成建材, 旭千代田工業, アンシスジャパン, イグス, 石野サーキット, 石原ラジエーター工業所, ISOWA, 岩倉溶接工業所, エィダブリュ, エンジニアリング, エィティエス, エスエスモール, ドエッチ, ケー・エス, NTN, 江沼子車製作所, OZ S.p.A, 大山エンジニアリング, 岡島パイプ製作所, 加藤カム技研, 加藤キヤー製作所, 瀧部製作所, 河村工機製作所, 岐阜キヤー工業, CAST, キャリオ技研, キョウセイ交通大学, 協和工業, 共和電業, 呉工業, 興研, 幸田サーキットYRP, 岡山, 神戸製鋼所, コックピットツール, CAS, シー・アイ, スウィング, 住友電装, スリーボンド, セット・エフ・ジャパン, センサー・テクノロジーズジャパン, ソリッドワークスジャパン, 第一測範製作所, タイコエレクトロニクスジャパン, 大豊工業, タカタ, 中部工業, テクニカル, テクノノル, ジャパン, テクノソリューションズ, デンソー, 電子通信, 東邦テナックス, 東日製作所, トッパインプロダクト, トヨタケラム, 中沢錦造所, 日産自動車, 日信工業, 日本ワイアグレイド, 日本軽金属, 日本研紙, 日本トムソン, 日本バーカライジング, 日本発条, ネクスト, ノーマン・ハイレックス, コーポレーション, ひびき精機, ファッションミシマ, 富士精密, 藤田電子工業, 藤本サービス, 古藤工業, プレイヴオート, プロテック, プロトラッド, フジキン, ヘンケルジャパン, ボーイングジャパン, HOT, ボリラステックス, HONGKONG MINGDA INDUSTRIAL, 本田技研工業, ホンダドリーム名古屋西, ホンダマイスタークラブ, マキタ, The MathWorks, 丸紅情報システムズ, 丸和機械, ミスミグループ, ミルインターナショナル, 武蔵工業, メイド, メンター・グラフィックス, モリワキエンジニアリング, 矢崎総業, 山下製作所, RAMPF Group, Japan, ロートランドデイズ, レゾニックジャパン, ワールドウォーク, をくだ屋技研, トヨタ名大会, デンソー-東山会, アイシン精機OB会, 豊田中央研究所OB会, 名古屋大学学生会会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E6 静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology

●メンバー

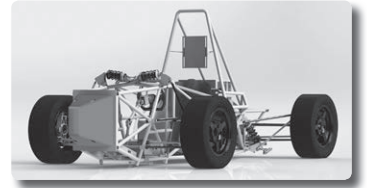
[CP] 牧野駿, [FA] 野崎孝志, [FA] 十朱寧, [MBR] 埋田祐希, 一木龍也, 坂本和哉, 新村磨矢, 杉浦聖大, 古谷優知, 矢野幸子, 白岩太一, 上口直樹, 金原匠吾, 久保田健斗, 齋藤駿, 酒井隼, 賤機弘樹, 中野瑛祐, 永井智崇, 山田留奈, 後藤祐希, 谷澤良, 室谷駿介, 麻野間宥太, 芦川麟太郎, 阿部僚太, 新井光一, 宿島圭人, 藤田絵里香, 高田菜, 八田真代, 張海鵬

●車の特徴とチームの抱負

シムメトリカルレイアウトによる運動性能向上を目指し、左右対称のレイアウトとしました。また、制御システムはドライバーが安全に走行できるシステムを目指しました。例年達成できていない全動的種目走破を目標に頑張ります。

●スポンサー

スズキ, ダイキン工業, 橋本鉄工所, ソリッドワークス・ジャパン, 鳥居自動車, ユニバンス, NTN, デイトナ, 大同工業, 関ものづくり研究所, THK, 協和工業, センサータ・テクノロジー・ジャパン, オエティカジャパン, タイコエレクトロニクス, 矢崎総業, アイ・アール・エス, 小楠金属, SHOEI, 深井製作所, ユタカ技研, エヌ・エム・ビー販売, プロトラッド, ザム・ジャパン, イグス, ISK, ミスミ学生ものづくり支援, 住友電装, 協永産業, ウエストレーシングカーズ, 富士コミュニケーションズ, 小糸製作所, 富士ゼロックス, ベルキャリアール, 鈴与商事, 鈴与システムテクノロジー, 鈴与建設, 静岡ビルサービス, 東海理機, 紀伊国屋書店, 中央発明研究所, 東日製作所, MathWorks, アルトナー, 日信工業, 富士精密, 呉工業, IDAJ, ロード・ジャパン, キノクエンタープライズ, 日本発条, 柴田車輛, 日本庄蓄端子製造, エッチ・ケー・エス, フジコーポレーション



E8 神奈川大学 Kanagawa University

●メンバー

[CP] 川口賢人, [FA] 中村弘毅, [FA] 山口光弘, [MBR] カラザスケビン, 田村健昇, 宮崎陽平, 小松奏絵, 島田霞, 中西康介, 黒田心, 田邊力也, 中前智隼, 杉本宏輝, 船木敬真, 嶋嶋涼, 佐藤厚太, 高村優吾

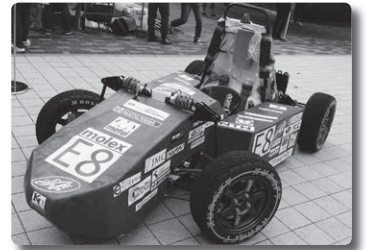
●車の特徴とチームの抱負

車重・熱・ノイズ…そしてレギュレーションと戦っている神奈川大学KURAFTです。昨年の車両をベースに問題点の改良を行い、車両の熟成をコンセプトに製作しました。動的審査全競技参加を目標として一生懸命頑張ります！

●スポンサー

川崎市産業振興財団, 松山工業, 松井工業, オズコーポレーション, 日の出製作所, 堤工業, SEVCON JAPAN, 理研オプテック, ウエストレーシングカーズ, レイズ, 日本モレックス, サイマコーポレーション, JMC, 先端技術開発研究所, SHIFT UP, オートショップ福井, 日信工業, ミスミ, ザム・ジャパン, deep stage, NTN, 西川精

機, 日本ドライケミカル, ヒロテック, ヒラミヤ, リニアテクノロジー, オートモティブエナジーサプライ, SUBARU, プラスミュール, 深井製作所, FCC, プロト, 日圧総業, ニフコ, サトーパーツ, Amphenol, 矢崎総業, Djac, MinebeaMitsumi, キタコ, 日置電機



E9 R V College of Engineering

●メンバー

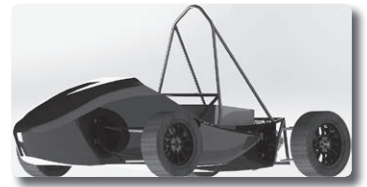
[CP] Ashad Farhan, [FA] Dr. Shanmukha Nagaraj, [MBR] Abhishek Hobalidar, Anoop Anand, Darshan Gadginmath, Ganne Sai Gokul, Karthik Sullia, Kiran Ganiger, Soubhig Shome, Prasanna P Kulkarni, Vikas Anand Jamkhandi, Vishal Anand Kulkarni

●車の特徴とチームの抱負

Team Chimera is a Hybrid/Electric Research Project team in R. V. College of Engineering, Bangalore, with the purpose of advancing in "Hybrid/Electric Automotive Technology" in India. This year, we are going to build the cost effective Electric Race car with more powerful motor and advance features like Regenerative Braking, better suspension and power-train, LiFePO4 battery pack and interactive dashboard.

●スポンサー

BEML, HP Coop Ltd, Toradex, Sensata, Mahindra Reva, Altium, MatLab, Accord Lasers, General Industries, JSW, Curtis



E10 Tongji University

●メンバー

[CP] Ma Ruisheng, [FA] Zhang Tong, [MBR] Ma Jiajun, Shen Lvyu, Li Peizheng, Zeng Yikai, Li Yiming, Gu Mingkang, Gu Peng, Chen Haoxiang, Song Shiyao, Xiao Hongyu, Liu Mengxuan, Bao Zhengyu, Li Qianhao, Xue Feng, Zhang Qingyi, Yang Zhifei, Li Junxing, Wu Wei, Li Ziwen, Jiang Tao, Wu Jingpei, Yin Jun, Li Mingzhe, Huang Luying, Ge Yixin, Sandro Busse, Yin Ding

●車の特徴とチームの抱負

DRe16 is our first 4WD car, and also the first car with full monocoque. We downsized to 10" rim and focused on lightweight. And for torque vectoring, traction control, we developed our own algorithm to improve the performance of DRe16. DIAN Racing is a passionate Formula

Student Electric team from Tongji University. Established in March 2013, the consists of 80 members.

●スポンサー

VW China, Sunshine Laser, Chroma, SAGW, SHEFFLER, Huahai Technologies, LEMO, Shanghai E-Drive



E11 Liaoning University of Technology

●メンバー

[CP] Chengbiao Song, [FA] Gang Li, [MBR] Guoliang Wu,Chenhui Xu, Haobo Zhang,Yinghao Ma,Siyuan Tang,Zengjiang Guo,Yang Li,Liming Wang,Na Li,Hongshuang Lang,Sai Liu,Youfu Zhang,Mingzhong Liu, Hongchen Xu,Yunxiang Lv,Xiaohui Song,Zhicheng Chen,Yiming Chen

●車の特徴とチームの抱負

Features: Carbon fiber suspension & Independent development of vehicle controller Team Aspirations: We regard ' Respect, Gratitude, Solidarity, Creativity' as our principles. Respect team pay. Be active and innovative. Make full efforts to build a pure electric formula car with excellent performance and to be one of the top class teams.

●スポンサー

Wonder Auto Group Limited; Yiche.com; NEXTEV; Auto Charity Foundation;Jinzhou Jinheng Auto Motive Safety System; Shenzhen Kiclear Technology Co.,Ltd; Jiangsu LOPAL Tech.Co.,Ltd;YATO; Shandong Changlu Tools Co.,Ltd; Igus Energychain-Systems and Bearings and Warehousing and Trade (Shanghai) Co.,Ltd; Shenzhen Lang Bowan Advanced Material Co.,Ltd; Shenzhen City Hua Jiexin Circuit Technology Co. Ltd; Luffy Technology; BENDER; ANSYS; Altair; Mscsoftware; Ningbo Beilun AoMeiKe industry and Trade Co.,Ltd; Suzhou CNP M&E Technology Co.,Ltd; Sensata Technology Management (Shanghai) Co. Ltd; Xinya Electronics Co.,Ltd; Luoyang Xinguang lithium battery technology Co. Ltd; Beijing Jiuzhou Huahai Technology Co.,Ltd; Suzhou Borui extract fire protection science and Technology Co.,Ltd



E12 King Mongkut's University of Technology Thonburi

●メンバー

[CP] Thanakrit Rattanamongkol, [FA] Surachate Chutima, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

The Black Pearl EV is a first electric vehicle Formula SAE of KMUTT Formula Student. Our main goal is to design the high performance vehicle with the highest power to achieve the Dynamics event especially in Autocross event.

●スポンサー

KMUTT,VOLTH,Tozzhin,Pasho,CHUTIMA,COCARE,SMART lab,BENDER,EMRAX,UNITEK, OXISO,NTS,Excedy,CAC



E13 Universitas Gadjah Mada

●メンバー

[CP] luqman adi prasetya, [FA] Muslim Mahardika, [MBR] Farid Ibrahim

●車の特徴とチームの抱負

We are Arjuna UGM proudly present our first ever formula electric car from Indonesia, The Arjuna IPC. Our car adheres to the principle of zero incident and zero accident. The main purpose of our electric car is to create a formula car that is environmentally friendly and also safe to drive. Our main goal in 2017 Japan FSAE is to pass all the static test and become the best rookie

●スポンサー

PT. Indonesia Kendaraan Terminal,PT. PJB,ISTW,PT. UNISEM,Bender



E15 新潟工科大学 Niigata Institute of Technology

●メンバー

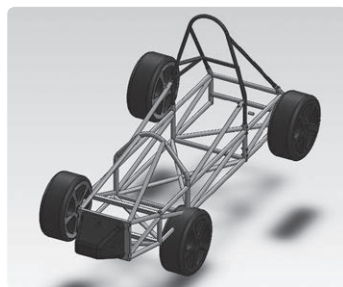
[CP] 三村康祐, [FA] 門松晃司, [FA] 金崎権, [MBR] 大淵祥也,佐々木龍也, 渡辺拓未,姚毅,橋本裕史

●車の特徴とチームの抱負

車両は今まで同様、インホイールモータ4基搭載の4WDです。パワーはそのまま保ち車体を軽量化することに成功しました。上位入賞を目指して頑張ります。

●スポンサー

品銀鉄工所,リミット,コロナ,酒井鉄工所,近藤電気商会,ダイニチ工業,和光ケミカル,北越工業,轟産業,二幸産業,柏陽工機新潟,ヨコハマタイヤ柏崎,古泉肇,有沢栄一,近藤鴻,矢崎総業,プロトラッド,ソリッドワークス,ジャパン,センサー・テクノロジーズジャパン,エトセトラ



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E16 専門学校トヨタ東京自動車大学校 *Toyota Technical College Tokyo*

●メンバー

[CP] 齋藤樹, [FA] 森修一, [FA] 菱沼雄祐, [MBR] 飯田史生, 山下大樹, 辻井亮太, 葛山広大, 大木翔, 田畑直樹, 田澤健太, 明世勲, 大友敦仁, 浅井優汰, 山本隼司, 山崎亮, 小野寺伸哉, 菊池颯士

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

E17 Universitas Islam Indonesia

●メンバー

[CP] Kristamayu, [FA] Yanuar Anaba Wahyuesa, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

スポンサー企業一覧

Sクラススポンサー 4社

TOYOTA

NISSAN

MOTOR CORPORATION

HONDA

日立金属

Materials Mag!c

Aクラススポンサー 17社

 **SUBARU** **MAZDA**

MITSUBISHI MOTORS

TAMADIC
Change creation into power **IPG**
AUTOMOTIVE**NOK****VSN****AININ****HKS****Kawasaki** **SUZUKI****DENSO**

MOTION & CONTROL™

NSK**HITACHI**
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

HTFT
Honda TechnoFort

 **YAMAHA**
Revs your Heart

Bクラススポンサー 48社

HORIBA
Explore the future**YORZU**

UD TRUCKS

NIFCO **HINO** **BOSCH**
Invented for life**dSPACE**

KYB
Our Precision, Your Advantage

MAGNETI MARELLI**Mentor**
A Siemens Business

世界をなめらかにする仕事。

NTN**TBK**

AW
アイシン・エイ・ダブリュ

ADVICS **Altair****ANSYS****ETAS****ISUZU** **株式会社 インターテクノ**
Intertecno Co., Ltd.**AVL**



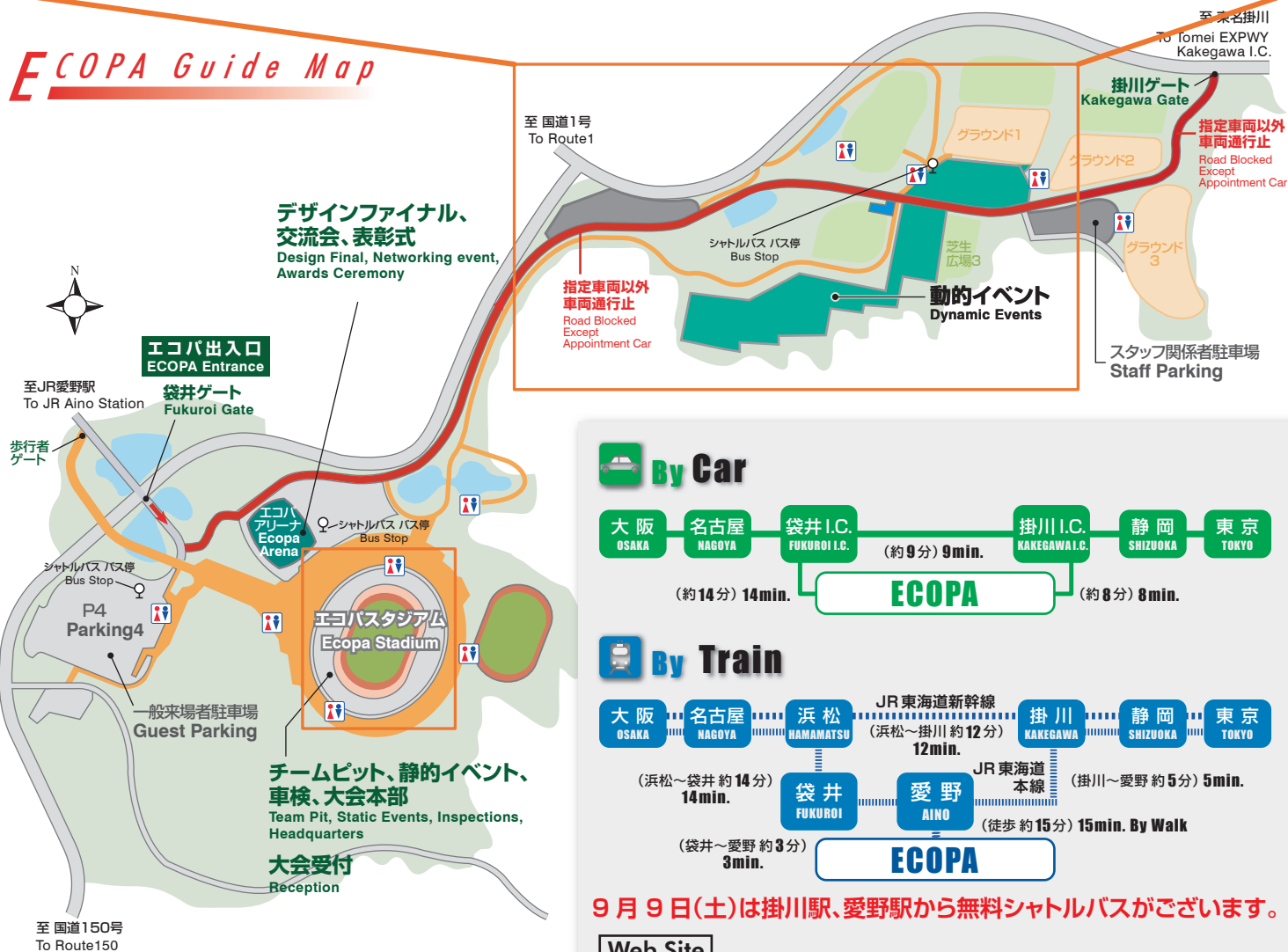
Cクラススポンサー 79社 他1社



Competition Site



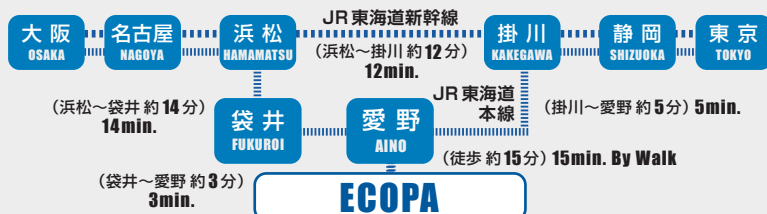
ECOPA Guide Map



By Car



By Train



9月9日(土)は掛川駅、愛野駅から無料シャトルバスがございました。

Web Site

<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>